

FMV

FMVで 見る・録る・残す ガイド



1 このパソコンでできること

2 準備をする

3 すぐにテレビ/DVD/CDなどを楽しむ

**4 Windowsを起動して
テレビ/DVD/CDを楽しむ**

5 デジタル放送を楽しむ

対応機種
DESKPOWER LXシリーズ [注]、CEシリーズ、
BIBLO NXシリーズをお使いの方
※ LX50T、LX40TNを除く

6 困ったときのQ&A

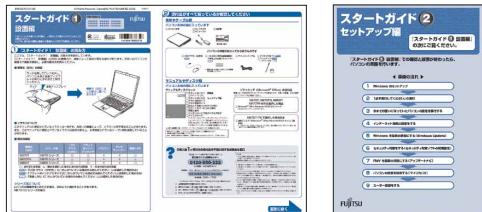
付 錄

FUJITSU



冊子のマニュアル

スタートガイド（1 設置編 2 セットアップ編）



使い始めるまでの準備はこれでバッチリ

- 『スタートガイド1 設置編』
- 『スタートガイド2 セットアップ編』

FMV活用ガイド



- 画面上での基本的な使い方
- FMVのおすすめ活用法
- 画面マニュアルの使い方
- マイリカバリ
- バックアップ
- トラブル解決Q&A
- リカバリ（ご購入時の状態に戻す）
- 廃棄・リサイクル

FMVで見る・録る・残すガイド



テレビチューナー内蔵機種に添付

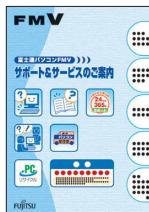
- テレビについて
 - ・テレビの見かた
 - ・録画のしかた
 - ・保存のしかた
- テレビなどに関するQ&A

FMV取扱ガイド



- 各部の名称と働き
- パソコンの取り扱い
 - ・電源の入れ方/切り方
 - ・音量の調整
 - ・輝度の調整 etc.
- 周辺機器の設置/設定/増設
- お手入れ
- 仕様一覧

サポート&サービスのご案内



- ユーザー登録・特典
- AzbyClubのご案内
- 困ったときは
- 故障かな？と思ったときは
- お問い合わせ先
- 操作指導サービス
- お問い合わせ票/修理依頼票



画面で見るマニュアル

説明している主な内容

- パソコンの基本
- セキュリティ対策
- インターネット/Eメール
- FMV使いこなし事例集
- パソコン本体の取り扱い
- 周辺機器の接続
- 添付ソフトウェア一覧
- 困ったときのQ&A
- etc.



画面で見るマニュアルの始め方

- 1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「富士通サービスアシスタント（マニュアル&サポート）」の順にクリック
- 2 「画面で見るマニュアル」をクリック



テクニカルコミュニケーション協会が定める
「画面で見るマニュアル標準マーク」です。

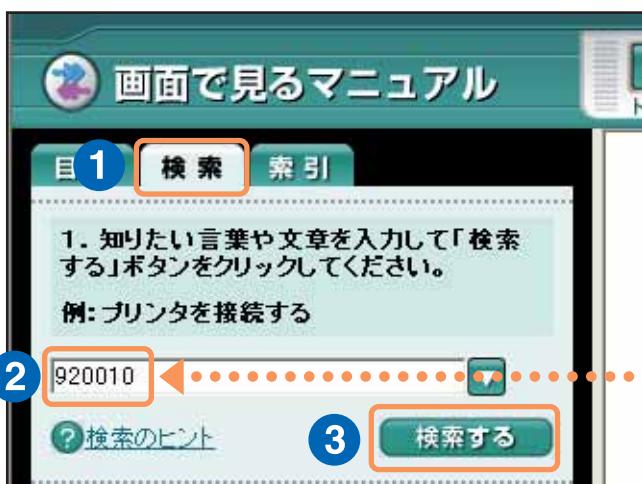
冊子のマニュアルの本文内に、>🔍「* * * * * *（文書番号）」とある場合は、「画面で見るマニュアル」で検索してご覧ください。

参照

- Windows の画面について

『画面で見るマニュアル』>🔍「920010」で検索
→「Windows の画面と各部の名称」

文書番号：>🔍の横にある6桁の数字



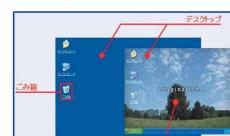
文書番号（6桁の数字）を
入力して「検索する」を
クリック

- 「検索」をクリック
- 文書番号（6桁の数字）を入力
- 「検索する」をクリック

文書番号の内容が表示

Windowsの画面と各部の名称

Windowsの画面には、アイコン、ごみ箱、デスクトップ、タスクバー、背景(壁紙)、「スタート」ボタンなど、いろいろなものが表示されています。



• デスクトップ
Windowsの背景全体です。
• ごみ箱

「目次」、「検索」、「索引」など、他にもいろいろな探し方があります。
「画面で見るマニュアル」について詳しくは、『FMV活用ガイド』の
「パソコンの画面で見るマニュアルを活用する」をご覧ください。

この本で見つからない情報は、「画面で見るマニュアル」で!

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→

「 富士通サービスアシスタント(マニュアル&サポート)」の「画面で見るマニュアル」

目 次

このマニュアルの表記について	6
安全上のご注意	8
お使いになる上でのご注意	8

第1章 このパソコンでできること

このパソコンのおすすめ機能	12
FMVですぐに楽しむ	14
テレビを楽しむ	16
DVD-VIDEOや音楽CDを楽しむ	19
このマニュアルで扱う「見る・聞く・録る・残す」について	20
デジタル放送について	23
DVD-VIDEOを見るときの注意	24

第2章 準備をする

準備の流れ	26
準備する	27

第3章 すぐにテレビ/DVD/CDなどを楽しむ

「インスタントMyMedia」の起動／終了のしかた	34
「インスタントMyMedia」の操作のしかた	37
テレビを楽しむ	40
パソコンに保存した動画や音楽のファイルを再生する	53
DVD/CDを再生する	58
「インスタントMyMedia」の設定を行う	65
「インスタントMyMedia」をお使いになる場合の注意	76

第4章 Windowsを起動してテレビ／DVD／CDを楽しむ

「TVfunSTUDIO」を準備する	80
基本的なテレビの見かた	85
便利なテレビの見かた	89
番組表を使う	94
テレビを録る	99
録ったテレビを再生する	131
録ったテレビを削除する	140
昔録ったビデオテープをパソコンにダビングする	146
録ったテレビをDVDに残す	149
DVD-VIDEOを楽しむ	161
HD DVD-Videoを楽しむ(BIBLO NX95T/Dのみ)	167
音楽CDを楽しむ	171
こんなこともできます	180

第5章 デジタル放送を楽しむ

デジタル放送について	184
「DigitalTVbox」を準備する	188
デジタル放送を見る	199
デジタル放送を録る	203
録ったテレビをDVDに残す	225
録ったテレビを再生する	229
録ったテレビを削除する	232

第6章 困ったときのQ&A

画面がおかしい	238
音が聞こえない／変な音が聞こえる	248
操作が効かない	250
録画できない	254
メッセージが表示される	257

付 錄

テレビ番組の録画データについて	260
「インスタントMyMedia」をアップデートする	265
録ったデジタル放送番組をバックアップする	266
索引	267

インスタント MyMedia の使用許諾契約書

この使用許諾契約書は、インスタントMyMedia機能を搭載した、パソコン本体のみ有効です。

お客様は、マイクロソフトの関係会社(以下、「MS」といいます)から富士通株式会社(以下、「富士通」といいます)がライセンスしたソフトウェアを含むパソコン(以下「本デバイス」)を購入されました。本デバイスにインストールされているこれらのMS製ソフトウェア製品、それに関連する媒体や印刷物、およびオンライン文書または電子文書(これらを総称して以下、「本ソフトウェア」)は、著作権法およびその他の知的財産に関する法律および条約によって保護されています。富士通、MSそしてMSの供給者(マイクロソフト含む)は、本ソフトウェアの権原、著作権、およびその他の知的財産権を所有しています。本ソフトウェアは、ライセンスされるものであり、権利が譲渡されるものではありません。すべての権利は留保されています。

お客様が、本契約の条項に同意されない場合、本デバイスを使用したり、または本ソフトウェアをコピーしたりすることはできません。同意できない場合は、富士通の返品ポリシーに従い、未使用的本デバイスを返品することを富士通へ連絡し、その指示に従ってください。本ソフトウェアを使用することにより(本デバイスでの使用を含みますがそれだけに限定されません)、お客様は本契約に同意(または以前の同意を追認)されたものとします。

ソフトウェア ライセンスの許諾

本契約は以下のライセンスをお客様へ許諾します。

- お客様は、本デバイスにおいてのみ本ソフトウェアを使用することができます。

製品仕様に関する条件

・ デバイス接続

本ソフトウェアは、本デバイス上にて一度に3つ以上のプロセッサで使用することはできません。お客様は、以下のサービスを利用するため、サーバメッセージブロック(SMB)を経由して、本デバイスを、同時に最大10台のコンピュータおよびその他の電子機器と接続することが出来ます。そのサービスとは、(a)ファイルとプリンタの共有サービス、(b)インターネット情報サービス、もしくは(c)リモートアクセス=遠隔からのアクセス(接続共有含む)になります。最大10台までの接続には、複数のハードウェアやソフトウェアを通して、あるいは、接続を共有したり集約したりすることにより間接的に接続することも含まれています。この最大10台までの接続は、本ソフトウェアのその他の利用に対しては適用されません。TCP/IP経由で無制限に同時に入ってくる内部接続については、許諾されます。

・ MPEG-4 映像標準に関する注意

本ソフトウェアには、MPEG-4映像解読の技術が含まれていることがあります。この技術は、ビデオ情報のデータ圧縮を行なうためのフォーマットです。この技術に関しては、MPEG LA, L.L.C.より、以下の注意書きをすることが義務付けられています：

MPEG-4映像標準に準拠して本製品を使用することは、以下に直接関係する場合を除き、禁止されています。(A)データや情報を(i)事業組織に携わっていない消費者が無償で作成または取得し(ii)個人の目的のみで使用する場合;および、(B)MPEG LA,L.L.C.により別途特定のライセンスを受けているその他の使用による場合。

これらの注意に関し質問がある場合には、MPEG,L.L.C., 250 Steele Street, Suite 300, Denver, Colorado 80206, Telephone 303 331.1880; FAX 303 331.1879; www.mpegl.comにご連絡ください。

・ 製品サポート

本ソフトウェアに関する製品サポートは、MSおよびマイクロソフトまたはその関係会社からは提供されません。本ソフトウェアのサポートに関しては、本デバイスに添付されている文書、マニュアル等に従って富士通に問い合わせてください。本契約に関してのご質問、あるいはその他の理由で富士通にご連絡なさる場合は、本デバイスに添付のドキュメントに記載されている連絡先にご連絡ください。

・ パックアップコピー

本ソフトウェアのパックアップコピーは1つ作成することができます。お客様は、本ソフトウェアを、本デバイス上での保管および再インストールの目的に限り、パックアップコピーを使用できます。本契約またはその国または地域の法律によって明示的に規定されている場合を除き、本ソフトウェアのそれ以外のコピーを、本ソフトウェアに付随の印刷物のコピーも含め、作成することはできません。本ソフトウェアのパックアップコピーを他のユーザーに貸与、賃貸、レンタル、またはその他の方法で譲渡することはできません。

・ 本デバイスのコンポーネントとしての本ソフトウェアー譲渡

本ライセンスは、共有や譲渡をしたり、複数のコンピュータ上で同時に使用したりすることはできません。本ソフトウェアは、単独の統合製品として本デバイスにライセンスされ、本デバイスでのみ使用できるものです。本ソフトウェアが本デバイスに付いていない場合は、お客様は本ソフトウェアを使用することはできません。お客様は、本ソフトウェアのコピーを残さない場合に限り、本ソフトウェアを永久に販売したり譲渡したりする目的においては、本契約におけるお客様の権利を永久に譲渡することができます。本ソフトウェアがアップグレード版の場合の譲渡では、本ソフトウェアのすべての以前のバージョンを含めて譲渡しなければなりません。また、委託販売として間接的に譲渡することはできません。譲渡の前に、本ソフトウェアを受け取る譲渡先の利用者は本契約のすべての条項に同意しなければなりません。

・ フォールト トレラント性の未対応

本ソフトウェアは、障害が発生しても動作を続行できるフォールト トレラント性を備えていません。本デバイスにおいて本ソフトウェアをいかに使用するかは富士通が独自に決定したものです。本ソフトウェアのかかる使用への適合性を判断するにあたっての十分な検証は富士通により実施されたものであり、一切MSの関知するところではありません。

- ・本ソフトウェアに対する無保証
本ソフトウェアは現状有姿かつ瑕疵を含んだ条件で提供されています。本ソフトウェアがお客様にとっての満足できる品質、性能、正確性を有しているか、およびそのための努力(過失が無いことを含みます)に関するすべてのリスクは、お客様が負担しなければなりません。また、本ソフトウェアの平穏享有の妨害または権利侵害に対する保証を一切いたしません。お客様が本デバイスまたは本ソフトウェアに関する保証を受けた場合、かかる保証はMSからのものではなく、MSを拘束するものではありません。
- ・損害に関する免責
法律で禁止される場合を除き、本ソフトウェアの使用または動作に関して生じるいかなる間接損害、特別損害、付随的損害または偶発的損害に関してMSは一切責任を負いません。たとえ救済手段がその実質的目的を達成せない場合であっても、上記の責任制限が適用されます。いかなる場合もMSの責任は、250米ドル相当額を超えないものとします。
- ・使用制限
本ソフトウェアは、安全装置が必要な危険な環境での使用や再販をするために作られているものではありません。そのような危険な環境とは、例えば、施設、航空ナビゲーションや情報システム、航空管制システムなどデバイスや、本ソフトウェアが誤動作を起こすことにより、装置やシステムのオペレーターまたはその他の人が負傷または死にいたることが予測できるような環境などです。
- ・リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アセンブルの制限
お客様は、法律により明示的に認められている場合を除き、本ソフトウェアをリバースエンジニアリング、逆コンパイル、または逆アセンブルすることはできません。
- ・レンタル/商業的ホスティングの禁止
お客様は、本ソフトウェアをレンタル、リース、賃貸したり、または他者に商業的ホスティングサービスを提供することはできません。
- ・コンポーネントの分離
本ソフトウェアは、一つの製品としてライセンスされています。そのコンポーネントの部分を分離して複数のコンピュータで使用することはできません。
- ・データの使用に関する承諾
お客様は、MS、マイクロソフトおよびそれらの関連会社が、本ソフトウェアに関連した製品サポートサービスの一部として集めた技術情報を収集して使用することができる事を承諾するものとします。ただし、MS、マイクロソフトおよびそれらの関連会社は、製品の向上のため、またはお客様にカスタマイズされたサービスもしくは技術を提供するためにのみ、この情報を使用できるものとします。MS、マイクロソフトおよびそれらの関連会社は、第三者にこの情報を開示できるものとしますが、その場合、お客様を特定することとなるような方法で開示しないものとします。
- ・商標
本契約は、製造者、MS、マイクロソフトの関係会社またはその供給者の商標やサービスマークに関する権利を許諾するものではありません。
- ・第三者のサイトへのリンク
お客様は、本ソフトウェアの使用に伴い、第三者のサイトにリンクする場合があります。その第三者のサイトは、MSまたはマイクロソフトまたはその関係会社の管理下にはありません。MSまたはマイクロソフトまたはその関係会社は、リンク先のサードパーティのコンテンツやその第三者のサイトに含まれているリンク、またはそれらの修正やアップデートに対して責任を負いません。また、第三者のサイトから受信するwebキャスティングまたはその他のいかなる形式の送信についてもMSまたはマイクロソフトまたはその関係会社は責任を負いません。これらのリンクはお客様の利便性を考慮するためにのみ提供されているものであり、リンクが含まれていることが、MSまたはマイクロソフトまたはその関係会社によるそのサイトへの保証を示すものではありません。
- ・追加のソフトウェアサービス
本契約は、お客様が本ソフトウェアのコピーを最初に入手したとき以降に、お客様が富士通およびMSまたはマイクロソフトまたはその関係会社から入手されるアップデート版、機能追加、アドオン、コンポーネント、製品サポートサービス、インターネットベースのサービスコンポーネント(以下、「追加コンポーネント」)に対しても適用されます(ただし、更新された条項やその他の契約書にて同意している場合には、それらの条件が適用されます。)もしもごのような追加コンポーネントに他の使用条件が付随しておらず、追加コンポーネントがMSまたはマイクロソフトまたはその関係会社からお客様に提供される場合、お客様は本契約と同じ条件にて、その法人からライセンスを許諾されることになります。ただし、以下の場合は例外となります。(i)追加コンポーネントを提供するMSまたはマイクロソフトまたはその関係会社が、本契約における「製造業者」に代わってそのような追加コンポーネントに関するライセンサーになる場合、(ii)法律上許諾される最大限の範囲において、追加コンポーネントとそれにに関するサポートサービス(もしもあれば)を、現状有姿かつ不足があつてもそのままの状態で提供する場合。本契約におけるその他すべての損害の制限、放棄、そして本ソフトウェアに付随で提供される特殊な条件は、その追加コンポーネントにも適用されます。
MSまたはマイクロソフトまたはその関係会社は、本ソフトウェアの使用によってお客様に提供されたか、あるいはお客様が利用可能なインターネットベースのサービスを中止する権利を留保するものとします。
- ・リカバリ メディア
本ソフトウェアが、本デバイスとは別に、富士通からリカバリメディアを提供されている場合、お客様は、かかるリカバリメディアを使用して、本デバイスに既にインストールされている本ソフトウェアを復元もしくは再インストールすることができます。
- ・輸出規制
お客様は、本ソフトウェアが欧州連合、アメリカ合衆国の輸出に関する規制の対象となることを認めるものとします。お客様は、本ソフトウェアに適用されるすべての国内法および国際法(アメリカ合衆国の輸出管理規則ならびに、アメリカ合衆国その他の政府機関により交付されたエンドユーザー使用および目的地の制限を含みます)を遵守することに同意されたものとします。詳細については<http://www.microsoft.com/exporting/> をご参照ください。
- ・契約終了
お客様が本契約の条項に違反した場合、富士通またはMSは、他の権利を害することなく、本契約を終了することができます。そのような場合、お客様は、本ソフトウェアのコピーおよびそのコンポーネントをすべて破棄しなければなりません。

このマニュアルの表記について

画面例およびイラストについて

表記されている画面およびイラストは一例です。お使いの機種やモデルによって、画面およびイラストが若干異なる場合があります。また、イラストは説明の都合上、本来接続されているケーブル類を省略している場合があります。

本文中の記号について

本文中に記載されている記号には、次のような意味があります。

 重要	お使いになるときに注意していただきたいことや、してはいけないことを記述しています。必ずお読みください。
 POINT	操作に関連することを記述しています。必要に応じてお読みください。
	参照先を記述しています。
 参考	参照していただきたいマニュアルを記述しています。
	冊子のマニュアルを表しています。
	画面で見るマニュアルを表しています。 (起動方法について、このマニュアルの巻頭でご案内しています。)
	リモコンで操作する手順を説明しています。
	マウスで操作する手順を説明しています。
	CD-ROM/DVD-ROMを表しています。

パソコンの電源状態について

このマニュアルではパソコンの電源を入れたときの状態を、
それぞれ次のように表記しています。

パソコンの状態	このマニュアルでの表記
Windows XP Home Edition、または Windows XP Professionalが起動している状態。	Windowsが起動しているとき
「インスタントMyMedia」が起動している状態。 注:この場合はWindows XP Home Edition、または Windows XP Professionalは起動していません。	「インスタントMyMedia」が起動しているとき

製品などの呼び方について

このマニュアルでは製品名称などを、次のように略して表記しています。

製品名称	このマニュアルでの表記
FMV-DESKPOWER、FMV-BIBLO	FMV
FMV-DESKPOWER	DESKPOWER
FMV-BIBLO	BIBLO
富士通サービスアシスタント V3.6	サービスアシスタント
外部デジタル・ハイビジョン・テレビチューナー、 BS/CS/CATVチューナー、 ケーブルテレビ会社用のホームターミナル	セットトップボックス
xD-Picture Card™	xD-ピクチャーカード
ExpressCard™/34 モジュール、 ExpressCard™/54 モジュール	ExpressCard

BIBLOをお使いの方へ

このマニュアルで「マウスで操作する」とある箇所は、フラットポイントでも操作できます。

商標および著作権について

ドルビー、DOLBY、ダブルD記号、AC-3およびプロロジックはドルビーラボラトリーズの商標です。

xD-PictureCard™、xD-ピクチャーカード™は、富士写真フィルム株式会社の商標です。

ExpressCard™、ExpressCard™ロゴは、Personal Computer Memory Card International Association (PCMCIA) の商標で、富士通へライセンスされています。

各製品名は、各社の商標または登録商標です。

各製品は、各社の著作物です。

All Rights Reserved, Copyright©FUJITSU LIMITED 2006

画面の使用に際して米国Microsoft Corporationの許諾を得ています。

安全上のご注意

FMVを安全に正しくお使いいただくための重要な情報です。

本製品でテレビやDVD、ゲームなどの映像を見たり、本製品にご家庭のテレビなどを接続してご利用になる場合には、部屋を明るくして、画面から充分離れてご覧ください。

映像を視聴する方の体質によっては、強い光の刺激を受けたり、点滅の繰り返しによって一時的な筋肉の痙攣や意識の喪失などの症状を起こす場合がありますので、ご注意ください。また、このような症状を発症した場合には、すぐに本製品の使用を中止し、医師の診断を受けてください。

お使いになる上でのご注意

● 電波の受信状態について

- ・画像および音声の品質は、アンテナの電波受信状況により大きく左右されます。
- ・本製品をお使いになる地域の電波状態が弱い場合や、室内アンテナをご利用の場合などは、受信状態が悪く、画質に影響が出ることがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをお使いになる場合は、アンテナブースターの取扱説明書をご覧ください。

● 大切な録画・録音・編集について

- ・大切な録画・録音・編集を行う場合は、事前に試し録画・録音・編集をして、正しくできることをご確認ください。本製品およびディスクを使用中に、万一何らかの不具合が起きて、録画・録音・編集されなかった場合、その内容の補償およびそれに付随する損害に対して、当社は一切の責任を負いかねます。
- ・大切な内容の録画・録音・編集済みのデータを記録してあるディスクを、定期的にバックアップすることをおすすめします。記録されたデジタル信号は劣化しませんが、ディスクの経年変化によってはデジタル信号が読み出せなくなったり、消えてしまったりする場合があります。

● ハードディスクについて

パソコンに内蔵されているハードディスクは非常に精密な機器です。お使いの状況によっては、部分的な破損が起きたり、最悪の場合はデータの読み書きができなくなる恐れもあります。ハードディスクは、録画・録音・編集した内容の恒久的な保存場所ではなく、一度見るためや、編集したりDVDにダビングしたりするまでの一時的な保管場所としてお使いください。

● 停電などについて

- ・本製品の動作中に停電などが起こると、録画ができなかったり、内蔵ハードディスクに保存してある録画内容が損なわれたりすることがあります。録画した大切な録画内容は、DVDにコピーして保存されることをおすすめします。
- ・DVDへの録画中に停電が発生した場合、録画に失敗することがあります。またこのとき、録画していたディスクが使用不可能になることがあります。

● 著作権について

- ・本製品で録画・録音したものを、無断で複製、放送、上映、有線放送、公開演奏、インターネット配信、レンタル（有償・無償を問わず）することは、法律により禁止されています。
- ・本製品には、マクロビジョンコーポレーション及びその他の権利者が所有している米国特許の方法クレームその他の知的財産権で保護されている著作権保護のための技術が搭載されています。この著作権保護のための技術の使用に関しては、マクロビジョンコーポレーションの許可が必要ですが、家庭及びその他の限定された視聴に限っては許可を受けています。またリバースエンジニアリングや分解は禁止されています。

● 本製品におけるMPEG-4 ライセンスに関する注意

本製品は、MPEG-4 ビジュアル規格特許ライセンスを管理するMPEG LA LLC から弊社が製造・販売のライセンス許諾を得て提供しているものです。MPEG-4 ビジュアル規格に準拠した態様で、本製品を個人が無償で使用することは、前記ライセンス許諾の範囲内であり許可されています。上記以外の使用については許可されておりません。

● コピーガードについて

「TVfunSTUDIO」はコピーガード機能として、マクロビジョン方式、CGMS-A方式に対応しています。市販、レンタル、放送などのコンテンツ（映画やドラマなど）のうち著作権保護されているものや、一部のビデオ機器のメニュー画面や操作画面などでコピーガード機能が働いているものは、録画することはできません。また、コピーガード機能（マクロビジョン方式、CGMS-A方式）に対応していない機器で録画した映像を入力した場合や、劣化したビデオテープの映像を入力した場合、電波受信状況が良くない場合、コピーガード情報として検出され、映像の録画ができないことがあります。地上・BS・110度CSデジタル放送、またはケーブルテレビに含まれるデジタル放送など、デジタル放送受信機器で受信する番組には、コピーガード機能が働いている場合があります。これらのデジタル放送受信機器からパソコンに映像を入力するときに、コピーガード機能が働いている番組の映像をパソコンで録画することはできません。

● 映像の表示について

DESKPOWERをお使いの場合、「TVfunSTUDIO」のライブモードの映像は、ご使用の機種や使用状況により家電テレビなどに比べて遅れて表示されます。

これは、パソコンの画面に映像を表示する仕組みによるもので故障ではありませんが、次の制限事項があります。

- ・ライブモードの映像や音声は、約0.2秒の遅れが生じるので、テレビゲームやカラオケなど操作に支障をきたす場合は、「TVfunSTUDIO」の設定にある「プログレッシブ表示」を無効にしてお使いください。

● テレビの視聴や録画、再生などに関する注意

- ・「DigitalTVbox」や「TVfunSTUDIO」をお使いのときに他のソフトウェアが動作していると、音が飛んだり、映像が正しく表示されないなど、正常に動作しない場合があります。
CPU使用率やメモリ使用量が高い状態で録画や再生を行うと、録画したデータがコマ落ちしたり、再生画面がコマ落ちすることがあります。コマ落ちした映像データを修復することはできません。録画中や再生中は他のソフトウェアを使用しないようにするなど、CPUへの負荷が高くならないよう、ご配慮ください。
- ・テレビの視聴や録画をしているときに、使用状況やシーンによっては、映像がスムーズに再生されない場合があります。

● テレビやDVDをよりスムーズな映像でお楽しみいただくために

本製品に用意されているインターネットのセキュリティ対策ソフト「Norton Internet Security」をご使用の場合、「TVfunSTUDIO」、「WinDVD」、「DigitalTVbox」は、Windowsを起動してから約5～10分後に起動することをお勧めします。

「Norton Internet Security」は初期設定を行った後、Windowsを起動するたびにパソコンの環境をチェックします。このチェックの間（約5～10分）、他のソフトウェアの動作が遅くなる場合があります。

そのため、チェックの間に「TVfunSTUDIO」、「WinDVD」、「DigitalTVbox」でテレビ番組やDVDを視聴すると、映像がスムーズに再生されない場合があります（録画データには影響ありません）。

なお、この情報は株式会社シマンテックのサポートページ(<http://www.symantec.com/region/jp/techsupp/regist/oem/fujitsu/> の「DVDやテレビを視聴するときのご注意」)にも記載されています。

● 録画中のウイルススキャンについて

テレビの録画中に、ウイルススキャンが開始されると、録画が正常に行われないことがあります。録画中は、ウイルススキャンを行わないでください。また、予約録画を行う場合は、同じ時間帯に自動スキャン機能が動作しないようご注意ください。

● BIBLOをお使いになるときの注意

- ・次の操作を行う場合は、パソコン本体にACアダプタを取り付けてください。
 - 「インスタントMyMedia」や「TVfunSTUDIO」で録画を行う場合
 - 「DigitalTVbox」で録画を行う場合（NXシリーズをお使いの場合）
 - CD/DVDに書き込み／書き換えを行う場合
- ・ワンタッチボタンで操作できる機能があります。

参照 ワンタッチボタン



→「パソコンの取り扱い」→「ワンタッチボタン」

● その他の注意

- ・「TVfunSTUDIO」または「DigitalTVbox」をご使用中は画面のプロパティの設定を変更しないでください。
- ・「TVfunSTUDIO」または「DigitalTVbox」は、メディアプレーヤーなど、他のソフトウェアと同時に使用しないでください。
- ・ハードディスクへの録画を頻繁に行うと、ハードディスク内のファイルが断片化され、ハードディスクへの読み書き速度が低下します。定期的なデフラグの実行をおすすめします。

参照 デフラグ



→「920330」で検索

→「デフラグでハードディスクを整える」



第1章

このパソコンでできること

このパソコンのおすすめ機能	12
FMVですぐに楽しむ	14
テレビを楽しむ	16
DVD-VIDEOや音楽CDを楽しむ	19
このマニュアルで扱う「見る・聞く・録る・残す」について	20
デジタル放送について	23
DVD-VIDEOを見るときの注意	24

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について
添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

**インスタントMyMedia、DigitalTVbox、
3D MediaSurfing、WinDVD、WinDVD HD、MyMedia**

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

詳しくは、『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

TVfunSTUDIO

Panasonic ソフトウェアサポート窓口

詳しくは、『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

このパソコンのおすすめ機能

FMVでもっとテレビやDVD、音楽を楽しんでいただくために、このパソコンのおすすめ機能をご紹介します。

お使いの機種で使用できる機能とソフトウェアは、次の表でご確認ください。



Windowsが起動していないとき

目的	ソフトウェア名称	DESKPOWER		BIBLO	
		LX	CE	NX	NB
テレビを見る・録る・残す (アナログ放送)	• P.14 インスタントMyMedia				
DVDを見る		○	○	○	○
音楽を聞く					





Windows が起動しているとき

目的		ソフトウェア名称	DESKPOWER		BIBLO	
			LX	CE	NX	NB
テレビを見る・録る・残す → P.16	アナログ放送	TVfunSTUDIO	○	○	○	○
	デジタル放送	DigitalTVbox	○ [注1]	○	○	-
DVDを見る → P.19	DVD-VIDEO	WinDVD	○	○	○	○
	HD DVD-Video	WinDVD HD	-	-	○ [注2]	-
音楽を聞く → P.19	MyMedia		○	○	○	○
録画番組の一覧を 3Dビューで表示する → P.16	3D MediaSurfing		○	○	○	○

注1: LX50T、LX40TNを除く

注2: NX95T/Dのみ



FMV すぐに楽しむ

Windowsを起動しなくても、添付のソフトウェア「インスタント MyMedia（マイメディア）」を使って、すぐにテレビや音楽を楽しむことができます。

FMVをテレビやHDD/DVDレコーダー、CDプレーヤーのように家電感覚でお使いください。

「インスタント MyMedia」のメニュー

テレビ（テレビモード）

テレビを見たり、ビデオデッキやセットトップボックスなどの外部映像機器の映像を見ることができます。

また、見ている映像をそのままハードディスクやDVD-RAMに録画できます。

DVD/CD（DVD/CD モード）

音楽CDやDVD-VIDEOソフトや、

「インスタントMyMedia」や「TVfunSTUDIO」でDVD-RAMに録画したテレビ番組
[注1]を再生することができます [注2]。

注1：異なるソフトウェアのデータを追加で書き込んだDVD-RAMは再生することはできません。

注2：ビデオCDソフトを再生することはできません。

ビデオ再生（ビデオ再生モード）

「インスタントMyMedia」でハードディスクに録画したテレビ番組や、

「TVfunSTUDIO」で録画したテレビ番組、

パソコンの「共有ビデオ」フォルダに保存したビデオ
を再生することができます。

ミュージック（ミュージックモード）

パソコンの「マイミュージック」フォルダや、

「共有ミュージック」フォルダに保存した音楽ファイル
を再生することができます。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

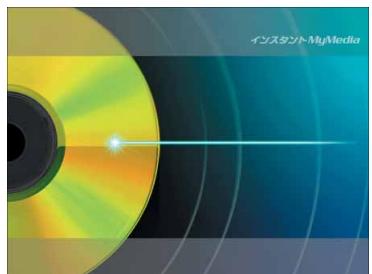
テレビモード

- ・テレビ番組が見られます (P.40)
- ・見ている番組を録画できます (P.48)



DVD/CDモード

- ・DVDが再生できます (P.58)
- ・音楽CDが再生できます (P.64)



「インスタントMyMedia」(P.34)



ビデオ再生モード

- ・パソコンに保存した動画ファイルの再生を楽しめます (P.53)



ミュージックモード

- ・パソコンに保存した音楽ファイルの再生を楽しめます (P.56)



(画面は機種や状況により異なります)



テレビを楽しむ

FMVではテレビを色々と楽しむことができます。

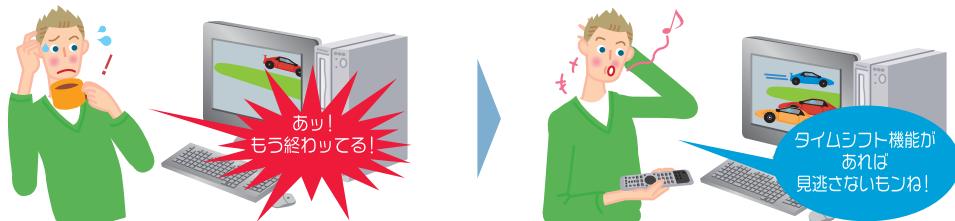
タイムシフト機能を使って、放送中のテレビ番組を一時停止したり、巻戻ししたり、デジタル放送を楽しんだりすることもできます。

また、FMVには大容量のハードディスクがあるので、テレビ番組の録画にも便利。テレビ番組の録画もたくさんできます。直接DVD-RAMへの録画もできるので、DVDレコーダーとしても使えます。

テレビ番組を一時停止したり、巻戻しして見たりできます

地上アナログ放送用ソフトウェア「TVfunSTUDIO(テレビファンスタジオ)」のタイムシフト機能を使えば、もう一度見たい場面や見逃してしまった決定的瞬間も、一時停止したり巻戻したりして見ることができます。今までと違うテレビ番組の楽しみかたができます。

- P.89「タイムシフトモードで見る」



録画番組の一覧を3Dビューで表示できます

「3D Media Surfing(スリーディー メディアサーフィン)」を使うと、「TVfunSTUDIO」や「DigitalTVbox(デジタルテレビボックス)」で録ったテレビ番組を、三次元の奥行きのある状態に並べて見渡したり、検索したりすることができます。

参照 3D MediaSurfing

- 『画面で見るマニュアル』> 「210300」で検索
→「3D MediaSurfing」



デジタル放送が楽しめます

デジタル放送用のソフトウェア「DigitalTVbox」では、地上・BS・110度CSデジタル放送を見たり[注]、録画や録画予約も行えます。

デジタル放送ならではの鮮明な高画質・高音質をお楽しみください。

注：BS・110度CSデジタル放送の視聴・録画は、DESKPOWER LX90T/D、LX55T/D、CE70T7/Dをお使いの場合、LX90TN、LX55TN、CE75TN、CE70TNでハイビジョン・テレビチューナー（地上・BS・CSデジタル放送用）を選択した場合のみできます。

• P.183「デジタル放送を楽しむ」



録った番組を再生できます

録画済みの番組ライブラリから見たい番組を簡単に探し出して再生できます。また、「インスタントMyMedia」では、「TVfunSTUDIO」で録画した番組を見ることもできます。

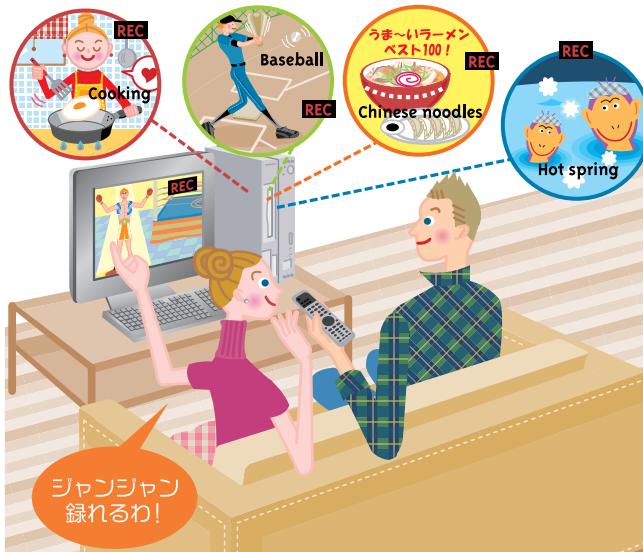
- Windowsを起動せずに、録画番組(地上アナログ放送)を再生する
• P.53「テレビやビデオを再生する」(インスタントMyMedia)
- 録画番組(地上アナログ放送)を再生する
• P.131「録ったテレビを再生する」(TVfunSTUDIO)
- 録画番組(デジタル放送)を再生する
• P.229「録ったテレビを再生する」(DigitalTVbox)

ハードディスクやDVDに録画できます

ビデオテープへの録画だと、テープの残り時間が気になります。
でもFMVには大容量のハードディスクがあるので大丈夫。
DVD-RAMに直接録画してすぐに持ち出したり[注]、そのままライブラリとして保管
したりできます。DVDレコーダー感覚でもお楽しみいただけます。

注: デジタル放送はDVD-RAMに直接録画できません。

- Windowsを起動せずに、地上アナログ放送を録画する
 - ◆ P.48「見ている番組を録る」(インスタントMyMedia)
- 地上アナログ放送を録画する
 - ◆ P.99「テレビを録る」(TVfunSTUDIO)
- デジタル放送を録画する
 - ◆ P.203「デジタル放送を録る」(DigitalTVbox)



映像をライブラリとして残せます

「TVfunSTUDIO」や「DigitalTVbox」で録りだめした大切な番組も、FMVなら手軽にDVDに保存できます。CMをカットしたり、好きな場面だけ残したり、DVDメニュー画面を作ったり、思いのままです。

- 録画番組(地上アナログ放送)をDVDに保存する
 - ◆ P.149「録ったテレビをDVDに残す」(TVfunSTUDIO)
- 録画番組(デジタル放送)をDVDに保存する
 - ◆ P.225「録ったテレビをDVDに残す」(DigitalTVbox)





DVD-VIDEO や音楽 CD を楽しむ

1

「WinDVD」は、DVD-VIDEOを再生することができるソフトウェアです。

お好きな映画や音楽などのDVD-VIDEOを見たり聴いたりして、AVライフを楽しめます。また、離れたところからリモコンで簡単に楽しむことができます。

- ◆ P.161 「DVD-VIDEOを楽しむ」

また、HD DVD-Videoを再生するソフトウェア「WinDVD HD」で、HD DVDに収録された映像を気軽に楽しむこともできます [注]。

注: BIBLO NX95T/Dのみ

- ◆ P.167 「HD DVD-Videoを楽しむ(BIBLO NX95T/Dのみ)」



「MyMedia」は、映像や音楽などのファイルを、手軽に楽しむことのできるソフトウェアです。大きくて見やすい画面により、離れたところからリモコンで簡単に楽しむことができます。リモコンを使わない場合は、マウスやキーボードでも楽しむことができます。

- ◆ P.171 「音楽CDを楽しむ」





このマニュアルで扱う 「見る・聴く・録る・残す」について

このマニュアルで扱う「見る・聴く・録る・残す」機能で、
対応しているものは次のとおりです。

● 見る・聴く

		すぐに楽しむ	パソコンで楽しむ				
			インスタント MyMedia	MyMedia	TVfunSTUDIO	DigitalTVbox [注1]	WinDVD
アナログ放送	地上アナログ	○	○ (TVfunSTUDIO)	○	—	—	—
	BSアナログ	—	—	—	—	—	—
デジタル放送	地上デジタル	—	○ (DigitalTVbox)	—	○ [注2]	—	—
	BSデジタル/ 110度CSデジタル	—	○ (DigitalTVbox)	—	○ [注2] [注3]	—	—
録画番組		○	○	○	○	—	—
音楽ファイル		○	○	—	—	—	—
DVD-VIDEO		○ (WinDVD)	—	—	○ [注2]	—	—
HD DVD-Video		—	—	—	—	—	○ [注3]
音楽CD		○	○	—	—	○	—

注1:DESKPOWER LXシリーズ(LX50T,LX40TNを除く)、CEシリーズ、BIBLO NXシリーズをお使いの場合

注2:有料放送を視聴するには別途契約が必要です。

注3:DESKPOWER LX90T/D、LX55T/D、CE70T/Dをお使いの場合、LX90TN、LX55TN、CE75TN、CE70TNでハイビジョン・テレビチューナー(地上・BS・CSデジタル放送用)を選択した場合

注4: BIBLO NX95T/Dをお使いの場合



●録る

		すぐに楽しむ	パソコンで楽しむ			
			インスタント MyMedia	MyMedia	TVfunSTUDIO	DigitalTVbox [注1]
アナログ放送	ハードディスクへの録画	○	○ (TVfunSTUDIO)	○	—	—
	DVD-RAMへの直接録画	○	○ (TVfunSTUDIO)	○	—	—
	録画予約／番組表	—	○ (TVfunSTUDIO)	○	—	—
デジタル放送	ハードディスクへの録画	—	○ (DigitalTVbox)	—	○ [注2]	○ [注2]
	DVD-RAMへの直接録画	—	—	—	—	—
	録画予約／番組表	—	○ (DigitalTVbox)	—	○ [注2]	○ [注2]
音楽CDからハードディスクに		—	○	—	—	—

注1:DESKPOWER LXシリーズ(LX50T、LX40TNを除く)、CEシリーズ、BIBLO NXシリーズをお使いの場合

注2:有料放送を録画するには別途契約が必要です。

●残す

お使いになれるDVDについては、次のページをご覧ください。

- ・「TVfunSTUDIO」→「録ったテレビをDVDに残す」(P.149)
- ・「DigitalTVbox」→「録ったテレビをDVDに残す」(P.225)

		すぐに楽しむ	パソコンで楽しむ			
			インスタント MyMedia	MyMedia	TVfunSTUDIO	DigitalTVbox [注]
録画番組	DVDへダビング	アナログ放送	—	○ (TVfunSTUDIO)	○	—
		デジタル放送	—	○ (DigitalTVbox)	—	○ [注]
	DVDへ移動	アナログ放送	—	—	—	—
		デジタル放送	—	○ (DigitalTVbox)	—	○ [注]

注:DESKPOWER LXシリーズ(LX50T、LX40TNを除く)、CEシリーズ、BIBLO NXシリーズをお使いの場合

電源が切れているときの録画予約について

パソコンの電源が切れているときに、「TVfunSTUDIO」や「DigitalTVbox」で録画予約をする場合は、添付のソフトウェア「PowerUtility - スケジュール機能」を使って、電源を切っている状態からパソコンを自動起動させ、録画予約ができます。その場合、特別な設定をする必要はありません。

参照 電源が切れているときの録画予約



『画面で見るマニュアル』> 「202490」で検索
→「電源を切った状態からテレビの予約録画をする」

※重要

◆BIBLOをお使いの場合、指紋認証が設定されていて録画予約があるときは、起動時のWindowsのログオンパスワードおよび指紋認証では保護されません。

おやすみディスプレイについて

夜中に録画を開始したいときなどには、「おやすみディスプレイ」が便利です。

「おやすみディスプレイ」の機能により、画面を消したまま録画したり、テレビの音を消したまま録画することができます。

参照 「PowerUtility - スケジュール機能」のヘルプ

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「PowerUtility」→「スケジュール」→「ヘルプ」→「使用方法について」→「おやすみディスプレイを使う」の順にクリック





デジタル放送について

1

このパソコンでできること

地上アナログ放送用ソフトウェアでの地上デジタル放送の制限について

「TVfunSTUDIO」は、地上アナログ放送向けのソフトウェアであるため、地上デジタル放送については、対応しておりません。ただし、DESKPOWERをお使いの場合は、セットトップボックスを接続すると視聴できます。

また、2004年4月5日よりデジタル放送番組の著作権を保護するためのコピー制御方式が導入されました。

これにより、地上デジタル放送対応のセットトップボックスなどより、Sビデオ映像あるいはビデオ映像をパソコンに入力して「TVfunSTUDIO」で視聴、録画、タイムシフトを行う場合には、次にあげる制限が発生いたします。

- 受信中の番組にコピー制御信号が含まれている場合は、「TVfunSTUDIO」で録画またはタイムシフトはできません。コピー制御信号として「録画不可」が含まれる番組だけでなく、「一回だけ録画可能」が含まれる番組も、録画またはタイムシフトはできません。

著作権保護の立場から上記のとおり対応させていただいております。ご了承ください。

◆ 重要

- ◆DESKPOWER CEシリーズをお使いの場合は、コピー制御信号が含まれている映像を視聴できません。

アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始されており、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。





DVD-VIDEOを見るときの注意

ここでは、DVD-VIDEOを見るときに注意していただきたいことについて説明しています。

操作全般について

- DVD-VIDEOの種類や状態によっては、各種操作ができない場合があります。
- DVD-VIDEOを見るソフトウェア「WinDVD」で、DVD-VIDEOを見るときの注意についてご確認ください。

参照 DVD-VIDEOを見るときの注意

 「画面で見るマニュアル」 >  「000070」で検索
→ 「DVD-VIDEOを見るときの注意」

DVD-VIDEOに収録されている音声／字幕／アングルについて

- 記録されている音声や字幕の種類や数は、DVD-VIDEOにより異なります。
- DVD-VIDEOによっては、複数の音声や字幕が記録されていても、再生中の切り換えができない場合があります。このような場合は、メニュー画面から切り換えてください。
- DVD-VIDEOによっては、タイトルの変更や、ディスクの出し入れを行うと、音声や字幕が切り換わる場合があります。
- 字幕が記録されていないDVD-VIDEOでは、字幕を表示させることはできません。
- DVD-VIDEOによっては、字幕が記録されていても字幕表示ができない場合があります。
- 切り換えられるアングルの数は、DVD-VIDEOや場面によって異なります。DVD-VIDEOのその場面に記録されているアングルの数だけ切り換えることができます。
- DVD-VIDEOによっては、複数のアングルが記録されていても、再生中の切り換えができない場合があります。

DVD-VIDEOに収録されているメニュー画面について

- DVD-VIDEOによっては、メニュー画面の各項目を選択してから実行しようとしても、実行できない場合があります。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル



▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

第2章

準備をする

準備の流れ	26
準備する	27

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について
添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

インスタントMyMedia、DigitalTVbox

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

詳しくは、『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

TVfunSTUDIO

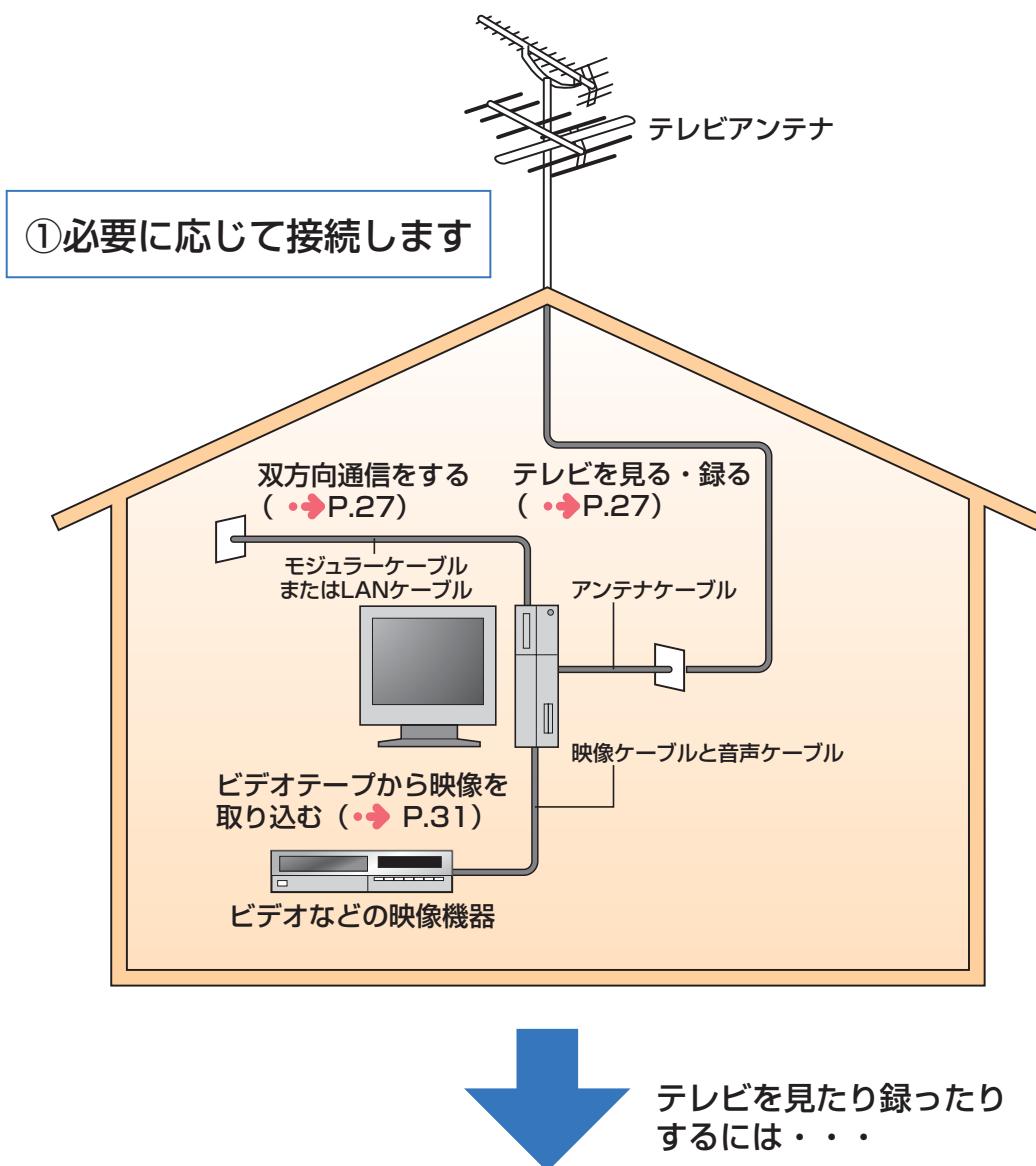
Panasonicソフトウェアサポート窓口

詳しくは、『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

準備の流れ

FMVでテレビ番組を見たり録画したり、ビデオテープから映像をパソコンに取り込んだりするには、接続や設定などの準備を行う必要があります。

ここでは、準備の流れについてご紹介します。



準備する

ここでは、接続や設定など各準備の概要を説明しています。実際の手順については、各概要に記載しているマニュアルをご覧ください。

テレビ番組を見たり録つたりできるようにする

このパソコンでテレビ番組の視聴や録画をするために必要なアンテナの接続と、リモコンの準備を行います。

アンテナの接続をする

アンテナの接続方法については、次のマニュアルをご覧ください。

参照 アンテナケーブルの接続方法



『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」

POINT

◆セットトップボックスなどの外部機器を接続する場合は、次のマニュアルをご覧ください。

参照

- 外部映像機器を接続する



『画面で見るマニュアル』> 「000610」で検索

→「外部映像機器を接続する」

電話回線やネットワークに接続をする

■ 対象機種：DESKPOWER LXシリーズ（LX50T、LX40TNを除く）、CEシリーズ、BIBLO NXシリーズ

デジタル放送のデータ放送で双方向通信をする場合は、モジュラーケーブルやLANケーブルで、パソコンを電話回線やネットワークに接続します。接続方法については、次のマニュアルをご覧ください。

参照

- モジュラーケーブルの接続のしかた



『画面で見るマニュアル』> 「000570」で検索

→「内蔵モデムについて」

- LANケーブルの接続のしかた



『画面で見るマニュアル』> 「000100」で検索

→「LANを使う」

リモコンの準備をする

お使いの機種によって、添付されているリモコンが異なります。
リモコンの種類を確認後、電池を入れてください。

参照 リモコンの乾電池の入れ方



『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「リモコンを使う」→「リモコンに乾電池を入れる」

● リモコンの確認をする

リモコンには次の種類があります。添付されているリモコンを確認してください。
リモコンの種類を確認し、電池が入っているか確認してください。

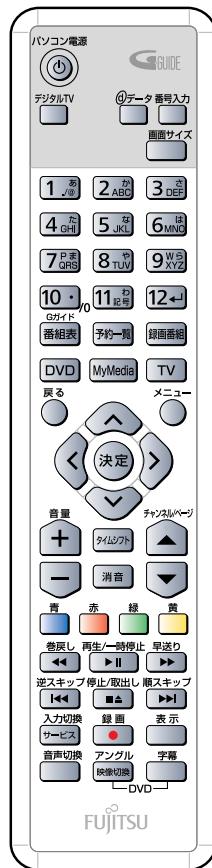
リモコン	対象機種
A	DESKPOWER LX50T、LX40TN、BIBLO NBシリーズ
B	DESKPOWER LX70T/D、LX70TN、LX50T/DS、LX50T/D、LX50TN、CE55TW/D、CE50T7/D、CE50TN、BIBLO NXシリーズをお使いの場合、LX90TN、LX55TN、CE75TN、CE70TNでハイビジョン・テレビチューナー（地上デジタル放送用）を選択した場合
C	DESKPOWER LX90T/D、LX55T/D、CE70T7/Dをお使いの場合、LX90TN、LX55TN、CE75TN、CE70TNでハイビジョン・テレビチューナー（地上・BS・CSデジタル放送用）を選択した場合



A



B



C



チャンネルを設定する

テレビの視聴や録画をするには、チャンネル設定を行う必要があります。
お使いの地域に合わせて、各ソフトウェアごとにチャンネル設定を行ってください。

● 地上アナログ放送

チャンネル設定は、あらかじめ「TVfunSTUDIO」で設定することをお勧めします。
「TVfunSTUDIO」で設定しておけば、「インスタントMyMedia」にも情報が反映されるため、
「インスタントMyMedia」で設定を行う必要がなくなります。

- 「TVfunSTUDIO」(地上アナログ放送)の場合
「チャンネルを設定する」(•➔ P.80)
- 「インスタントMyMedia」テレビモードの場合
「チャンネルを設定する」(•➔ P.40)

● デジタル放送

- 「DigitalTVbox」(デジタル放送)の場合
「チャンネルを設定する」(•➔ P.188)

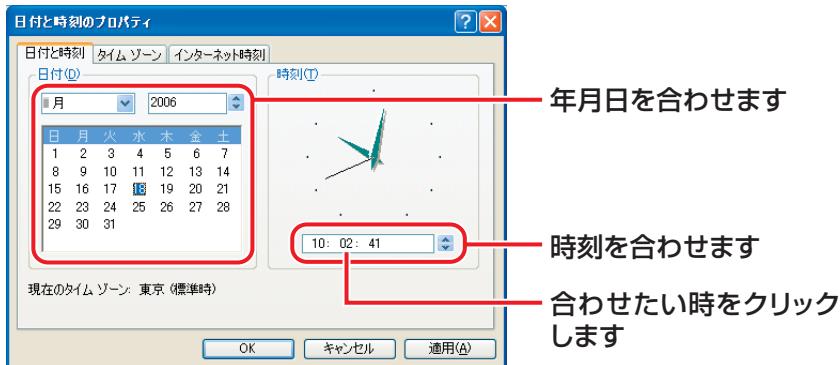


パソコンの時刻合わせをする

「TVfunSTUDIO」や「DigitalTVbox」で録画予約をするときは、パソコンの時刻が合っていないと、録画開始時刻がずれてしまいます。

パソコンの時計は少しずつずれる場合があるので、ときどき時刻合わせをしましょう。

- 1** 画面右下の通知領域にある時刻を右クリックし、表示されたメニューから「日付と時刻の調整」をクリックします。
- 2** 「日付と時刻のプロパティ」で日付や時刻を合わせます。



◎月を合わせるとき

をクリックし、正しい月をクリックします。

◎年を合わせるとき

の または をクリックして合わせます。

◎日付を合わせるとき

正しい日をクリックします。

◎時刻を合わせるとき

合わせたい「時」「分」「秒」をクリックし、 の または をクリックして合わせます。

- 3** 「OK」をクリックします。

昔録ったビデオテープの映像をパソコンにダビングできるようにする

ビデオテープの録画内容をパソコンに取り込みたい場合は、ビデオテープを再生するビデオデッキやビデオカメラなどを、パソコン本体に接続します。

参照 外部映像機器の接続のしかた

 『画面で見るマニュアル』 >  「000610」で検索
→「外部映像機器を接続する」

MEMO

.....



第3章

すぐにテレビ/DVD/CDなどを楽しむ

「インスタントMyMedia」の起動／終了のしかた	… 34
「インスタントMyMedia」の操作のしかた	… 37
テレビを楽しむ	… 40
パソコンに保存した動画や音楽のファイルを再生する	… 53
DVD/CDを再生する	… 58
「インスタントMyMedia」の設定を行う	… 65
「インスタントMyMedia」をお使いになる場合の注意	… 76

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について
添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

インスタントMyMedia

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

詳しくは、『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

「インスタントMyMedia」の起動／終了のしかた

ここでは、Windowsを起動しなくても、テレビの視聴や録画などを手軽に楽しむことができる「インスタントMyMedia」の起動／終了のしかたについて説明します。

「インスタント MyMedia」を起動する

◆重要

- ◆Windowsを正しい方法で終了しないと、「インスタントMyMedia」を起動できません。

参照

- ・Windowsの終了のしかた
- 『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」

- ◆Windowsを起動しているときは、「インスタントMyMedia」を起動することはできません。

- ◆パソコンを強制終了すると、リモコンの 、、 で「インスタントMyMedia」を起動することができません。この場合は一度Windowsを起動し、正しい方法で終了してからやり直してください。

参照

- ・電源の切り方と入れ方
- 『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」

- ◆省電力状態のときは、「インスタントMyMedia」を起動することはできません。

- ◆DESKPOWERの場合、電源ケーブルをコンセントに接続し直した後は、初回のみ「インスタントMyMedia」を起動することはできません。

一度Windowsを起動し、正しく終了させると、「インスタントMyMedia」が起動できるようになります。





1

パソコンの電源が切れている状態で、[MyMedia] を押します。
「インスタントMyMedia」が起動し、メインメニューが表示されます。



2

◆重要
◆メインメニューが表示されるまでは、リモコンおよびパソコン本体の電源ボタンを押さないでください。「インスタントMyMedia」が正常に起動できない場合があります。
◆「インスタントMyMedia」が起動したとき、6時間以内に「TVfunSTUDIO」でテレビの録画予約がされていた場合、画面にメッセージが表示されます。画面のメッセージに従って操作してください。

◆お使いになりたい機能を選択し、〔決定〕または〔>〕を押します。

(イラストは機種や状況により異なります)

POINT

- ◆パソコン本体の電源が切れている時にリモコンの〔TV〕を押すと、ボタン1つで「インスタントMyMedia」を起動してテレビモードにすることができます。
- また、パソコン本体の電源が切れている時にリモコンの〔DVD〕を押すと、ボタン1つで「インスタントMyMedia」を起動してDVD/CDモードにすることができます。
- ビデオ再生モード、ミュージックモードは、ボタン1つで起動することはできません。

3

すぐはじめる／DVD／CDなどを楽しむ

「インスタント MyMedia」を終了する

◆重要

- ◆ハードディスクやDVDへの録画中や音楽CDやDVD、ビデオや音楽ファイルの再生中などには、リモコンの  やパソコン本体の電源ボタンを押さないでください。
CD/DVDの破損やパソコン本体、「インスタントMyMedia」の故障の原因となることがあります。
- ◆ビデオデッキやセットトップボックスなどの外部映像機器を接続しているときは、外部映像機器の電源を切ってから、「インスタントMyMedia」を終了してください。



1

MyMedia を押します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューが表示されます。

2

  で「電源オフ」を選択し、 または  を押します。

「インスタントMyMedia」が終了し、電源が切れます。



POINT

- ◆リモコンの  を押しても、「インスタントMyMedia」を終了することができます。

(イラストは機種や状況により異なります)

「インスタントMyMedia」を終了してWindowsを起動したい場合は、
メインメニューで「パソコン起動」を選択してください。



「インスタント MyMedia」の操作のしかた

ここでは「インスタントMyMedia」の基本的な操作のしかたについて説明します。

メインメニューを表示する



リモコンの **MyMedia** を押します。

「インスタントMyMedia」が起動し、メインメニューが表示されます。



(イラストは機種や状況により異なります)

ビデオやDVD、音楽を再生中の操作について

パソコンに保存したテレビ番組やビデオファイル、音楽ファイルを再生しているとき、またDVD/CDを再生しているときの操作について説明します。



(イラストは機種や状況により異なります)

したい操作	押すボタン
一時停止する	再生/一時停止 ▶ II [注 1]
一時停止後に再生する	
早送りする[注 2][注 3]	早送り ▶▶
巻戻しする[注 2][注 3]	巻戻し ◀◀
早送りや巻戻し中に通常の再生に戻す	再生/一時停止 ▶ II [注 1]
次の曲にスキップする (CD、音楽ファイルの再生時のみ)	順スキップ ▶▶ [注 1]
前の曲にスキップする (CD、音楽ファイルの再生時のみ)	逆スキップ ◀◀ [注 1]
次のチャプター（章）にスキップする (DVDの再生時のみ)	順スキップ ▶▶ [注 1]
前のチャプター（章）にスキップする (DVDの再生時のみ)	逆スキップ ◀◀ [注 1]
再生を停止する	停止/取出し ■■ [注 1]
ディスクを取り出す	停止/取出し ■■
アングルを切り換える (DVDの再生時のみ)[注 4]	アングル ■■■
音声を切り換える (DVDの再生時のみ)[注 5]	音声切換 ■■■
字幕を切り換える (DVDの再生時のみ)[注 6]	字幕 ■■■
音量を大きくする	音量 + [注 1]
音量を小さくする	音量 - [注 1]
一時的に音声を消す	
再び音声が出るようにする	消音 ■■■

注1:BIBLOの場合、パソコン本体のワンタッチボタンでも操作できます。

注2:再生するファイルの形式によっては早送り／巻戻しができない場合があります。

注3:DVDやビデオの再生時、「DVD設定」または「ビデオ再生設定」の「早見再生速度」や「ゆっくり再生速度」で再生速度を設定した場合、映像に沿って音声も再生されます。ただし、場合によっては音飛びなどが発生することがあります。

注4:再生中のDVDにアングルが一種類しか設定されていない場合、アングルは切り換わりません。

注5:再生中のDVDに音声が一種類しか設定されていない場合、音声は切り換わりません。

注6:再生中のDVDに字幕が一種類しか設定されていない場合、字幕は切り換わりません。

※重要

- ◆ディスクを取り出す場合は MyMedia を押して、「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示してから行ってください。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル



▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

CD/DVDのセット／取り出し

ここでは、CDやDVDをパソコンにセット／取り出しをする方法について簡単に説明しています。



■ DESKPOWERの場合

- 1 リモコンの または、パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
CDやDVDをセットするトレーが自動的に出てきます。無理に引き出したりしないでください。
- 2 パソコンにCD/DVDをセットします。
- 3 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押してトレーを戻します。

■ BIBLOの場合

- 1 パソコン本体のCD/DVD取り出しボタンを押します。
リモコンの を押すこともできます。
トレーが少し飛び出します。
- 2 トレーを静かに引き出します。
- 3 トレーを支えながらディスクをセットします。
ディスクのレーベル面を上にして、トレー中央の突起にディスクの穴を合わせ、パチッと音がするまでしっかりとはめ込んでください。きちんとはめ込まないと、再生できなかったり、ディスクが取り出せなくなったりすることがあります。
- 4 トレーを静かに押し込みます。

参照 ディスクのセット／取り出し方法

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」

テレビを楽しむ

ここでは、「インスタントMyMedia」でテレビを見る方法について説明します。

チャンネルを設定する

ここでは、「インスタントMyMedia」でテレビを見るときや録画をするときに必要となる、チャンネルの設定について説明しています。

チャンネル設定をする前にアンテナケーブルを接続してください。

●「TVfunSTUDIO」でチャンネルを設定する

チャンネル設定は、あらかじめ地上アナログ放送用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で設定しておくことをお勧めします。

「TVfunSTUDIO」で設定しておけば、「インスタントMyMedia」にもチャンネル情報が反映されるため、「インスタントMyMedia」で設定を行う必要がなくなります。

「TVfunSTUDIO」でのチャンネル設定手順については、「チャンネルを設定する」(・♦ P.80)をご覧ください。

●「インスタントMyMedia」でチャンネルを設定する

「TVfunSTUDIO」でチャンネル設定を行っていない場合や、「TVfunSTUDIO」とは別にチャンネル情報を取得する場合は、「インスタントMyMedia」でチャンネル設定をする必要があります。

「インスタントMyMedia」でのチャンネル設定手順については、「チャンネルを検出する」(・♦ P.41)をご覧ください。



チャンネルを検出する

放送電波を検出して、チャンネルの自動設定を行います。

POINT

- ◆チャンネルの設定は、放送のある時間帯に行ってください。
- ◆CATVの受信は、サービス(放送)の行われている地域のみ可能です。CATVを受信するときは、使用する機器ごとにCATV会社との受信契約が必要です。さらに有料放送などスクランブルがかかる放送の視聴・録画には、セッタップボックスが必要になります。詳しくは、サービスを行っているCATV会社へご相談ください。



1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(☞P.37)をご覧ください。

2 で「テレビ」を選択し、またはを押します。



3 テレビ画面が表示されたら、を押します。

(イラストは機種や状況により異なります)

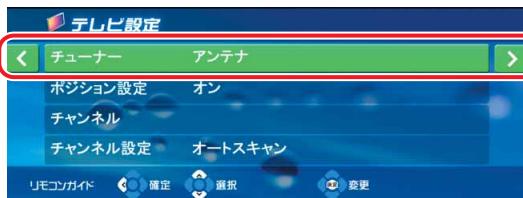
3

次のページへ続く



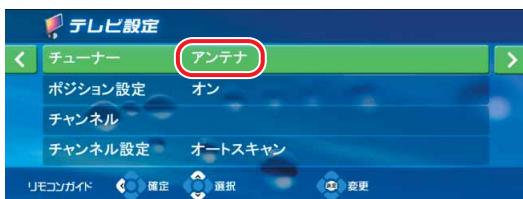
4 で「チャンネル設定」を選択し、またはで「オートスキャン」を選択します。

5 を押して「チューナー」を選択します。



6 お使いの環境に合わせて「アンテナ」または「ケーブル」をまたはで選択します。

マンションの共同アンテナや一戸建てのアンテナでテレビを受信する場合は「アンテナ」を、ケーブルテレビで受信する場合は「ケーブル」を選択します。



7 で「スキャン開始」を選択し、またはを押します。

チャンネルの検出が始まります。

オートスキャン中は、次々に表示されるチャンネルが切り換わります。
オートスキャンには、しばらく時間がかかる場合があります。



POINT

◆電波の受信状態が悪いときは、「オートスキャン」でチャンネル検索ができないことがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをお使いになる場合は、アンテナブースターの取扱説明書をご覧ください。

チャンネルスキップを設定する

検出したチャンネルそれぞれについて、リモコンの およびパソコン本体のチャンネルボタンでチャンネルを切り換えた時に表示するかどうかを設定することができます。

POINT

- ◆チャンネルスキップは、「チャンネル設定」で「オートスキャン」を選択している場合のみ使用できます。
- ◆チャンネルボタンは、BIBLOに搭載されています。

参照

- ・チャンネルボタン
- 『画面で見るマニュアル』> 「000270」で検索
→「各部の名称と働き:パソコン本体前面」

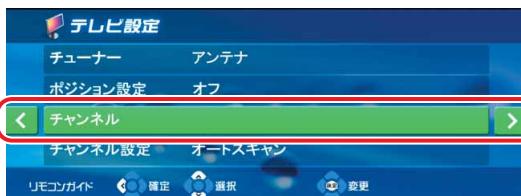


1 テレビ画面が表示されたら、 を押します。

2 で「チャンネル」を選択し、 または を押します。

チャンネル一覧が表示されます。

右側にチェックの付いているチャンネルが、現在スキップしないように設定されているチャンネルです。



次のページへ続く ➞

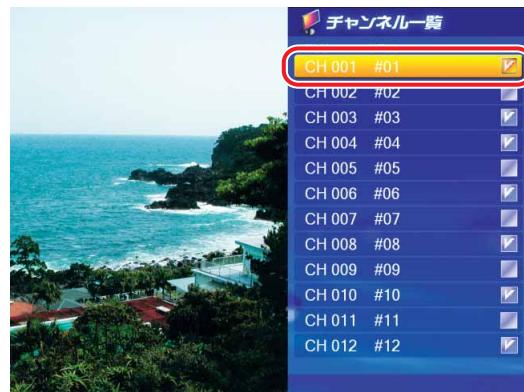
(イラストは機種や状況により異なります)



3

でスキップしたいチャンネルを選択し、**(決定)** または **(>)** を押します。

チェックが外れたチャンネルは、スキップするように設定されます。もう一度決定ボタンを押すとチェックが付き、スキップしないように設定されます。



POINT

◆チャンネルの番号を手動で変更することができます。
例えば、「チャンネル一覧」の「CH 014」を選択してからリモコンの
[5 JK] を5秒以上押すことで、リモコンの**[5 JK]** に14チャンネルが割り当てられます。設定を元に戻したい場合は、「その他の設定を行う」(P.72)をご覧ください。

4

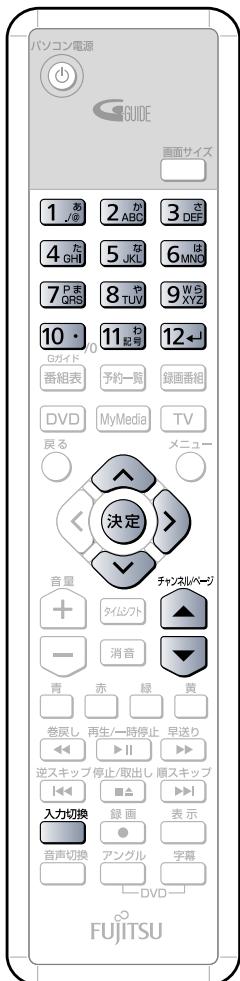
設定を変更したいすべてのチャンネルについて、手順3を繰り返します。

5

(<) を押し、**(<)** を押します。

チャンネルスキップの設定が完了し、テレビ放送が表示されます。

テレビを見る



(イラストは機種や状況により異なります)

1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(・P.37)をご覧ください。

2 で「テレビ」を選択し、またはを押します。



3 を押して、テレビ入力に切り替えます。

を押すたびに、テレビ→S-Video→コンポジット→テレビ…の順に切り換わります。

現在の入力は、切り換え後しばらくの間画面の左上に表示されます。

4 見たいチャンネルに切り替えます。

～を押して選びます。

で操作しても選べます。

POINT

◆13チャンネル以上を選択する場合は、～を+のように続けて押します。

また、100以上のチャンネルは、++のようにして選択します。

切り換え後しばらくの間、画面の左上に現在のチャンネルが表示されます。

◆は、二回目以降に押した場合は「0」として扱われます。

・+→30 チャンネル

、は、そのまま「11」「12」として扱われます。

次のページへ続く

3

すばり♪トロボロ♪ロボロ♪ロボロ♪など



5

音量ボタンで音量の調節をします。

[+]で大きく、[-]で小さくします。

POINT

- ◆音量を操作すると、画面が一時に停止する場合があります。
- ◆リモコンの[消音]を押すと、音声を消すことができます。もう一度押すと音声が出るようになります。

6

お好みで次の操作をします。

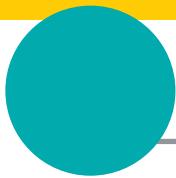
◎音声を切り換える:[音声切換]を押します。

受信しているテレビ放送が音声多重放送の場合、
ステレオ→モノラル→主音声→副音声→主音声／副音声
の順に切り換わります。
画面には、「オーディオ:ステレオ」「オーディオ:モノラル」「オーディオ:主音
声」「オーディオ:副音声」「オーディオ:主+副」のように表示されます。

◎チャンネル情報を表示する:[表示]を押します。

受信しているテレビ放送のチャンネル情報などを表示します。





外部映像機器の映像を見る

テレビモードでは、ビデオデッキや各種セットトップボックスなどの外部映像機器をパソコンに接続して、外部機器の映像／音声を視聴することもできます。

ここでは、これらの映像機器をパソコンに接続して映像／音声を視聴する方法について説明します。



(イラストは機種や状況により異なります)

1

外部映像機器をパソコンに接続します。

参照

・外部映像機器の接続のしかた

『画面で見るマニュアル』> 「0000610」で検索
→「外部映像機器を接続する」

2

「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(P.37)をご覧ください。

3

で「テレビ」を選択し、 または を押します。

4

を押して、接続した映像機器の映像が取り込めるよう、入力を切り替えます。

を押すたびに、テレビ→ S-Video→ コンポジット→ テレビ…の順で入力が切り換わります。

外部映像機器を接続した入力端子に対応する入力を選択してください。現在の入力は、画面の左上に表示されます。

5

外部映像機器を操作します。

外部映像機器の操作については、外部映像機器のマニュアルをご覧ください。

△ 重要

◆ビデオの早送りやスローでの再生時は、画面がちらつくことがあります。

◆映像機器や映像媒体(ビデオテープ、DVD-RAMなど)によっては、画面が乱れことがあります。

◆DESKPOWER LXシリーズをお使いの場合

次の端子は、「インスタントMyMedia」起動中は使用することができません。

- ・ビデオ2入力(Sビデオ)端子
- ・ビデオ2入力(コンポジット)端子
- ・ビデオ2音声入力端子

3

すぐじょぐ／ロード／CDなどを使おむ

見ている番組を録る

テレビ番組を録画する前に、録画用DVD-RAMをフォーマットする必要があります。DVD-RAMのフォーマットについては「録画用DVD-RAMをフォーマットする」(☞P.50)をご覧ください。

見ている番組を録画する

● テレビを録画するときの注意

■6時間を超える録画はできません。6時間を超えると、自動的に録画が停止します。



(イラストは機種や状況により異なります)

- 1 録画したいチャンネルを表示します。
[1] ~ [12] を押して選びます。
△ ▽ で操作しても選べます。
- 2 DVD-RAMに録画する場合は、
使用するディスクをパソコンにセットします。
DVD-RAMのセットのしかたについては、
「CD/DVDのセット／取り出し」(☞P.39)をご覧ください。
- 3 メニュー を押します。
「テレビ設定」画面が表示されます。
- 4 △ ▽ で「録画場所」を選択し、決定 または ▶ を押
して録画先を選択します。
決定 または ▶ を押すたびに、「DVD」→「HDD C:」→「HDD D:」→
「DVD」→…に切り換わります。



(画面は機種や状況により異なります)





5 | または 戻る を押します。

6 | 録画ボタンを押します。

録画が開始されます。

録画中は、画面左上に録画可能残り時間、録画場所、録画モードが表示されます。

重要

- ◆録画の中はリモコンの [停止/取出し] および [+] [-] 以外は効かなくなります (B I B L O をお使いの方は、録画中、リモコンの [停止/取出し] および [+] [-]、パソコン本体の停止／取り出しボタンおよび音量調節ボタン以外は効かなくなります)。また、録画中にオフタイマーの設定時間が来た場合、オフタイマーは解除されます。
 - ◆両面タイプのDVD-RAMに録画する場合でも、ディスク両面への連続録画はできません。

7 録画を停止する場合は、 を押します。

録画が終了します。

DVD-RAMに録画している場合は、もう一度 **停止/取出し** を押すと、ディスクを取り出すことができます。

參照

- ・ディスクの取り出しかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

ハードディスクに録画している場合は、録画したファイル名が表示されます。
(決定) を押すと表示が消えます。

POINT

- ◆BIBLOをお使いの方は、パソコン本体の停止／取り出しボタンでも録画を停止したり、DVD-RAMを取り出すことができます。
 - ◆録画したDVDを再生するには、「インスタントMyMedia」のDVD/CDモードを使用します。「DVD/CDを再生する」(・◆P.58)
 - ◆ハードディスクに録画したテレビ番組を再生するには、「インスタントMyMedia」のビデオ再生モードを使用します。
「パソコンに保存した動画や音楽のファイルを再生する」(・◆P.53)



録画用DVD-RAMをフォーマットする

録画用DVD-RAMを初めて使う場合は、FMVで読み書きできるようにするフォーマット(初期化)を行う必要があります。

DVD-RAMは、カートリッジなしタイプまたはカートリッジからディスクが取り出せるタイプをご購入ください。カートリッジに入れた状態で使用するタイプ(Type1)は使用できません。また、カートリッジからディスクを無理に取り出して使わないでください。

9.4GBの両面タイプのDVD-RAMについては、片面ごとにフォーマットしてください。

◆重要

◆DVD-RAMにデータが入っていた場合、フォーマットを行うとすべてのデータが削除されます。

POINT

◆DVD-RAMのフォーマット形式や、このパソコンで使えるディスクについては次のマニュアルをご覧ください。

参照

・DVD-RAMのフォーマット形式

『画面で見るマニュアル』>「000060」で検索

→「DVD-RAMをフォーマットする」

・このパソコンで使えるディスク

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「このパソコンで使えるCD/DVD」

◆パソコンのDVD書き込みソフトを使用してフォーマットしたDVD-RAMを使用する場合、書き込みソフトによっては、そのままでは「インスタントMyMedia」で録画できない場合があります。「インスタントMyMedia」で使用するには、「インスタントMyMedia」でフォーマットを行ってください。





(イラストは機種や状況により異なります)

1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「**メインメニューを表示する**」(P.37)をご覧ください。

2 フォーマットするDVD-RAMをパソコンにセットします。

ディスクのセットのしかたについては、
「CD/DVDのセット／取り出し」(P.39)をご覧ください。

3 | で「設定」を選択し、 または を押します。

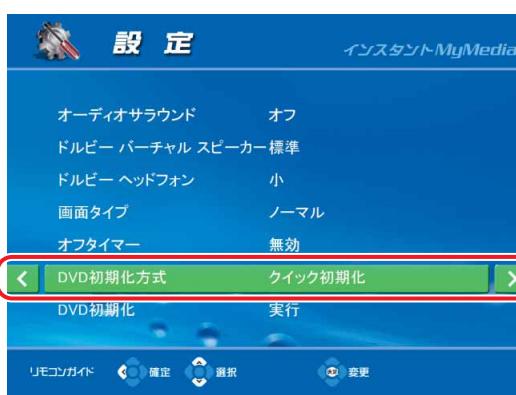
◆ 「DVD開演」

- ◆「DVD関連の形式ごフォーマットされてないスクではあります」を表示されたら「いいえ」を選択し、手順2以降に従ってください。



4 |   で「DVD初期化方式」を選択し、
  で「初期化」を選択。

「クイック初期化」または「完全初期化」を選択します。



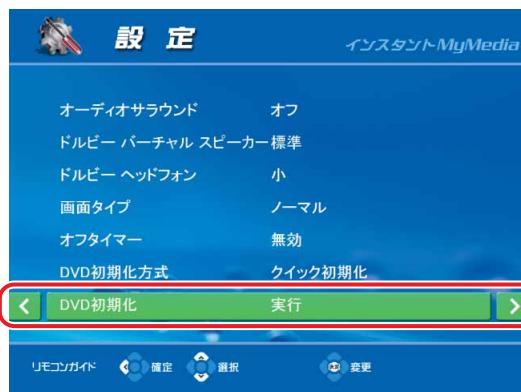


5

で「DVD初期化」を選択し、またはを押します。

フォーマットが開始されます。

フォーマット中は、すべての操作が無効になります。



重要

◆次のような場合は「完全初期化」を行ってください。

- ・「クイック初期化」を何度も行っても「インスタントMyMedia」がディスクを認識しないとき
 - ・録画に失敗したとき
 - ・新品のディスクを使用するとき
 - ・パソコン上でデータの書き込みに使っていたディスクを使用するとき
 - ・録画したディスクを再生するとコマ落ちが見られるとき
 - ・録画された映像が正常に再生されないととき
 - ・録画しようとするとき「初期化をしてください」と表示されるとき
- なお、「完全初期化」には約75分かかります。

POINT

◆「完全初期化」を選択した場合は、進行状況を示す%表示が、80%以後から急に加速することがあります。このため、フォーマットが途中で終了してしまったように見えることがありますが、この場合でもディスクは問題なくフォーマットされています。



パソコンに保存した動画や音楽のファイルを再生する

「インスタントMyMedia」や「TVfunSTUDIO」を使用してハードディスクに録画したテレビ番組や、ハードディスクに保存したビデオファイル、および音楽ファイルを再生する方法について説明します。

POINT

- ◆DVDに録画したテレビ番組やビデオは、DVD/CDモードで再生します。
「DVD/CDを再生する」(P.58)

3

テレビやビデオを再生する

「インスタントMyMedia」や「TVfunSTUDIO」で録画したテレビ番組や、ハードディスクの「共有ビデオ」フォルダに保存したビデオファイルを再生することができます。
「インスタントMyMedia」では、MPEG1、MPEG2およびWMVファイルを再生できます。

あべじんぐ／ロベルト／OONOなど)を楽しむ



1

「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(P.37)をご覧ください。

2

で「ビデオ再生」を選択し、決定または>を押します。



3

で再生したい録画番組が検索しやすい項目を選択し、決定または>を押します。

ここでは「チャンネル」を選択します。



(以降の画面は状況によって異なります)





4

で再生したい録画番組の日付やチャンネルなどを選択し、**決定**または**>**を押します。



5

  で再生したい録画番組を選択し、 または
 を押します。



選択した録画番組の再生が始まります。

再生中の操作については、「ビデオやDVD、音楽を再生中の操作について」
( P.38)をご覧ください。

POINT

- ◆「インスタントMyMedia」で録画した番組は、番組名やジャンルなどの情報は表示されません。

音楽ファイルを再生する

ハードディスクの「マイミュージック」「共有ミュージック」フォルダに保存した音楽ファイルを再生することができます。
MP3、WMA、WAVファイルを再生できます。



1

「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(・P.37)をご覧ください。

2

で「ミュージック」を選択し、(決定)または(>)を押します。



(イラストは機種や状況により異なります)





3   で「全てのミュージック」を選択し、 または  を押します。



4   で再生したい音楽ファイルを選択し、 または  を押します。

選択した音楽ファイルの再生が始まります。
再生中の操作については、「ビデオやDVD、音楽を再生中の操作について」
( P.38)をご覧ください。

POINT

- ◆ 音楽ファイルのファイル名や、メタ情報の曲名部分が長すぎる場合、リストにすべて表示されず、途中で切れることができます。その場合は一度「インスタントMyMedia」を終了し、パソコン上でファイルを確認してください。
 - ◆ ミュージックモードで  を押すと「ミュージック設定」画面が表示され、「リピートモード」でオフ、ファイルリピート（一曲リピート再生）、フルダーリピート（全曲リピート再生）の設定を行うことができます。
 - ◆ 選択した曲の再生が終わると、リピートモードの設定に応じて次の曲が自動的に再生されます。
 - ・ 「ファイルリピート」の場合は、同じ曲が先頭から再生されます。
 - ・ 「フルダーリピート」の場合は、ファイルリストで次に表示されている曲が再生されます。ファイルリストで一番下の曲が終了したときは、一番上の曲が再生されます。
 - ・ 「オフ」の場合も、ファイルリストで次に表示されている曲が再生されます。ファイルリストで一番下の曲が終了したときは、再生を停止します。

DVD/CD を再生する

音楽CDやDVD-VIDEOを再生する方法、
テレビモードでDVDに録画したテレビ番組などを再生する方法
について説明しています。

DVD を再生する

「インスタントMyMedia」では、次のようなDVDを再生することができます [注]。

注:異なるソフトウェアのデータを追加で書き込んだDVD-RAMは再生することはできません。

- DVD-VIDEO
- 「インスタントMyMedia」のテレビモードでテレビ番組などを録画したDVD
- 「TVfunSTUDIO」でテレビ番組などを録画したDVD
- 他のDVDレコーダーで録画したテレビやビデオ
(DVDビデオフォーマット、またはDVD-VRフォーマットで録画されたDVD)





1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(☞ P.37)をご覧ください。

2 再生したいDVDをパソコンにセットします。

ディスクのセットのしかたについては、「CD/DVDのセット／取り出し」(☞ P.39)をご覧ください。

3 で「DVD/CD」を選択し、またはを押します。

自動的にDVDの再生が始まります。



(イラストは機種や状況により異なります)

再生中の操作については、「ビデオやDVD、音楽を再生中の操作について」(☞ P.38)をご覧ください。

POINT

- ◆画面の明るさ、色あい、コントラストをお好みに合わせて調整することができます。
詳しくは「画質を調節する」(☞ P.65)をご覧ください。
- ◆一度見たDVDを再生する場合、レジューム再生の設定によって次の地点から再生を開始します。
「最初から再生」に設定している場合：ディスクの先頭から再生します。
「最後に停止した位置から再生」に設定している場合：前回停止した地点の続きから再生します。
「その他の設定を行う」(☞ P.72)

3

すばり♪♪♪／♪♪♪／♪♪♪など♪♪♪を楽しむ

DVD-VIDEOのメニューを使用する

DVD-VIDEOによっては、そのディスク独自のメニューを持っているものがあります。

このようなDVD-VIDEOの場合、メニュー画面からディスク独自のメニューを呼び出して操作することができます。

POINT

- ◆DVD-VIDEOによっては、セットすると自動的にタイトルメニューが表示されるものがありますが、このとき画面にタイトルメニューが表示されていてもリモコンで操作できない場合があります。この場合も、下記手順に従ってメニュー画面からタイトルメニューを呼び出してください。



1 メニュー を押します。

メニュー画面が表示されます。

2 で

「ルートメニュー」または「タイトルメニュー」を選択し、 を押します。

ディスク独自のメニュー画面を表示します。



3

、および でメニューの操作を行います。

メニューの表示や内容は、DVD-VIDEOにより異なります。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

ブックマークを使用する

お気に入りの場面をブックマークに記録したり、記録した場面からDVDを再生したりすることができます。

ブックマークはDVDごとに記録することができます。

● ブックマークを記録する



- 1 ブックマークを記録したい場面を再生します。
「DVDを再生する」(● P.58)
 - 2 ×メニュー を押します。
「DVD設定」画面が表示されます。
 - 3 で「ブックマーク」を選択し、(決定) または > を押します。
DVD設定
◀ ブックマーク ▶
映像調査
音声付き再生速度 1.50倍速
リモコンガイド ◀ 確定 ◀ 選択 ◀ 変更
 - 4 で「ブックマーク追加」を選択し、(決定) または > を押します。
ブックマーク
◀ ブックマーク追加 ▶
すべて削除

● ブックマークを呼び出す



1

メニュー を押します。

「DVD設定」画面が表示されます。

2

で「ブックマーク」を選択し、決定 または を押します。



3

で呼び出したいブックマークを選択し、決定 または を押します。



POINT

- ◆「プレビュー」を選択して決定 または を押すと、ブックマークした場面の縮小画像を並べて見ながら選択することができます。
- ◆「すべて削除」を選択して決定 または を押すと、セットされているDVDのブックマークをすべて削除することができます。なお、ブックマークを一つだけ削除することはできません。



カラオケの設定を変更する

DVD-VIDEOによっては、歌のボーカル部分のみを消してカラオケとして再生できるものがあります。このようなDVD-VIDEOの場合、ボーカル音声の有無を選択できます。



1 メニュー を押します。

「DVD設定」画面が表示されます。

2

で「ボーカルオプション」を選択します。



3

決定 または で好みの設定を選択し、 を押します。



3

すゞ江ノ島ロード／ロード／ロードなども楽しむ

CDを再生する



(イラストは機種や状況により異なります)

- 1** 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。
「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(・P.37)をご覧ください。
- 2** 再生したいCDをパソコンにセットします。
ディスクのセットのしかたについては、「CD/DVDのセット／取り出し」(・P.39)をご覧ください。
- 3** で「DVD/CD」を選択し、またはを押します。

- 4** CD再生画面が表示され、自動的に1曲目の再生が始まります。



再生中の操作については、「ビデオやDVD、音楽を再生中の操作について」(・P.38)をご覧ください。



「インスタントMyMedia」の設定を行う

テレビやDVD、ビデオを見るときの画質設定の調節方法、画面タイプの変更方法やオフタイマーの設定方法について説明しています。

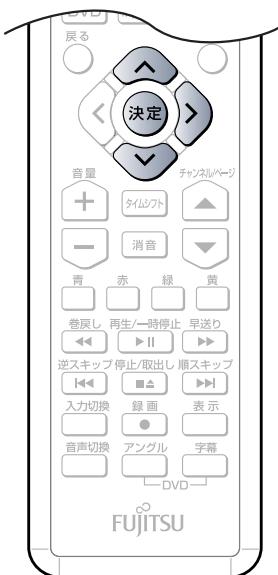
画面設定を調節する

画質を調節する

映像の明るさ、色あい、コントラストをお好みに合わせて調節することができます。ここではテレビモードの調節方法について説明しています。

POINT

- ◆「映像調整」の各項目は、テレビモード、DVD/CDモード、ビデオ再生モードのすべてに適用されます。各モードごとに設定を変えることはできません。

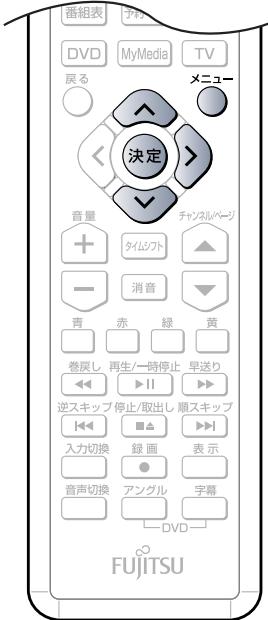


(イラストは機種や状況により異なります)

1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「**メインメニューを表示する**」(☞P.37)をご覧ください。

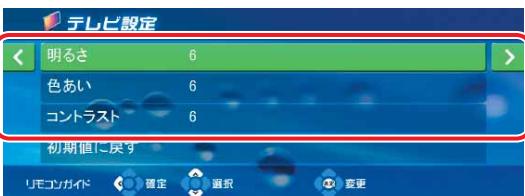
2   で「テレビ」を選択し、 または  を押します。



- 3** メニューを押して「テレビ設定」画面を表示します。
- 4** 上下で「映像調整」を選択し、決定または右を押します。



- 5** 上下で「明るさ」、「色合い」、「コントラスト」の中から調節したい項目を選択します。



- 6** お好みの値に調節します。
決定または右を押すたびに値が変わります。



画質の設定をご購入時の設定に戻す

画質の設定を、ご購入時の設定に戻すことができます。

ここでは、テレビモードの調節方法について説明しています。



(イラストは機種や状況により異なります)

- 1** 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(P.37)をご覧ください。

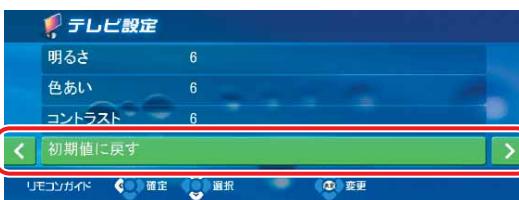
- 2** で「テレビ」を選択し、またはを押します。

- 3** を押して「テレビ設定」画面を表示します。

- 4** で「映像調整」を選択し、またはを押します。



- 5** で「初期値に戻す」を選択し、を押します。



POINT

◆画質以外の設定もすべてご購入時の設定に戻したい場合は、メインメニューから設定メニューを表示し、「設定を初期値に戻す」を選択してください。詳しくは、「他の設定を行う」(P.72)をご覧ください。

3

すばにごくらく／ロボ／ロボなどを使おむ

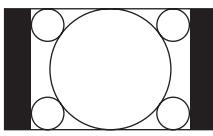
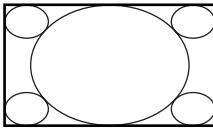
画面タイプを変更する

液晶ディスプレイと縦横の比率が違う映像を表示する場合に、どのように表示するかを選択することができます。

- 対象機種：DESKPOWER LX90T/D、LX90TN、LX70T/D、LX70TN、CE55TW/Dをお使いの場合
CE75TN、CE70TN、CE50TNで20.1型ワイド液晶ディスプレイを選択した場合
BIBLO NXシリーズをお使いの場合

重要

- ◆BIBLO NBシリーズをお使いの場合、画面表示は変わりません。
- ◆DESKPOWER LXシリーズ、CEシリーズの一部の機種では、画面表示が異なります。

画面タイプ	見えかた
ノーマル 	映像の上下が画面いっぱいになるように表示します。画面比率4:3の映像を入力した場合、画面の左右に黒い帯が表示されます。
パン&スキャン 	映像の左右が画面いっぱいになるように、映像を拡大して表示します。





(イラストは機種や状況により異なります)

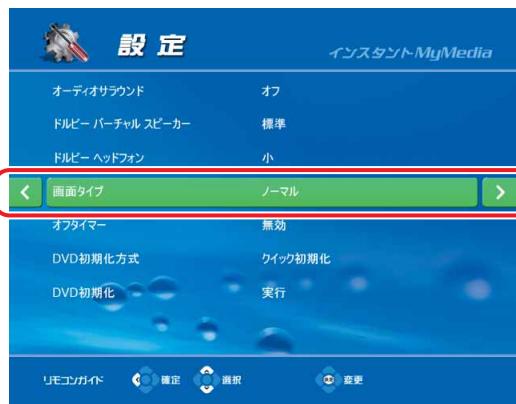
1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(☞ P.37)をご覧ください。

2 で「設定」を選択し、決定 または > を押します。



3 で「画面タイプ」を選択し、決定 を押します。



4 お好みの画面サイズを選択します。

(決定 または >) を押すたびに「ノーマル」→「パン&スキャン」→「ノーマル」→…に切り替わります。

5 < を押します。

画面タイプが設定され、設定画面が終了します。

オフタイマーを設定する

オフタイマーを使用すると、設定した時間が経過した場合に自動的に「インスタント MyMedia」を終了してパソコンの電源を切るようになります。
オフタイマーは、1時間、2時間、3時間、無効に設定することができます。



1

「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。

「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(P.37)をご覧ください。

2

で「設定」を選択し、または を押します。

設定メニューが表示されます。

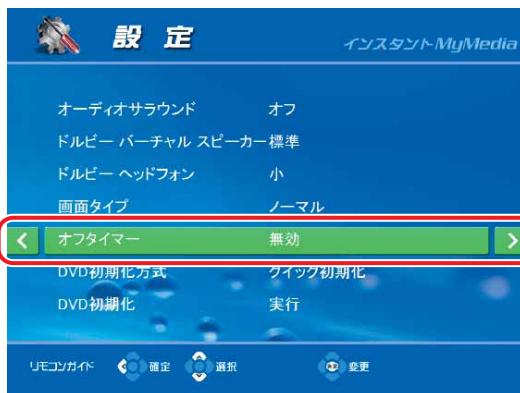


(イラストは機種や状況により異なります)





3 |   で「オフタイマー」を選択します。



4 電源が切れるまでの時間を選択します。

決定 または を押すたびに「1時間」→「2時間」→「3時間」→「無効」→「1時間」→…に切り替わります。

5 | < を押します。

オフタイマーが設定され、設定画面が終了します。

6 | 指定した時間が経過すると

自動的に「インスタントMyMedia」が終了し、電源が切れます。

重要

- ◆ オフタイマーで電源が切れる間にハードディスクやDVDへの録画を行っていた場合、オフタイマーは解除されそのまま録画が続行されます。
 - ◆ 設定時間より前に「インスタントMyMedia」を終了した場合、オフタイマーは解除されます。

その他の設定を行う

設定メニューでは、オーディオサラウンドや画面タイプ、オフタイマーの設定、DVD-RAMの初期化、バージョンの確認や「インスタントMyMedia」のアップデートを行うことができます。

設定メニューの基本操作



- 1 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示します。**
「インスタントMyMedia」のメインメニューの表示のしかたについては、「メインメニューを表示する」(☞ P.37)をご覧ください。
- 2** で「設定」を選択し、 または を押します。
- 3** で設定したい項目を選択し、 または でお好みの設定を選択します。
 または を押すたびに切り替わります。
- 4** を押します。

設定が変更され、設定画面が終了します。

※ 重要

◆「DVD初期化」、「設定を初期値に戻す」、「アップデート」については、実行内容を選択し、 を押すと、それぞれの機能が実行されます。



設定項目の内容

● テレビ設定

項目	説明
チューナー ^[注1]	オートスキャン時に、アンテナとケーブルのどちらを使用するか選択します。ご使用の環境に合わせて設定してください。 「チャンネルを検出する」(・♦P.41)
ポジション設定 ^[注1]	オフ：リモコンの [1] ~ [12] とチャンネルが1対1で対応します。 オン：リモコンの [1] ~ [12] に好きなチャンネルを割り当てることができます。
チャンネル	・「チャンネル設定」で「TVfunSTUDIOから取得」を選択した場合 「TVfunSTUDIO」で取得したチャンネル情報を表示します。ただし、表示するだけでチャンネル情報の設定などはできません。 ・「チャンネル設定」で「オートスキャン」を選択した場合 検出された各チャンネルに対し、チャンネルボタンでチャンネルを切り換えた時に表示するかどうかを設定します。 また、リモコンの数字ボタンにテレビのチャンネルを割り当てます。 「チャンネルスキップを設定する」(・♦P.43)
チャンネル設定	・TVfunSTUDIOから取得 「TVfunSTUDIO」で設定されているチャンネル情報を利用します。このデータは「インスタントMyMedia」の起動時に反映されます。 ・オートスキャン 放送電波の自動検出を実行します。 「チャンネルを検出する」(・♦P.41)
スキャン開始	「チャンネル設定」で「オートスキャン」が選択されている場合に、オートスキャンを開始します。
録画場所	テレビ番組の録画場所を選択します。
録画画質	録画画質を選択します。
映像調整	明るさ、色合い、コントラストの調整をします。 ^[注2]
ゴーストリダクション	ゴーストリダクション機能のON/OFFを選択します。ONにすると、放送局から送信されるゴースト除去信号を感知して、ゴーストを少なくします。
3次元Y/C分離	3次元Y/C分離機能のON/OFFを選択します。ONにすると、画面のにじみなどを抑えた鮮明な画像になります。
DixelフィルターⅡ ^[注3]	DixelフィルターのON/OFFを選択します。
入力切替	画面に映し出す映像の入力を切り替えます。
音声切替	音声多重放送の場合、音声を切り替えます。

注1：「チャンネル設定」で「TVfunSTUDIOから取得」を選択している場合、操作が無効になります。

注2：「DVD設定」および「ビデオ再生設定」の「映像調整」に設定が反映されます。

注3：DESKPOWERのみ

○ 重要

- ◆ゴーストリダクション機能をONにした状態でチャンネルを切り換えた場合、新たなチャンネルでゴーストリダクション機能の効果が現れるまでしばらくかかることがあります。
- ◆次のような場合、ゴーストリダクション機能の効果が充分に得られないことがあります。
 - ・ゴーストが大きい場合
 - ・ゴーストが多い場合
 - ・ゴースト除去信号が正常に受信できない場合
 - ・飛行機などに反射して発生した不安定なゴースト

● DVD設定

項目	説明
ルートメニュー	DVDのルートメニューを表示します。
タイトルメニュー	DVDのタイトルメニューを表示します。
ボーカルオプション	歌のボーカル部分のみ消去して再生できるDVD-VIDEOのボーカル音声の有無を選択します。
レジューム再生	DVD-VIDEOの再生を開始する位置を選択します。 最初から再生： 前回停止位置に関わらず、ディスクの先頭から再生します。 最後に停止した位置から再生： 前回そのディスクの再生を停止した地点の続きから再生します。
ブックマーク	DVDのお気に入りの場面をブックマークに記録したり、記録した場面からDVDを再生したりすることができます。
映像調整	明るさ、色合い、コントラストの調整をします。[注1]
早見再生速度 [注2]	再生中に早送りを押したときの再生速度を選択します。 ここで選択した速度で早送りすると映像に沿って音声も再生されます。
ゆったり再生速度 [注2]	一時停止中に早送りを押したときの再生速度を選択します。 ここで選択した速度で早送りすると映像に沿って音声も再生されます。

注1:「テレビ設定」および「ビデオ再生設定」の「映像調整」に設定が反映されます。

注2: 再生するファイルによっては設定が有効にならない場合があります。

● ビデオ再生設定

項目	説明
レジューム設定	録画したテレビ番組の再生を開始する位置を選択します。 最初から再生：前回停止位置に関わらず、番組の先頭から再生します。 最後に停止した位置から再生：前回再生を停止した地点の続きから再生します。
オーディオ言語	再生するテレビ番組が音声多重放送の場合、音声を切り替えます。
映像調整	明るさ、色合い、コントラストの調整をします。[注1]
削除	インスタントMyMediaで録画したテレビ番組を削除します。 インスタントMyMedia以外で録画したテレビ番組は削除できません。
早見再生速度 [注2]	再生中に早送りを押したときの再生速度を選択します。 ここで選択した速度で早送りすると映像に沿って音声も再生されます。
ゆったり再生速度 [注2]	一時停止中に早送りを押したときの再生速度を選択します。 ここで選択した速度で早送りすると映像に沿って音声も再生されます。

注1:「テレビ設定」および「ビデオ再生設定」の「映像調整」に設定が反映されます。

注2: 再生するファイルによっては設定が有効にならない場合があります。

● ミュージック設定

項目	説明
リピートモード	リピート(繰り返し機能)の設定を選択します。 オフ：ファイルリストで一番下の曲が終了したときに、再生を停止します。 ファイルリピート：再生中の曲が終了したときに、同じ曲を先頭から再生します。 フルダーリピート：ファイルリストで一番下の曲が終了したときに、一番上の曲が再生されます。



● 設定

項目	説明
オーディオサラウンド [注1]	DVD再生時の音響効果を選択します。 ドルビーバーチャルスピーカー： パソコンのスピーカーで、サラウンドスピーカーシステムに近い臨場感を再現できます。 ドルビーヘッドフォン： 普通のステレオヘッドフォンでサラウンドスピーカーシステムに近い音響効果が得られます。 オフ： サラウンド再生を行いません。
ドルビーバーチャルスピーカー[注1]	ドルビーバーチャルスピーカーで聴く場合のモードを選択します。
ドルビーヘッドフォン[注1]	DVDの音声をヘッドフォンで聴く時の音響効果を選択します。
アクセスランプオフ設定 [注2]	アクセスランプのON/OFFを選択します。 アクセスランプをOFFに設定すると、テレビやDVDの視聴時にアクセスランプが点滅しないようにできます。
画面タイプ[注3]	縦横比が本製品の液晶ディスプレイのものと異なる映像をどのように表示するかを選択します。 「画面タイプを変更する」(P.68)
オフトイマー	オフトイマーを設定します。 「オフトイマーを設定する」(P.70)
DVD初期化方式	「DVD初期化」を実行したときのDVD-RAMの初期化方法を選択します。 クイック初期化： 必要最低限の処理だけを行い、短時間で初期化する方法です。 完全初期化： 情報をすべて消去し、初期化する方法です。
DVD初期化	DVD-RAMを初期化します。 「録画用DVD-RAMをフォーマットする」(P.50) なお、完全初期化をするには約75分かかります。ディスクにデータが保存されている場合は、すべてのデータが完全に消去されます。
設定を初期値に戻す	チャンネル設定を含むすべての設定を、ご購入時の状態に戻します。
バージョン情報	「インスタントMyMedia」のバージョン情報を表示します。
アップデート	別途ダウンロードしたアップデートモジュールを用いて、「インスタントMyMedia」をアップデートします。 「インスタントMyMedia」をアップデートする」(P.265)

注1:DESKPOWERのみ

注2:DESKPOWER LXシリーズのみ

注3:DESKPOWER LX90T/D、LX90TN、LX70T/D、LX70TN、CE55TW/D、BIBLO NXシリーズをお使いの場合、

CE75TN、CE70TN、CE50TNで20.1型ワイド液晶ディスプレイを選択した場合のみ

「インスタントMyMedia」をお使いになる場合の注意

ここでは、「インスタントMyMedia」をお使いになるときに注意していただきたいことを説明しています。

「インスタント MyMedia」の制約について

「インスタントMyMedia」では、次のような使い方はできません。
これらの使い方をしたい場合には、Windowsを起動してください。

- タイムシフト機能を使う
- 電子番組表を使う
- 放送中のテレビ番組を録画予約する
- DVDやハードディスクに録画したテレビを編集する
- 文書を作成する、メールを読む、インターネットに接続するなど
- USB機器やIEEE1394機器を使用する
- SDメモリーカードやメモリースティック、xD-ピクチャーカードなどのメモリーカードを使用する^[注]
- 外部ディスプレイコネクタ、ビデオ出力(Sビデオ)端子、およびビデオ出力(D1/D2映像)端子から映像を出力する^[注]
- PCカードやExpressCardを使用する^[注]
- 光デジタルオーディオ端子を使用する^[注]
- 5.1chサラウンドで再生する^[注]
- 「DigitalTVbox(デジタルテレビボックス)」でハードディスクやDVD-RAMに録画したテレビ番組を再生する^[注]

注：機種によっては搭載していない場合があります。



「インスタント MyMedia」をお使いになる上での注意

- Windowsが起動している場合は、「インスタントMyMedia」を起動することはできません。
- 「インスタントMyMedia」が起動しているときは、マウスやプリンタ、USB機器、IEEE1394機器などの周辺機器の取り付け／取り外しを行わないでください。
- 放送の無いチャンネルが選択された場合、予想外の音量が発生することがありますのでご注意ください。
ヘッドホンをお使いの場合、聴力に悪影響を与える原因となることがありますので、安全のため「インスタントMyMedia」起動時にはヘッドホンを外してください。
- 音量は、スピーカーから聞こえる音が歪まない範囲で調節してください。スピーカーが故障する原因となることがあります。
- 「インスタントMyMedia」のメインメニューを表示しているときは、リモコンの  、キーボードのボリュームボタン(DESKPOWERの場合)およびキーボードのキーを押しながらキー(BIBLOの場合)を押しても、「ミュート」と表示され、音量の調節はできません。
- FMVステーションをパソコンに接続してお使いの場合、「インスタントMyMedia」の動作中はLAN機能が無効になるため、FMVステーションのリモートデスクトップ機能や録画予約機能は使用できません。
- メディアタンクとパソコンを接続してお使いの場合、「インスタントMyMedia」の動作中はLAN機能が無効になるため、外出先からの録画予約機能は使用できません。
- 「インスタントMyMedia」を使用する場合、パソコンの電源を切っても、USBコネクタやPCカードスロットに接続した機器にパソコン本体から電源が供給されます。そのため、接続した機器によっては電源ランプが点灯し、動作しているように見える場合があります(DESKPOWERの場合)。

● 音楽ファイルの再生について

- 「アルバム」、「アーティスト」、「ジャンル」では、情報（メタデータ）が入っていないコンテンツは表示されないことがあります。

● DVDの再生について

- DVD-VIDEOにはそれぞれ再生可能なリージョン（地域）コードが設定されており、再生装置のリージョン（地域）コードと一致しない場合は再生できません。
パソコンご購入時のリージョン（地域）コードは「2.西ヨーロッパ、日本、南アフリカ」です。
- 映像フォーマットがDVD-VR形式のディスクを再生する場合、録画した機器によってディスクが正しくファイナライズされている必要があります。通常は正しくファイナライズされますが、落雷による停電などにより録画が中断した場合は、ファイナライズされず、再生できないことがあります。このような場合には、録画した機器のマニュアルをご覧ください。
- デジタル放送を録画したDVDは再生できません。
- CPRMディスクは再生できません。



第4章

Windowsを起動して テレビ／DVD／CDを楽しむ

テレビファンスタジオ	
「TVfunSTUDIO」を準備する	80
基本的なテレビの見かた	85
便利なテレビの見かた	89
番組表を使う	94
テレビを録る	99
録ったテレビを再生する	131
録ったテレビを削除する	140
昔録ったビデオテープをパソコンにダビングする	146
録ったテレビをDVDに残す	149
DVD-VIDEOを楽しむ	161
HD DVD-Videoを楽しむ	167
音楽CDを楽しむ	171
こんなこともできます	180

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について
添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

**TVfunSTUDIO, G-GUIDE, DVD-MovieAlbumSE,
MovieClipper, MotionDV STUDIO**

Panasonicソフトウェアサポート窓口

WinDVD, WinDVD HD, MyMedia, Internet Explorer

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

BeatJam for FUJITSU

ジャストシステムサポートセンター

詳しくは、『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

テレビファンスタジオ 「TVfunSTUDIO」を準備する

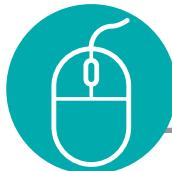
ここでは、「TVfunSTUDIO」を起動する場合に必要となる、チャンネルの設定について説明しています。チャンネル設定をする前に、アンテナケーブルを接続してください。

POINT

◆引越しなどをした場合は、チャンネルや地域情報の変更が必要なときがあります。

参照 「TVfunSTUDIO取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「設定を変更する」→「チャンネル設定」の順にクリック



チャンネルを設定する

1 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。

2 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

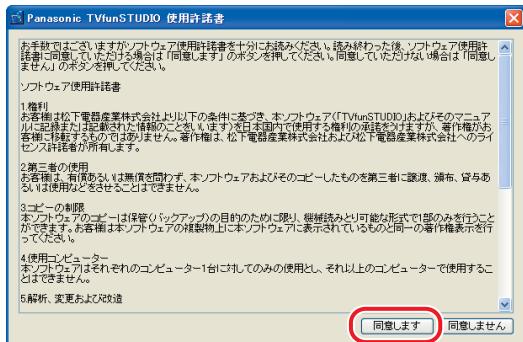
テレビを見るためのソフトウェア「TVfunSTUDIO」の「使用許諾書」ウィンドウが表示されます。



3

内容をよくお読みの上、「同意します」をクリックします。

「お知らせ」メッセージが表示されます。



POINT

◆一度「TVfunSTUDIO」を起動したことがあると、この画面は表示されません。

参照 「TVfunSTUDIO取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「設定を変更する」→「チャンネル設定」の順にクリック

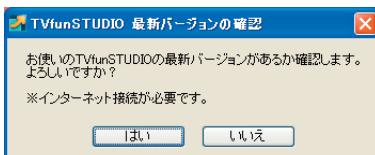
4

インターネットに接続できることを確認の上、「はい」をクリックします。

インターネットに接続できない場合は、「いいえ」をクリックします。

「はい」をクリックすると、インターネットに接続します。

「いいえ」をクリックした場合は、手順5にお進みください。



インターネットに接続してからは、画面の指示に従ってください。

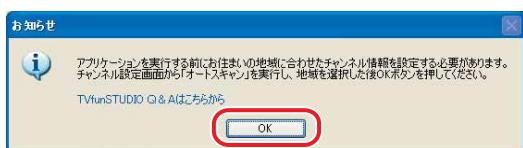
POINT

◆「インターネットに接続できないか、接続に問題が発生しました。」というメッセージが表示されたら、「OK」をクリックして手順5に進んでください。

5

この画面が表示されたら「お知らせ」ウィンドウの内容を確認し、「OK」をクリックします。

「チャンネル設定」ウィンドウが表示されます。

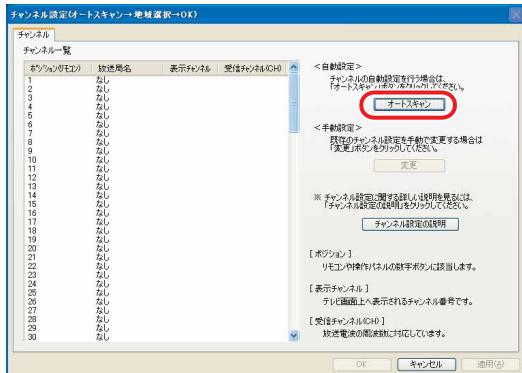


次のページへ続く

6 「オートスキャン」をクリックします。

受信できるチャンネルの検索が始まります。

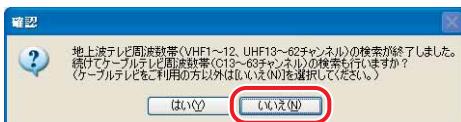
チャンネルの検索が終了すると「確認」ウィンドウが表示されます。



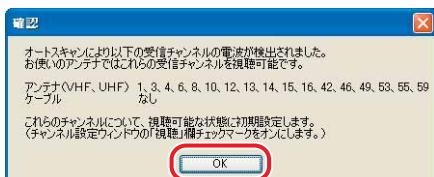
POINT

◆電波の受信状態が悪いときは、「オートスキャン」でチャンネル検索ができないことがあります。この場合はお買い上げの販売店へ相談されるか、市販のアンテナブースターをご購入ください。アンテナブースターをお使いになる場合は、アンテナブースターの取扱説明書をご覧ください。

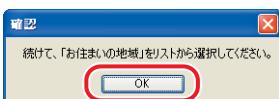
7 通常は「いいえ」をクリックします。ケーブルテレビに加入している場合は、「はい」をクリックするとケーブルテレビのチャンネルの検索が始まります。



8 「OK」をクリックします。



9 「確認」ウィンドウで「OK」をクリックします。



10

①「お住まいの地域」の右にある▼をクリックし、②お住まいの地域をクリックします。

一覧に最適な地域が見つからない場合は、このパソコンをご利用になる場所のお近くの地域を選択してください。

お住まいの地域によっては、近くの別の地域を指定したほうが、現在ご覧になっているテレビやビデオデッキの設定に合う場合があります。



11

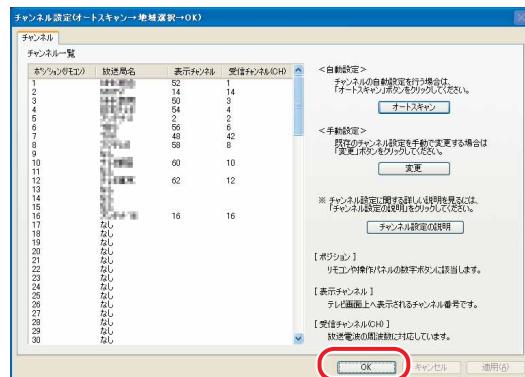
お住まいの地域を選択したら、「OK」をクリックします。



12

「OK」をクリックします。

「TVfunSTUDIO」が起動し、テレビ放送が表示されます。



「基本的なテレビの見たた」(◆P.85)をご覧になり、テレビが正しく表示されるかご確認ください。



基本的なテレビの見かた

ここでは、FMVに添付されているテレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」での基本的な見かたについて説明します。

参照 「TVfunSTUDIO取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「テレビを見る」の順にクリック

POINT

- ◆「TVfunSTUDIO」を使用中は、マウスやプリンタ、USB機器、IEEE1394機器、メモリーカードなどの周辺機器の取り付け／取り外しを行わないでください。
- ◆「TVfunSTUDIO」では、地上アナログ放送のみ視聴、録画できます。

4

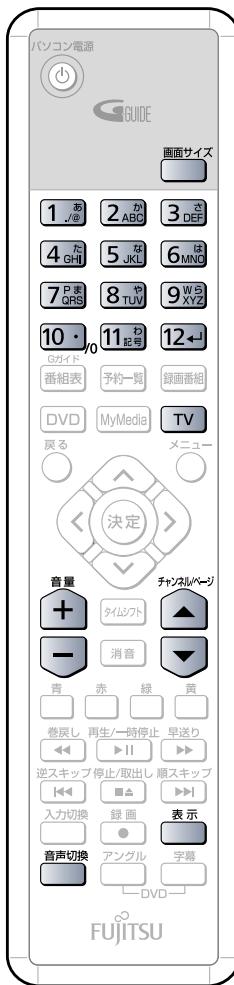
Windowsを起動してログイン>スタート>「TVfunSTUDIO」を楽しむ





リモコンで操作する

リモコンが正常に動作しない場合は、「リモコンが効かない」(・P.250)をご覧ください。



(イラストは機種や状況により異なります)

- 1** を押します。
「TVfunSTUDIO」が起動します。
- 2** 見たいチャンネルに切り換えます。
 ~ を押して選びます。
 で操作しても選べます。
- 3** で音量の調節をします。
 で大きく、 で小さくします。
- 4** お好みで次の操作をします。
 - ◎音声を切り換える: を押します。
「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送が音声多重放送の場合、
主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り換わります。
 - ◎チャンネル情報を表示する: を押します。
「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送の、チャンネル情報などを表示します。詳しくは、「チャンネル情報などの表示について」(・P.106)をご覧ください。
 - ◎画面サイズを切り換える: を押します。
- 5** 「TVfunSTUDIO」を終了する場合は、 を押します。

対象機種	「TVfunSTUDIO」の表示の移り変わり
DESKPOWER	ウィンドウ表示→ノーマル表示→フル表示[注1] ウィンドウ表示→ファインワイド表示→ ノーマル表示→ワイド表示→ズーム表示→ 字幕ズーム表示[注2]
BIBLO NX シリーズ	ウィンドウ表示→ファインワイド表示→ ノーマル表示→ワイド表示→ズーム表示→ 字幕ズーム表示[注3]
BIBLO NB シリーズ	ウィンドウ表示→全画面表示

注1:画面の解像度が1280×1024の場合

注2:画面の解像度が1920×1080または1680×1050の場合

注3:画面の解像度が1440×900の場合



POINT

◆「13」以上のチャンネル番号を入力する

「TVfunSTUDIO」で「13」以上のチャンネル番号を入力したい場合は、次の手順で設定を行ってください。

1. 画面右下の通知領域にある（リモコンマネージャー）を右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

リモコンマネージャーの「プロパティ」が表示されます。

2. 「リモコンから[13]以上の数字も指定できるようにします」をクリックしてにします。

3. 「OK」をクリックします。

上記の設定が終了すると、「13」以上のチャンネルを入力することができるようになります。

1. ～を押して、見たいチャンネル番号を入力します。

・「16」チャンネルを選択するには

 +  の順に押します。

・「312」チャンネルを選択するには

 +  +  または  +  の順に押します。

・「106」チャンネルを選択するには

 +  または  +  +  の順に押します。

は、1回目に入力されたものは「10」もしくは「1」「0」とみなされますが、他のボタンの次に入力した場合には「0」とみなされます。

・1回目に「10」を入力した場合（「10」とみなされます。）

「10」「+」「6」=「106」

・2回目に「10」を入力した場合（「0」とみなされます。）

「6」「+」「10」=「60」

「1」「+」「10」「+」「6」=「106」

「1」～「12」のチャンネル番号を入力する場合は、～を押してチャンネル番号を入力します。

入力後しばらくすると、入力したチャンネルが表示されます。



マウスで操作する

1

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックして、「TVfunSTUDIO」を起動します。

2

見たいチャンネルに切り替えます。

①～⑫をクリックして選びます。

〔< >〕をクリックしても選べます。



◎ - + をクリックして、音量の調節をします。

- で小さく、+ で大きくします。

◎ 音声を切り換える: 音声切換 をクリックします。

「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送が音声多重放送の場合、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り换わります。

◎ チャンネル情報を表示する: 番組タイトル をクリックします。

「TVfunSTUDIO」で受信しているテレビ放送の、チャンネル情報などを表示します。

詳しくは、「チャンネル情報などの表示について」(P.106)をご覧ください。

◎ 画面を最大化する: 画面右上の□をクリックします。元に戻す場合は、テレビ番組が表示されている画面をダブルクリックします。



「TVfunSTUDIO」を終了する場合は、X 終了 をクリックします。



便利なテレビの見かた

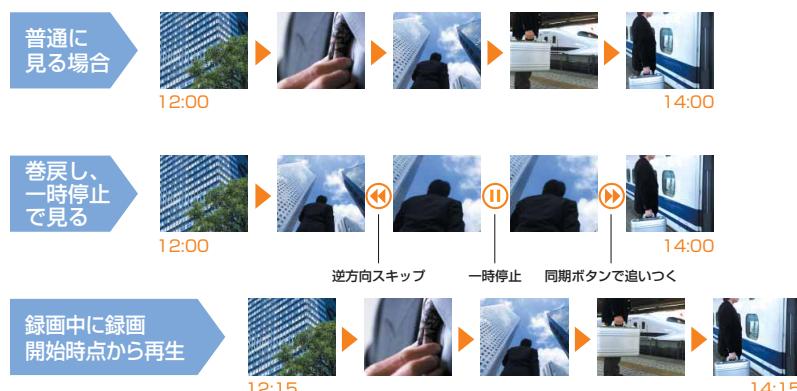
FMVではテレビも色々と便利に見ることができます。
ここではその機能について説明しています。

タイムシフトモードで見る

タイムシフトモードについて

「TVfunSTUDIO」でテレビを見るときは、「基本的なテレビの見かた」(・♦P.85)で説明した見かたの他に、放送中のテレビ番組を一時停止したり、巻戻したりできる見かたがあります。これを「タイムシフトモード」といいます。例えば来客があった場合に一時停止して後で続きを見たり、もう一度見たい決定的場面まで戻って見たりできます。タイムシフトモードを使うと、テレビ鑑賞の自由度が上がります。

《タイムシフトモード中にできること》



なお、タイムシフトモードで操作できる機能は、リモコンとマウスで若干異なります。

POINT

- ◆「基本的なテレビの見かた」(・♦P.85)で説明している見かたを「ライブモード」といいます。
- ◆タイムシフトモードにする前の映像を巻戻して見ることはできません。
- ◆タイムシフトできる時間は最長6時間です。6時間が経過すると、タイムシフトモードが自動終了して、ライブモードに戻ります。



リモコンで操作する



1 見たいチャンネルに切り替えます。

1番～12番を押して選びます。

△ ▽で操作しても選べます。

2 タイムシフトを押します。

タイムシフトモードになります。

3 お好みで次の操作をします。

◎ 音量の調節をする: +で大きく、-で小さくします。

◎ 音声を切り換える: 音声切換を押します。

音声多重放送の音声が、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り換わります。

◎ 画面サイズを切り換える: 画面サイズを押します。

対象機種	「TVfunSTUDIO」の表示の移り変わり
DESKPOWER	ウィンドウ表示→ノーマル表示→フル表示[注1] ウィンドウ表示→ファインワイド表示→ノーマル表示→ワイド表示→ズーム表示→字幕ズーム表示[注2]
BIBLO NX シリーズ	ウィンドウ表示→ファインワイド表示→ノーマル表示→ワイド表示→ズーム表示→字幕ズーム表示[注3]
BIBLO NB シリーズ	ウィンドウ表示→全画面表示

注1:画面の解像度が1280×1024の場合

注2:画面の解像度が1920×1080または1680×1050の場合

注3:画面の解像度が1440×900の場合

◎ チャンネル情報を表示する: 表示を押します。

◎ 一時停止する: 再生/一時停止を押します。

◎ 約30秒間巻戻す: 逆スキップを押します。

◎ 約30秒間早送りする: 順スキップを押します。

◎ 現在のテレビ放送に近い場所を見る: 戻るを押します。

◎ タイムシフトモードを終了する: タイムシフトを押します。





マウスで操作する

ここでは、マウスでの主な操作について説明しています。

参照 「TVfunSTUDIO取扱説明書」

→「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→
「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「タイムシフトで見る」の順にクリック

1 見たいチャンネルに切り替えます。

①～⑫をクリックして選びます。

<>をクリックしても選べます。



2 ネ タイムシフト をクリックします。

タイムシフトモードになります。

4

次のページへ続く

Windowsを起動してログイン>ログイン>ログを楽しむ

3

好みで次の操作をします。



「シークバー」つまみ

- ◎音量を調節する:**+**をクリックすると大きく、**-**をクリックする小さくします。
- ◎音声を切り換える:**音声切換**をクリックします。
音声多重放送の音声が、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り换わります。
- ◎一時停止する:**II**をクリックします。
- ◎巻戻す:「シークバー」つまみをドラッグすると、好きな場所まで巻戻せます。
- ◎画面を最大化する:画面右上の**□**をクリックします。元に戻す場合は、テレビ番組が表示されている画面をダブルクリックします。



- ◎約30秒間巻戻す:**◀**をクリックします。
- ◎約30秒間早送りする:**▶**をクリックします。
- ◎現在のテレビ放送に近い場所を見る:**△ 同期**をクリックします。
- ◎タイムシフト保存をする:**タイムシフト保存**をクリックします。
タイムシフトモードで見ている番組を保存します。
- ◎タイムシフトモードを終了する:**タイムシフト**または**■**をクリックします。

POINT

- ◆「タイムシフト保存」した録画データは、「録画番組一覧」ウィンドウで再生することができます。録画した番組の再生方法については、「ハードディスクに録ったテレビを再生する」(P.131)をご覧ください。





複数のチャンネルを同時に表示する

現在受信可能なすべてのチャンネルを、一つの画面で同時に表示（マルチチャンネル表示）することができます。同時に表示された番組の中から、どれか1つをクリックすると、画面はそのチャンネルに切り替わります。

なお、全部のチャンネル表示は同時には更新されません。

1

■ マルチ をクリックします。

「TVfunSTUDIO」の画面で、受信可能なチャンネルが同時に表示されます。



2

見たい番組をクリックします。

選択された番組が表示されます。



見たい番組をクリック

3

マルチチャンネル表示を終了するときは、■ マルチ をクリックします。

4

Windowsを起動してTVfunSTUDIOを楽しむ

番組表を使う

FMVには、インターネットから最新のテレビ番組情報をダウンロードできる電子番組表「G-GUIDE（Gガイド）」が添付されています。「G-GUIDE」を使えば、ジャンルを選んで見たい番組を簡単に探せたり、簡単に録画予約をしたりできます。また、「G-GUIDE」の操作にリモコンを使うと、離れた場所から録画予約の設定を行うことができたりして便利です。

テレビ番組情報をダウンロードするには、インターネットに接続している必要があります。ISDN回線、携帯電話・PHS、ADSL、ケーブルテレビ（CATV）、光ファイバー（FTTH）の接続方法や設定方法については、各プロバイダや回線事業者から提供される書類や、各機器のマニュアルをご覧ください。

参照 一般的電話回線（アナログ）の設定方法

- 『画面で見るマニュアル』> 「413010」で検索
→「一般的電話回線（アナログ）」

録画予約については、「録画予約をする」（P.106）をご覧ください。

POINT

- ◆「G-GUIDE」と「TVfunSTUDIO」の「お住まいの地域」設定が一致していないと、正しく録画予約ができません。

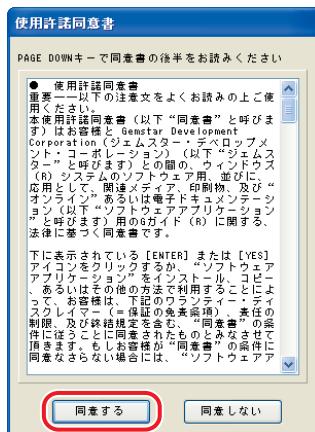




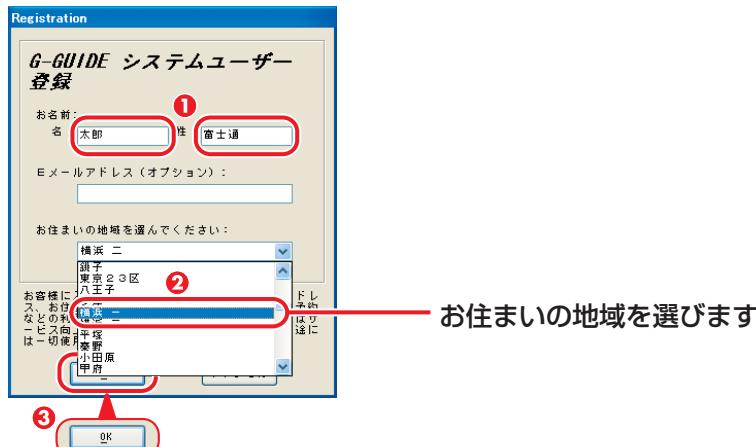
初めてお使いになるときは

ここではマウスで操作します。リモコンはお使いになれません。

- 1** 「スタート」→「すべてのプログラム」→「G-GUIDE」→「G-GUIDE(R)システム-Panasonic」の順にクリックし、「同意する」をクリックします。



- 2** ①「名」と「姓」を入力し、②お住まいの地域を選んでから、③「OK」をクリックします。

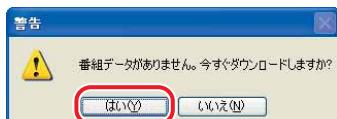


POINT

◆お住まいの地域は、「TVfunSTUDIO」と同じ設定にしてください。

- 3** 「はい」をクリックします。

インターネットに接続します。



しばらくお待ちください。

4

Windowsを起動してコレクション／登録／登録／登録を楽しむ

次のページへ続く

4

番組表が表示されます。



番組表を見る

ここでは、「G-GUIDE」の便利な見かたについて説明します。

「G-GUIDE」には、リモコンで操作する「全画面モード」と、マウスで操作する「Windowモード」の2つのモードがあります。リモコンのGガイドから起動すると全画面モードで、Windowsの「スタート」ボタンから起動すると「Windowモード」で起動します。

参照 「G-GUIDE」のヘルプ

- ・「Windowモード」の「G-GUIDE」のメニュー→「ヘルプ」メニュー→「目次」の順にクリック

ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合について説明しています。

POINT

- ◆1週間に1度は「G-GUIDE」の最新テレビ情報をダウンロードすることをお勧めします。ダウンロードは「Windowモード」で行うことができます。「全画面モード」で表示されている場合は、リモコンのGを押してください。「Windowモード」で表示されている場合は、「G-GUIDE」のメニュー→「ファイル」→「今週データ受信」の順にクリックすると、ダウンロードできます。番組表がダウンロードできない場合は、「「G-GUIDE」の番組表がダウンロードできない」(・♦P.256)をご覧ください。
- ◆「Windowモード」で表示されている場合、「G-GUIDE」のメニュー→「表示」→「全画面モード」の順にクリックすると「全画面モード」になり、リモコンで操作できるようになります。
- ◆インターネットの常時接続環境をお持ちの方は、「TVfunSTUDIO」の「設定」ウィンドウで、「番組情報を自動取得する」をにすると、番組情報を自動的にインターネットから取得します。
- ◆「G-GUIDE」の「お住まいの地域」設定と異なる放送地域では、番組表は正しく表示されません。普段お使いになっている場所から移動してお使いになる場合は、「G-GUIDE」の「お住まいの地域」の設定にご注意ください。

参照 「G-GUIDE」のヘルプ

- ・「Window」モードの「G-GUIDE」のメニュー→「ヘルプ」メニュー→「目次」→「ファイル(F) メニュー」→「今週データ受信」の順にクリック→「『設定の変更』ボタン」





リモコンで操作する

リモコンで操作する「全画面モード」は、離れた場所から番組表を操作できて便利です。マウスでも操作できます。



(イラストは機種や状況により異なります)

1

Gガイド
番組表 を押します。

「G-GUIDE」が「全画面モード」で起動します。



2

したい操作	押すボタン
「TVfunSTUDIO」を表示する	TV または 番組表
フォーカス (黄色く表示されている番組) を移動する	△ □ ← →
フォーカスした番組の詳しい情報を知る	決定
番組の詳しい情報から番組表に戻る	戻る
翌日の番組欄を見る	▼
前日の番組欄を見る	▲

4

Windowsを起動して「トランジット」を楽しむ



マウスで操作する

マウスで操作する「Windowモード」は、一度に多くの番組を表示できて便利です。

1

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「G-GUIDE」→「G-GUIDE(R)システム-Panasonic」の順にクリックします。

「G-GUIDE」が「Windowモード」で起動します。

POINT

- ◆「TVfunSTUDIO」の番組表をクリックしても、「G-GUIDE」を起動できます。

「Windowモード」の「G-GUIDE」では、各ボタンをクリックすることによって、チャンネル別、出演者別、ジャンル別など、番組情報を様々な表示したりできます。リモコンでのボタン操作はできません。



(画面はグリッド表示の場合です)

隠れている部分を見るには、 をクリックします。

また、次のように便利な機能もあります。

- ◎ **検索** 設定した検索抽出条件が左側に検索リスト一覧として表示されます。
検索項目を設定するには、「G-GUIDE」の画面で、「検索」メニュー→「新規検索」の順にクリックし、表示されたウィンドウで希望する検索条件を設定します。
- ◎ **予約** 「G-GUIDE」で視聴／録画予約設定した番組の一覧を表示します。
録画予約については、「録画予約をする」(P.106)をご覧ください。

POINT

- ◆「G-GUIDE」では、キーワードを入力して特定の番組を検索したり、最新の番組情報が取得された時に自動的に検索を行うことができます。

参照

- 「G-GUIDE」のヘルプ
- 「Window」モードの「G-GUIDE」のメニュー→「ヘルプ」メニュー→「目次」→「画面の説明」→「検索」→「自動検索」の順にクリック



テレビを録る

テレビを録画するときの注意

ここでは、テレビを録画する場合に注意していただきたいことを説明しています。

録画全般について

- 「TVfunSTUDIO」での視聴中に、視聴中の番組以外は録画できません。
- テレビ番組の視聴中や録画中または録画予約の待機中は、ドライバをインストールしてから使う機器を接続しないでください。
- BIBLOをお使いの場合、バッテリ残量が10%以下になると、録画中の場合でも「TVfunSTUDIO」は終了します。

DVD-RAMへの直接録画について

- カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択した場合は、ご購入時の状態ではDVD-RAMに直接録画をするのに必要な「DVD-MovieAlbumSE」がインストールされていません。その場合は「アプリケーションディスク2」から「DVD-MovieAlbumSE」をインストールし、インストール後は必ずパソコンを再起動させてください。

参照

『画面で見るマニュアル』>「200230」で検索
→「FMかんたんインストール」

- DVD-RAMに直接録画をする場合、タイムシフトモードにすることはできません。

録画予約について

- 録画予約を設定した後に、アンテナケーブルを取り外してパソコン本体をお使いになった場合、録画予約開始前にはパソコン本体にアンテナケーブルを接続してください。
- BIBLOで録画予約をする場合、パソコン本体にACアダプタを接続し、ACケーブルの電源プラグをコンセントに接続してください。電源プラグがコンセントに接続されていないと、録画予約中にバッテリが無くなり、録画が中断される場合があります。
- 録画予約開始の15分前以降は、手動および自動での省電力状態にはなりません。また、電源を切ることもできなくなります。ご購入時の設定では、録画予約終了後は、省電力状態になる、または電源が切れます。
- 録画予約を設定した場合、録画予約開始時間に「インスタントMyMedia」のテレビモードをお使いになっていると、録画予約は実行されませんのでご注意ください。
- 省電力状態からでも録画予約は行えます。BIBLOをお使いの場合は、そのときに液晶ディスプレイを閉じないでください。
- 省電力状態からの録画予約を行うときは、次の設定を行ってください。
 - ・「電源オプションのプロパティ」の「詳細設定」にある「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」のチェックを外す。
 - ・「画面のプロパティ」の「スクリーンセーバー」にある「パスワードによる保護」のチェックを外す（管理者以外のユーザーが設定されている場合は「再開時にようこそその画面に戻る」となります）。

見ているテレビを録画する

テレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」で放送中のテレビ番組を見ながら、同時に録画することができます。ここでは基本的な操作について説明します。ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合について説明しています。

参照 「TVfunSTUDIO取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「テレビを見る」または「タイムシフトで見る」の順にクリック



リモコンで操作する

ここではリモコンでの主な操作について説明しています。必要に応じて「録画の設定をする」(→P.101)をご覧になり、設定を行ってください。



- 1 **[TV]** を押します。
「TVfunSTUDIO」が起動します。
- 2 録画したいチャンネルに切り替えます。
[1]～[12] ボタンを押して選びます。
[▲] [▼] で操作しても選べます。
- 3 **[録画]** を押します。
録画が開始されると、画面右上に録画経過時間と録画可能時間が表示されます。DESKPOWER LXシリーズをお使いの方は、録画中にパソコン本体の録画ランプが赤く点灯します。

52
0時間00分02秒
16時間14分 録画可
HDD 高画質
ライブ録画
主音声/モノラル

録画経過時間
録画可能時間
- 4 録画を停止する場合は、**[停止/取出し]** を押します。

(イラストは機種や状況により異なります)



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

● 録画の設定をする

ここでは、リモコンで録画をする場合の主な設定について説明しています。必要に応じて設定してください。

■ タイムシフトモードに設定する



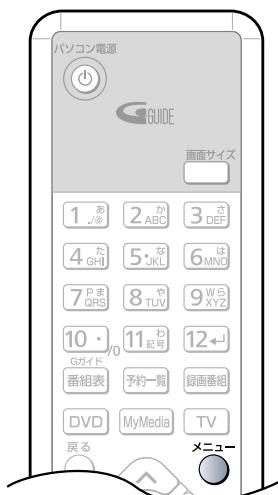
1 タイムシフトモードで録画する場合は **タイムシフト** を押します。

(イラストは機種や状況により異なります)

POINT

◆ タイムシフトモードでテレビを見ながら録画をすると、録画中でもその録画の最初から再生することができます。

■ 録画条件を設定する



1 メニュー **○** を押します。

メニュー画面が表示されます。



(イラストは機種や状況により異なります)

次のページへ続く



2

▽を押して 設定 を選択し、○決定 を押します。



3

▽を押して 録画 を選択してから、>を押します。



4

設定したい各項目を <> で選択し、▽&△で設定します。

DVD-RAMに録画する場合は、フォーマット済みのディスクをパソコン本体にセットしてから、「録画場所」を「DVD-RAM」に設定します。

DVD-RAMのフォーマットのしかたについては、「録画用DVD-RAMをフォーマットする」(・P.129)をご覧ください。

参照 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

5

設定する を選択して ○決定 を押します。

6

「確定を反映しました。」と表示されたら、○決定 を押します。



マウスで操作する

ここでは、マウスでの主な操作について説明しています。必要に応じて「録画の設定をする」(→P.104)をご覧になり、設定を行ってください。

1 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

2 録画可能時間を確認します。



3 録画したいチャンネルに切り替えます。

①～⑫をクリックして選びます。

< >をクリックしても選べます。



4 ●をクリックします。

「録画中」と表示され、録画が始まります。

DESKPOWER LXシリーズをお使いの方は、録画中にパソコン本体の録画ランプが赤く点灯します。



5 録画を停止したい場合は、□をクリックします。



4

Windowsを起動してトレーナーDVDのCD-ROMを楽しむ

● 録画の設定をする

ここでは、録画をする場合の主な設定について説明しています。必要に応じて設定してください。



- ◎ ハードディスクに録画する場合は **HDD** を、DVD-RAMに録画する場合は **DVD-RAM** をクリックします。

DVD-RAMに録画する場合は、フォーマット済みのディスクをパソコン本体にセットします。
DVD-RAMのフォーマットのしかたについては、「録画用DVD-RAMをフォーマットする」
(・P.129)をご覧ください。

参照 ディスクのセットのしかた



→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

DVD-RAMに直接録画をする場合、タイムシフトモードにすることはできません。

- ◎ タイムシフトモードで録画したい場合は **タイムシフト** をクリックします。

POINT

- ◆ タイムシフトモードでテレビを見ながら録画をすると、録画中でもその録画の最初から再生することができます。
- ◆ パソコン本体のCD/DVDドライブのCD/DVD取り出しボタンを押しても、ディスクを取り出せない場合は、「TVfunSTUDIO」の操作パネルにある **▲** をクリックしてください。
- ◆ **停止タイマー** をクリックすると録画停止時間を設定できます。録画が停止すると、「TVfunSTUDIO」も自動で終了します。録画を開始してから出かけるときなどに便利です。

■ 「設定」ウィンドウで設定する

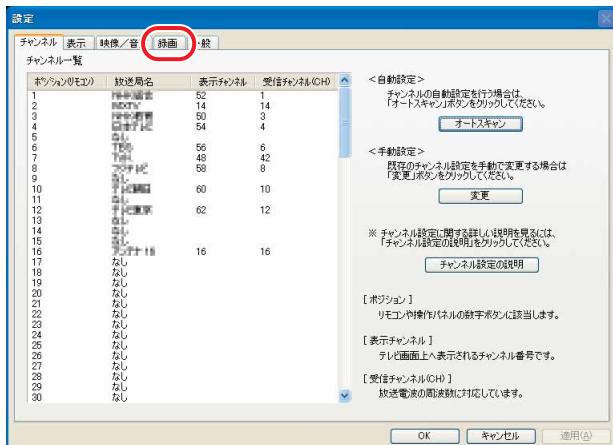
1

設定 をクリックします。



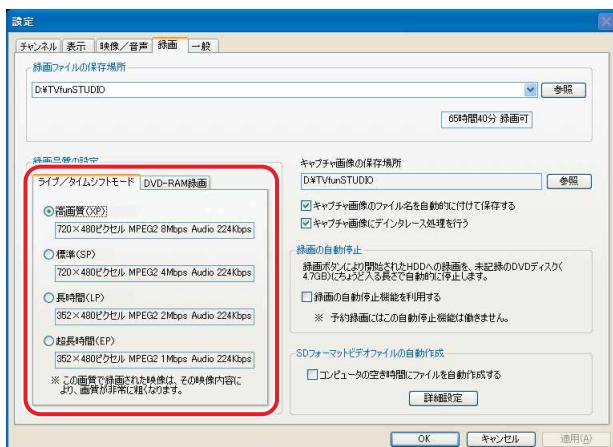
2

「設定」ウィンドウが表示されたら、「録画」をクリックします。



3

録画品質の設定を行います。



◎録画品質の設定

録画の品質を設定します。

「ライブ／タイムシフトモード」をクリックすると、ハードディスクに録画する場合の品質を「高画質 (XP)」「標準 (SP)」「長時間 (LP)」「超長時間 (EP)」の中から選択できます。 「DVD-RAM録画」をクリックすると、DVD-RAMに録画する場合の品質を「高画質 (XP)」「標準 (SP)」「長時間 (LP)」「超長時間 (EP)」の中から選択できます。

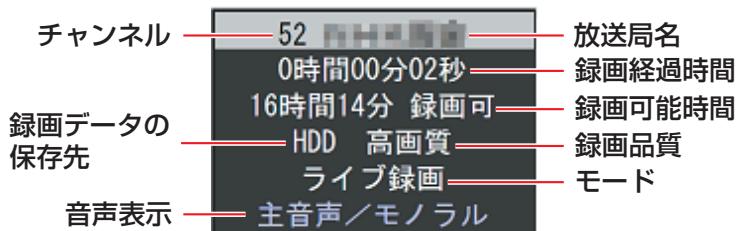
4

設定が終了したら、「OK」をクリックします。



チャンネル情報などの表示について

リモコンの  を押すか、「TVfunSTUDIO」の  番組タイトルをクリックすると、現在表示しているテレビ番組や「TVfunSTUDIO」の状態などを、画面右上に表示します。



録画予約をする

電子番組表の「G-GUIDE」を使って、テレビ番組の録画予約することができます。ここでは、「G-GUIDE」を使った録画予約の手順と、メニュー画面などを使った録画予約の確認方法について説明しています。

なお、1週間に一度は「G-GUIDE」の番組表をダウンロードすることをお勧めします。「G-GUIDE」のメニュー→「ファイル」→「今週データ受信」の順にクリックすると、ダウンロードができます。

ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合について説明しています。

POINT

- ◆録画予約はタイムシフトモードでの録画なので、録画中の一時停止や巻戻しができます。
- ◆「TVfunSTUDIO」や、リモコンの  を押すと表示される「メニュー」画面からも、録画予約ができます。

参照 「TVfunSTUDIO取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「視聴予約、録画予約をする」の順にクリック

- ◆パソコンの電源が切れているときの録画予約については、「電源が切れているときの録画予約について」(P.22)をご覧ください。



番組表で録画予約をする



リモコンで操作する



1

Gガイド
番組表 を押します。

「G-GUIDE」が起動します。



2

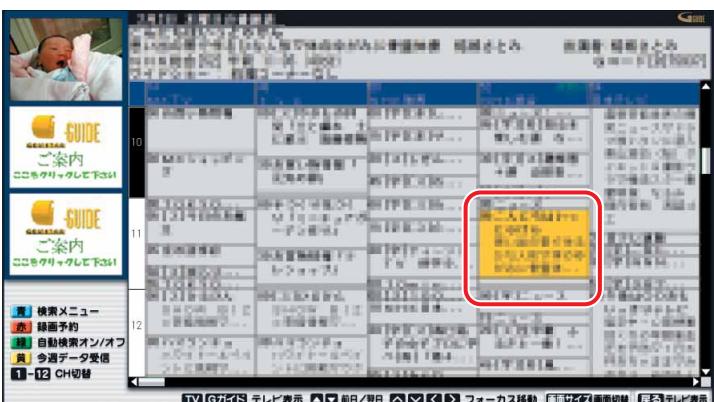
POINT

◆番組データを受信していないときや、番組データの期限が切れた場合、「Windowモード」で起動しますので、そのときはマウスで操作してください。

左の矢印
右の矢印
上の矢印
下の矢印

を押してフォーカスを移動し、予約したい番組を選択します。

翌日以降の番組欄をご覧になりたい場合は、下の矢印を押します。



3

赤ボタンを押します。

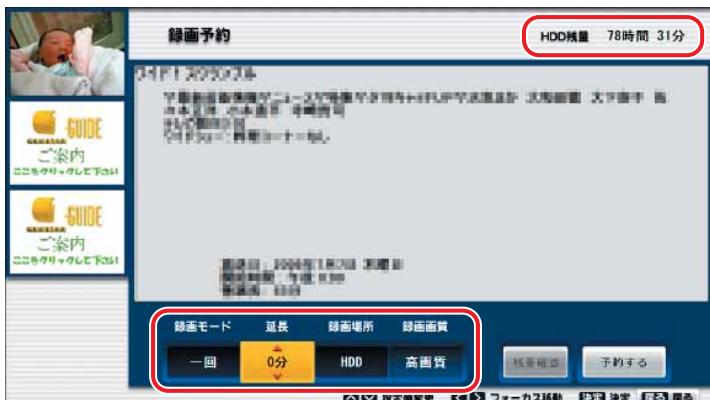
4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CORDを楽しむ

次のページへ続く



4 「録画モード」「延長」「録画場所」「録画画質」の各項目を、 で選択し、 を押して各項目を設定します。



◎「HDD残量」または「DVD-RAM残量」：ディスクの残量が表示されます。

「録画場所」で「HDD」が選択されているときは「HDD残量」が、「DVD-RAM」が選択されている場合は「DVD-RAM残量」が表示されます。

◎「録画モード」：「一回」「毎日」「毎週」「毎週月～金」の中から選択します。

◎「延長」：0分から360分まで、1分単位で設定できます。

ただし、番組の放送時間と合わせて360分以上に設定することはできません。

◎「録画場所」：「HDD」「DVD-RAM」のどちらかを選択します。

◎「録画画質」：「高画質」「標準」「長時間」「超長時間」の中から選択します。

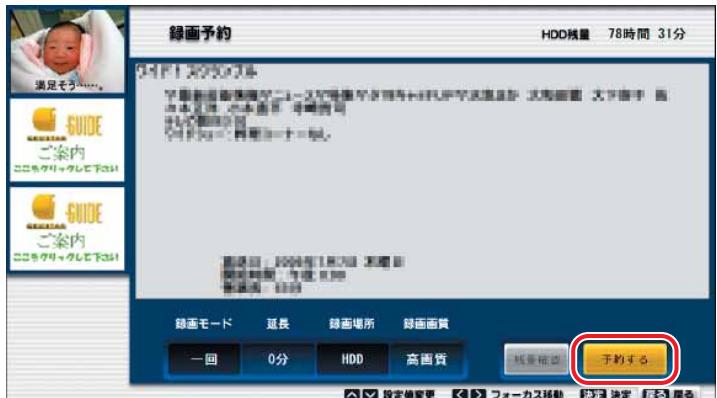
POINT

◆DVD-RAMに録画予約をする場合、「録画残り時間」の表示が不明になります。DVD-RAMの録画残り時間は、「残量確認」で確認してください。

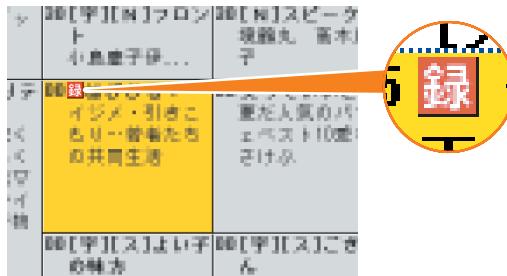




5 | を押して「予約する」を選択し、 を押します。



予約した番組の欄に が表示されます。



POINT

- ◆ 録画予約を取り消したい場合は、次の手順で行ってください。
 1. 「G-GUIDE」の番組欄で が表示されている取り消したい番組を選択します。
 2. を押します。

6 | を押して「G-GUIDE」を終了させます。

POINT

- ◆ 録画開始2分前にメッセージが表示された場合は、「OK」をクリックします。「OK」をクリックしなくとも、録画開始1分前に「TVfunSTUDIOタイマー」ウィンドウは表示されなくなります。
- ◆ 録画開始2分前に「TVfunSTUDIO」が起動していない場合は、タイマーで自動起動します。予約が終了したら、「TVfunSTUDIO」を終了することもできます。
- ◆ 録画予約中に または をクリックすると、画面表示が消えて「TVfunSTUDIO」のアイコンが通知領域に表示され、そのまま録画予約を継続します。



マウスで操作する

1 「G-GUIDE」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「G-GUIDE」→「G-GUIDE(R)システム-Panasonic」の順にクリックします。

2

①予約したい番組をクリックし、②「録画予約」をクリックします。



(画面はグリッド表示の場合です)

3

「保存場所」「録画品質」「録画残り時間」などの内容を確認したら、「OK」をクリックします。

画質モードと録画時間については、「画質モードと録画時間について」(・♦P.261)をご覧ください。



POINT

◆ DVD-RAMに録画予約をする場合、「録画残り時間」の表示が不明になります。DVD-RAMの録画残り時間は、「残量確認」で確認してください。



予約した番組の欄に■が表示されます。



POINT

- ◆録画予約を取り消したい場合は、「G-GUIDE」の番組欄で■が表示されている取り消したい番組をクリックし、**録画予約**をクリックします。

4

「G-GUIDE」の右上の×をクリックして、「G-GUIDE」を終了させます。



POINT

- ◆録画開始2分前にメッセージが表示された場合は、「OK」をクリックします。「OK」をクリックしなくとも、録画開始1分前に「TVfunSTUDIOタイマー」ウィンドウは表示されなくなります。
- ◆録画開始2分前に「TVfunSTUDIO」が起動していない場合は、タイマーで自動起動します。予約が終了したら、「TVfunSTUDIO」を終了することもできます。
- ◆録画予約中にXまたはX 終了をクリックすると、画面表示が消えて「TVfunSTUDIO」のアイコンが通知領域に表示され、そのまま録画予約を継続します。

番組表の自動検索機能で録画予約をする

「G-GUIDE」には番組の自動検索機能があります。この機能を使うと、番組表データが更新されたときに、登録されたキーワードでお好みの番組を自動的に検索して、録画予約をすることができて便利です。



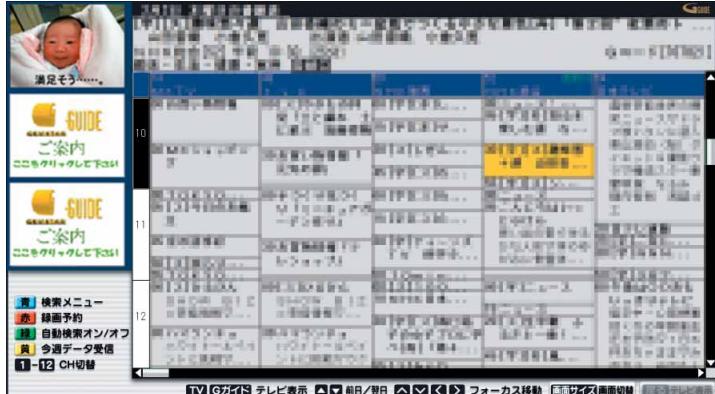
リモコンで操作する



1

Gガイド
番組表 を押します。

「G-GUIDE」が起動します。



POINT

- ◆番組データを受信していないときや、番組データの期限が切れた場合、「Windowモード」で起動しますので、そのときはマウスで操作してください。

2

緑 を押します。

(イラストは機種や状況により異なります)



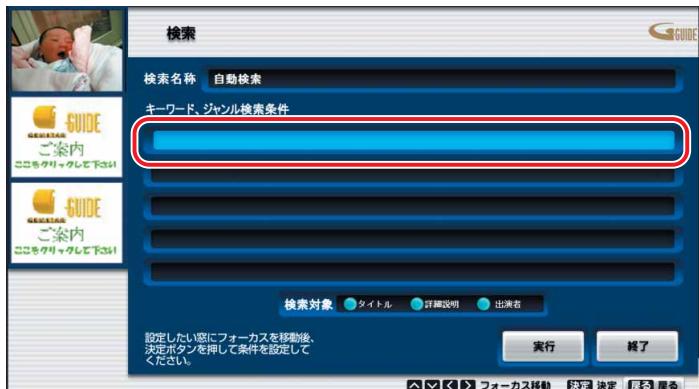
4

Windowsを起動してトレーニングメニューを楽しむ



3

で「キーワード、ジャンル検索条件」の欄を選択し、(決定)を押します。



4

次の画面が表示されたら、(決定)を押します。



5

次の画面が表示されたら、(決定)を押します。



次のページへ続く ➤



6

次の画面が表示されたら、**(決定)** を押します。



7

入力したい文字を選択し、入力します。

◎文字の入力・変換方法

「一発」という文字を入力したい場合は、次の方法で入力します。

文字の選択は、 を押して行います。

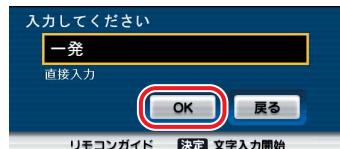
- 1 「ひらがな」を選択し、**(決定)** を押します。
「ひらがな」入力画面が表示されます。
- 2 「い」を選択し、**(決定)** を押します。
- 3 「小文字」を選択し、**(決定)** を押します。
「小文字」入力画面が表示されます。
- 4 「つ」を選択し、**(決定)** を押します。
- 5 「大文字」を選択し、**(決定)** を押します。
「大文字」入力画面が表示されます。
- 6 「は」を選択し、**(決定)** を押します。
- 7 「」を選択し、**(決定)** を押します。
- 8 「つ」を選択し、**(決定)** を押します。
- 9 「変換」を選択し、**(決定)** を押します。
- 10 「一発」と表示されるまで を押します。
- 11 「一発」と表示されたら、**(決定)** を押します。
- 12 「入力終了」を選択し、**(決定)** を押します。

入力された文字列が、文字入力画面に表示されます。

8

を押して「OK」を選択し、**(決定)** を押します。

入力された文字列が、検索条件入力画面に表示されます。





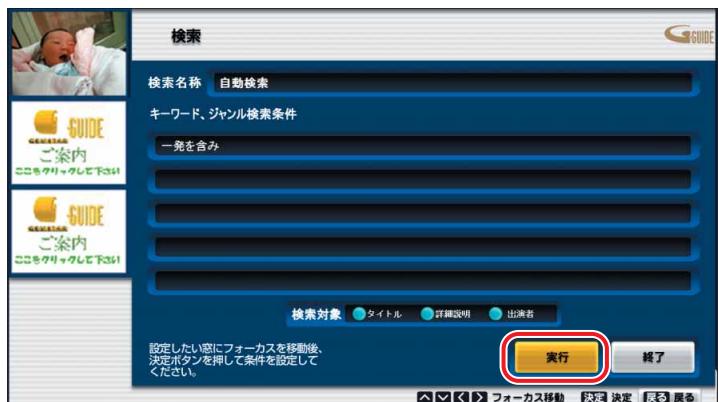
9

▼を押して「確認」を選択し、決定を押します。



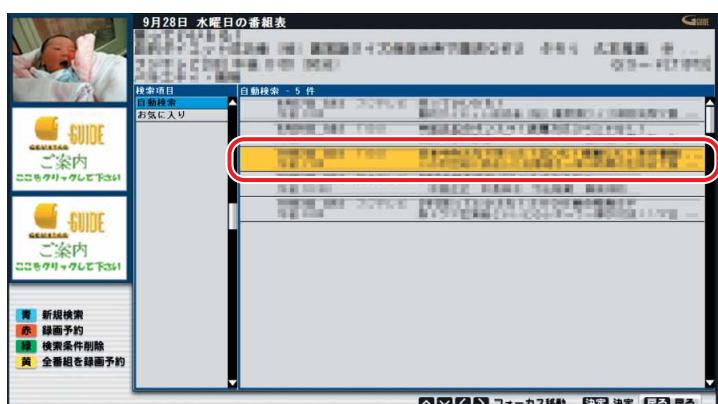
10

「実行」が選択されていることを確認し、決定を押します。検索結果が表示されます。



11

▶を押し、▲▼を押して、予約したい番組を選択します。



12

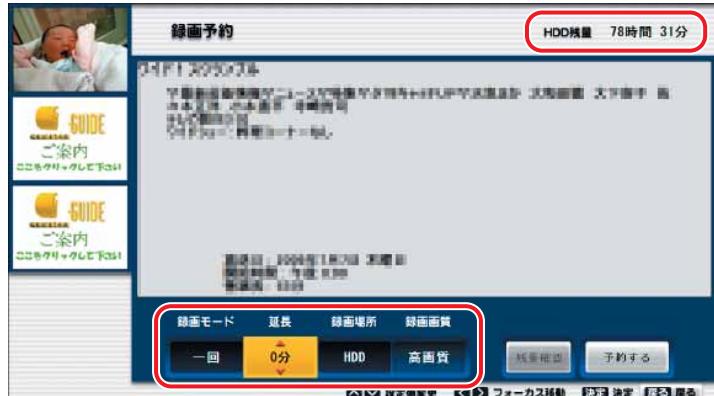
赤を押します。

次のページへ続く



13

「録画モード」「延長」「録画場所」「録画画質」の各項目を、 で選択し、 を押して各項目を設定します。



◎「HDD残量」または「DVD-RAM残量」：ディスクの残量が表示されます。

「録画場所」で「HDD」が選択されているときは「HDD残量」が、「DVD-RAM」が選択されている場合は「DVD-RAM残量」が表示されます。

◎「録画モード」：「一回」「毎日」「毎週」「毎週月～金」の中から選択します。

◎「延長」：0分から360分まで、1分単位で設定できます。

ただし、番組の放送時間と合わせて360分以上に設定することはできません。

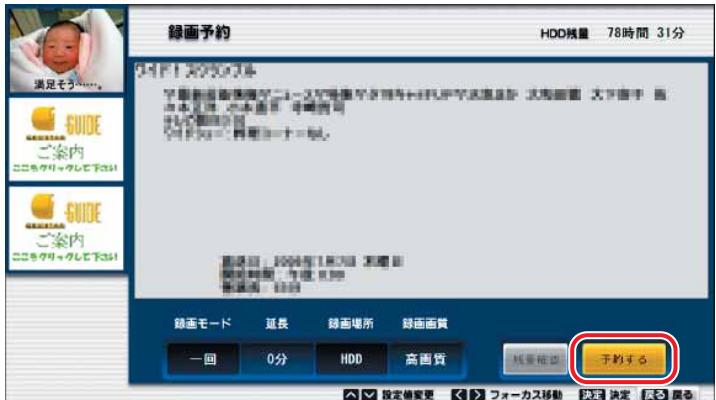
◎「録画場所」：「HDD」「DVD-RAM」のどちらかを選択します。

◎「録画画質」：「高画質」「標準」「長時間」「超長時間」の中から選択します。

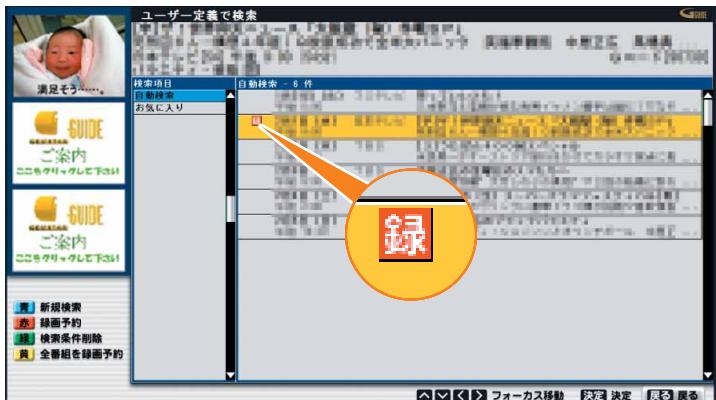
POINT

◆DVD-RAMに録画予約をする場合、「録画残り時間」の表示が不明になります。DVD-RAMの録画残り時間は、「残量確認」で確認してください。

14 を押して「予約する」を選択し、 を押します。



予約した番組の欄に が表示されます。



POINT

◆録画予約を取り消したい場合は、次の手順で行ってください。

1. 「G-GUIDE」の番組欄で が表示されている取り消したい番組を選択します。
2. を押します。

15 を押します。

16 を押して「G-GUIDE」を終了させます。

POINT

- ◆録画開始2分前にメッセージが表示された場合は、「OK」をクリックします。「OK」をクリックしなくとも、録画開始1分前に「TVfunSTUDIOタイマー」ウィンドウは表示されなくなります。
- ◆録画開始2分前に「TVfunSTUDIO」が起動していない場合は、タイマーで自動起動します。予約が終了したら、「TVfunSTUDIO」を終了することもできます。
- ◆録画予約中に または をクリックすると、画面表示が消えて「TVfunSTUDIO」のアイコンが通知領域に表示され、そのまま録画予約を継続します。



マウスで操作する

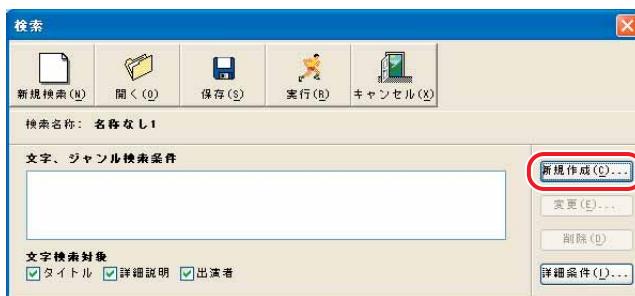
1 「G-GUIDE」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「G-GUIDE」→「G-GUIDE(R)システム-Panasonic」の順にクリックします。

2 ①「検索」→②「新規検索」の順にクリックします。



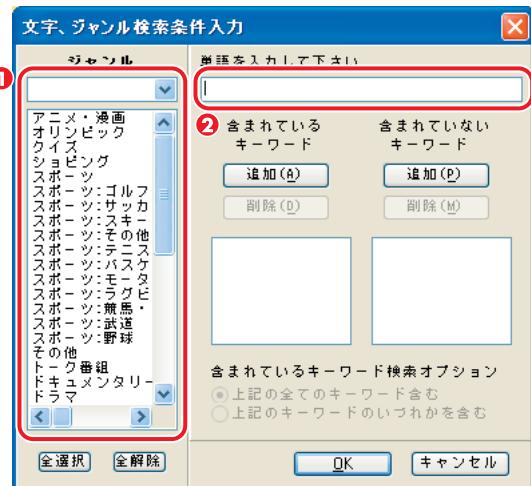
3 「新規作成」をクリックします。



4

①「ジャンル」を選択し、②単語をキーボードで入力します。

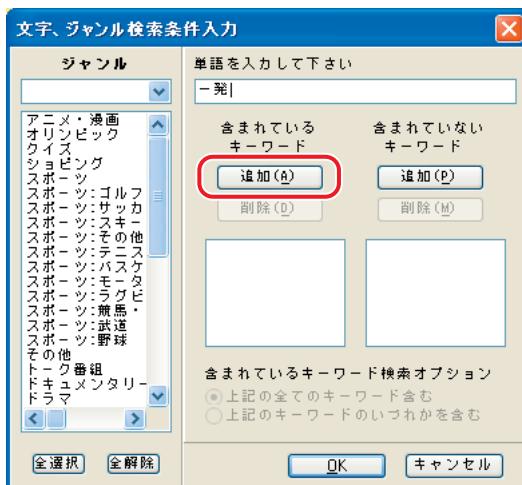
「ジャンル」を選択するだけでも、単語を入力するだけでも、検索は可能です。



5

「追加」をクリックします。

複数の単語を入力して追加する場合は、手順4～5を繰り返します。



6

「OK」をクリックします。



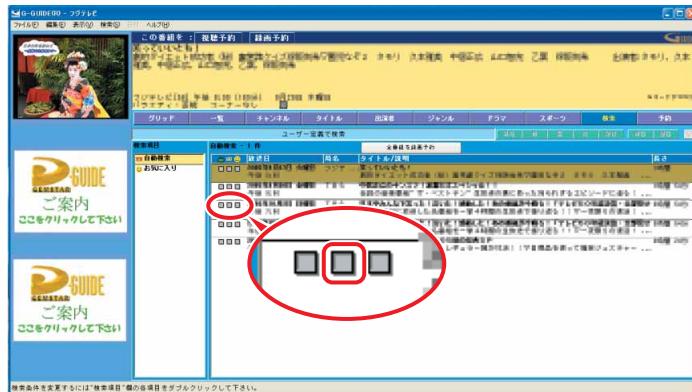
7

「実行」をクリックします。



8

予約したい番組の、□が3つ並んでいるうちの真ん中をクリックします。



9

「保存場所」「録画品質」「録画残り時間」などの内容を確認したら、「OK」をクリックします。

画質モードと録画時間については、「画質モードと録画時間について」(・P.261)をご覧ください。



POINT

- ◆ DVD-RAMに録画予約をする場合、「録画残り時間」の表示が不明になります。DVD-RAMの録画残り時間は、「残量確認」で確認してください。



予約した番組の欄に■が表示されます。



POINT

- ◆録画予約を取り消したい場合は、「G-GUIDE」の番組欄で■が表示されている取り消したい番組をクリックし、**録画予約**をクリックします。

10

「G-GUIDE」の右上の×をクリックして、「G-GUIDE」を終了させます。



POINT

- ◆録画開始2分前にメッセージが表示された場合は、「OK」をクリックします。「OK」をクリックしなくとも、録画開始1分前に「TVfunSTUDIOタイマー」ウインドウは表示されなくなります。
- ◆録画開始2分前に「TVfunSTUDIO」が起動していない場合は、タイマーで自動起動します。予約が終了したら、「TVfunSTUDIO」を終了することもできます。
- ◆録画予約中に×または終了をクリックすると、画面表示が消えて「TVfunSTUDIO」のアイコンが通知領域に表示され、そのまま録画予約を継続します。
- ◆予約録画中でも、次の手順で録画を停止することができます。
 1. 画面右下の通知領域にある■をクリックします。
 2. 「予約録画を停止します」をクリックします。
 3. 「はい」をクリックします。

録画予約を確認する／変更する／取り消す

ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合の説明をしています。

リモコンで操作する

リモコンの  を押すと表示される「メニュー」画面からでも、録画予約や録画予約の変更・取り消しなどを行うことができます。



1  を押します。

「TVfunSTUDIO」が起動します。

2  を押します。

「予約一覧」画面が表示されます。



(イラストは機種や状況により異なります)



● 予約内容を変更したい場合



1

押して変更したい番組を選択し、**決定** を押します。



2

押して変更したい項目を選択し、**↑** **↓** を押して各項目の設定を変更します。



3

変更したら、**▶** **◀** を押して **変更する** を選択し、**決定** を押します。

変更が確定されます。

4

Windowsを起動してテレビ／DVD／CDを楽しむ

● 録画予約を取り消したい場合



1 を押して取り消したい番組を選択し、 を押します。



2 を押して を選択し、 を押します。



3 削除して良い場合は、 を押します。

予約が取り消されます。





マウスで操作する

「予約一覧」ウィンドウで録画予約の確認ができます。

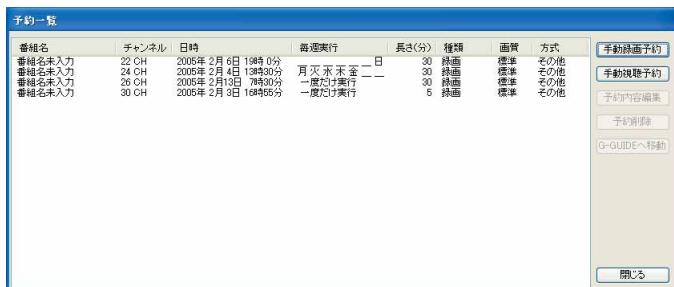
1 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

2 予約一覧 をクリックします。



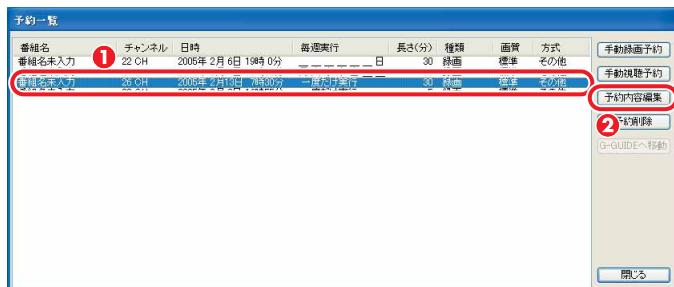
3 表示された「予約一覧」ウィンドウで予約内容を確認します。



● 予約内容を変更したい場合

「G-GUIDE」で登録された視聴予約、録画予約の変更もできます。ただし、予約内容を変更した場合、「G-GUIDE」から予約の確認はできません。

1 ①変更したい番組をクリックし、② 予約内容編集 をクリックします。



4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CORを楽しむ

次のページへ続く

2 表示された「予約の手動設定」ウィンドウの変更したい項目をクリックし、設定を変更します。



3 設定を変更したら **登録** をクリックし、**閉じる** をクリックします。

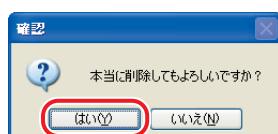
● 録画予約を取り消したい場合

1 ①取り消したい番組をクリックし、② **予約削除** をクリックします。



2 「はい」をクリックします。

予約が取り消されます。



3 **閉じる** をクリックします。





スポーツ延長録画機能について

スポーツ中継の延長によって番組の放送時間がずれた場合に、「TVfunSTUDIO」でのスポーツ延長録画機能を設定することによって、録画予約の失敗を防ぐことができます。スポーツ延長録画機能を設定すると、そのスポーツ番組を含んだそれ以降の番組の最大延長時間分、録画終了時刻を延長します。延長の対象は、同じチャンネルの翌朝5時までに放送される番組となります。

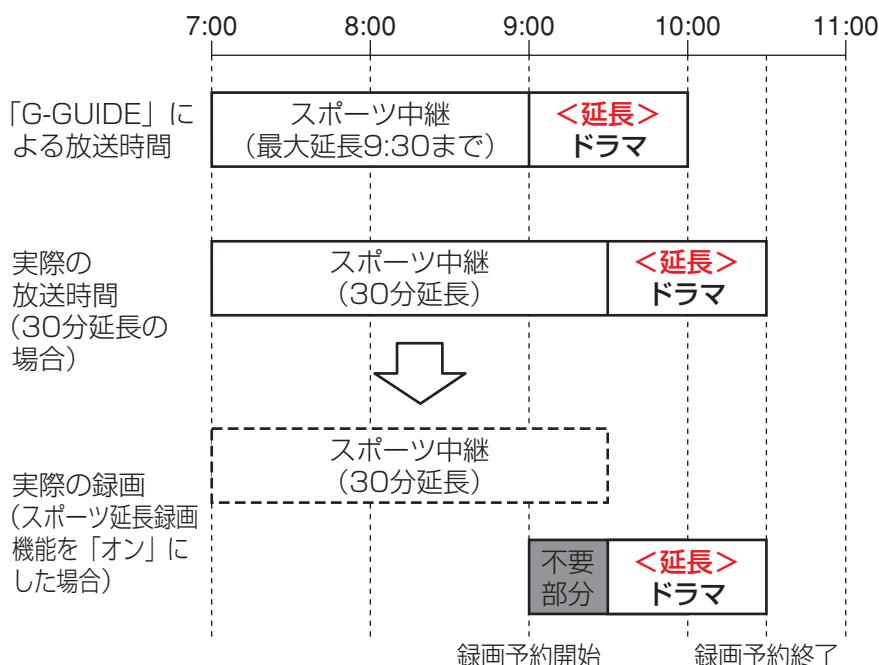
スポーツ延長録画機能の条件について

スポーツ延長録画機能は、次の条件が満たされている場合に設定が有効となります。

- 午後7:00～午後9:00の間に放送の一部がある番組であること
- ジャンルがスポーツであること
- 「G-GUIDE」の番組詳細情報に延長情報が含まれていること

スポーツ延長録画が有効になっている番組は、「予約一覧」ウィンドウに表示される番組名に
<延長>が表示されます。

スポーツ延長録画の例



録画は、「G-GUIDE」での開始時刻から、スポーツ中継の最大延長時間分を加えた時刻まで行われます。また、延長時間によっては、録画番組の前後に不要部分が含まれる場合があります。

スポーツ延長録画機能の設定を有効にするには

次の手順に従って設定を行ってください。

1 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

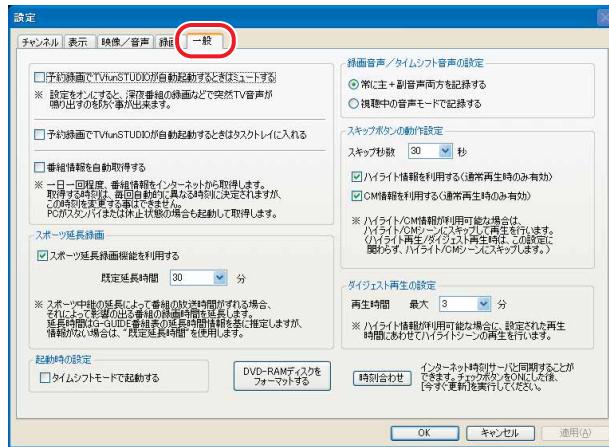
2 「設定」をクリックします。

「設定」ウィンドウが表示されます。

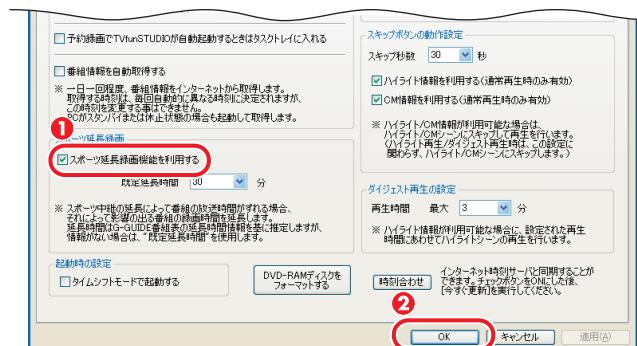
テレビが全画面表示になっている場合は、リモコンの  を押すか、画面のどこかをダブルクリックしてディスプレイをウィンドウ表示にすると、操作パネルが表示されます。



3 「設定」ウィンドウが表示されたら、「一般」をクリックします。



4 ①「スポーツ延長録画機能を利用する」をクリックして にし、②「OK」をクリックします。





録画用DVD-RAMをフォーマットする

録画用DVD-RAMを初めて使う場合は、FMVで読み書きできるようにするフォーマット(初期化)を行う必要があります。

DVD-RAMは、カートリッジなしタイプまたはカートリッジからディスクが取り出せるタイプをご購入ください。カートリッジに入れた状態で使用するタイプ(Type1)は使用できません。また、カートリッジからディスクを無理に取り出して使わないでください。9.4GBの両面タイプのDVD-RAMについては、片面ごとにフォーマットしてください。

◆ 重要

◆DVD-RAMにデータが入っていた場合、フォーマットを行うとすべてのデータが削除されます。

POINT

参考

- ・DVD-RAMのフォーマット形式
- 『画面で見るマニュアル』>「000060」で検索
→「DVD-RAMをフォーマットする」
- ・このパソコンで使えるディスク
- 『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「このパソコンで使えるCD/DVD」

1

フォーマットするDVD-RAMを、パソコンにセットします。

参考 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

2

「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

3

【設定】をクリックします。

「設定」ウィンドウが表示されます。

テレビが全画面表示になっている場合は、リモコンの を押すか、画面のどこかをダブルクリックしてディスプレイをウィンドウ表示にすると、操作パネルが表示されます。



次のページへ続く

4 ①「設定」ウィンドウが表示されたら、「一般」をクリックし、②「DVD-RAMディスクをフォーマットする」をクリックします。

「VRForm」ウィンドウが表示されます。



5 「フォーマット」をクリックします。



6 「開始」をクリックします。

7 「はい」をクリックします。

フォーマットが始まります。

8 「フォーマットが終了しました。」と表示されたら、「OK」をクリックします。

9 「終了」をクリックします。



録ったテレビを再生する

ここでは、録ったテレビを再生する方法について説明しています。

ハードディスクに録った場合と、DVD-RAMに録った場合では、再生する方法が違います。それぞれの説明をお読みください。

POINT

◆カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択した場合、ご購入時の状態ではハードディスクに録った番組を再生する「MovieClipper(ムービークリッパー)」と、DVD-RAMに録った番組を再生する「DVD-MovieAlbumSE」がインストールされていません。その場合は②「アプリケーションディスク2」から「MovieClipper」と「DVD-MovieAlbumSE」をインストールし、インストール後は必ずパソコンを再起動させてください。

参照

『画面で見るマニュアル』>②「200230」で検索
→「FMかんたんインストール」

ハードディスクに録ったテレビを再生する

ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合について説明しています。なお、テレビ番組の録画中に、ハードディスクに録画したテレビ番組を同時に再生することができます。



リモコンで操作する



(イラストは機種や状況により異なります)

1 **TV** を押します。

「TVfunSTUDIO」が起動します。

2 「TVfunSTUDIO」がウィンドウ表示で表示されている場合は、**画面サイズ** を押します。

3 **録画番組** を押します。

「録画番組一覧」が起動します。

POINT

◆リモコンの **メニュー** を押すと表示される「メニュー」画面からも、「録画番組一覧」を表示できます。

参照

「TVfunSTUDIO取扱説明書」
・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「再生する」→「リモコンで再生する」の順にクリック

4

Windowsを起動してテレビ/DVD/CDDを楽しむ

次のページへ続く



4

「録画番組一覧」で見たい番組を選択します。

左側の矢印ボタンを押して選択します。選択された番組は、黄色で表示されます。



5

「決定」を押します。

番組の再生が始まります。

お好みで次の操作をします。

したい操作	押すボタン
再生を停止する	停止/戻出し ■△
一時停止する	再生/一時停止 ▶
一時停止後に再生する	早送り ▶ [注1]
早送りする	巻戻し ◀ [注2]
次のCMの開始または終了位置までスキップする	順スキップ ▶ [注3]
前のCMの開始または終了位置までスキップする	逆スキップ ◀ [注3]
次のハイライト開始位置までスキップする	順スキップ ▶ [注3]
前のハイライト開始位置までスキップする	逆スキップ ◀ [注3]
「ゆったり再生」をする [注4]	再生/一時停止 ▶ を押してから 早送り ▶
「録画番組一覧」ウィンドウを表示する	
表示されている「録画番組一覧」ウィンドウを閉じる	録画番組

注1: 繰り返して押すと、5段階で速度を変えながら順方向で再生します。

1.5倍速再生では、音声も出力されます。

注2: 繰り返して押すと、5段階で速度を変えながら逆方向で再生します。

注3: 録画番組の内容や設定によっては、約30秒間のスキップができます。

注4: 0.8倍速で音声も出力されるスロー再生を行います。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。



マウスで操作する

ここでは、マウスでの主な操作について説明しています。

参照 「TVfunSTUDIO取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「再生する」→「プレイモードで再生する」の順にクリック

1 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

2 をクリックします。

「録画番組一覧」ウィンドウが起動します。



3 「録画番組一覧」で見たい番組をクリックします。

クリックされた番組は、黄色の枠付きで表示されます。



(画面はサムネイル表示の場合です)

4

Windowsを起動してコレクション／リスト／クロを楽しむ

次のページへ続く

4 □ をクリックします。

番組の再生が始まります。



5 お好みで次の操作をします。



したい操作	クリックするボタン
再生を停止する	■
一時停止する	■■
一時停止後に再生する	▶
早送りする	▶ [注1]
巻戻しする	◀ [注2]
CMの開始または終了位置までスキップする	▶ [注3]
前のCMの開始または終了位置までスキップする	◀ [注3]
次のハイライト開始位置までスキップする	▶ [注3]
前のハイライト開始位置までスキップする	◀ [注3]
「ゆったり再生」をする[注4]	■■ をクリックしてから ▶
「録画番組一覧」ウィンドウを表示する	■■ 録画番組一覧
表示されている「録画番組一覧」ウィンドウを閉じる	X 戻る

注1: 繰り返してクリックすると、5段階で速度を変えながら順方向で再生します。

1.5倍速再生では、音声も出力されます。

注2: 繰り返してクリックすると、5段階で速度を変えながら逆方向で再生します。

注3: 録画番組の内容や設定によっては、約30秒間のスキップができます。

注4: 0.8倍速で音声も出力されるスロー再生を行います。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル



このマニュアルの巻頭でご案内しています。



DVD-RAMに録ったテレビを再生する

ここでは、「TVfunSTUDIO」と、映像の再生・記録・編集を行うソフトウェア「DVD-MovieAlbumSE」で連携して、DVD-RAMに保存した番組を再生する手順を説明します。

なお、テレビ番組の録画中に、DVD-RAMに録画したテレビ番組を再生できません。

参照 「DVD-MovieAlbumSE」の「取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVD-MovieAlbumSE」→「取扱説明書」→「使ってみよう」→「タイトルモードの使いかた」の順にクリック

1 ディスクをパソコン本体にセットします。

参照 ディスクのセットのしかた



- 「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

3 山 DVD-RAM をクリックします。

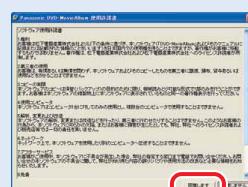


4 ■ 録画番組一覧 をクリックします。

「DVD-MovieAlbumSE」が起動します。

POINT

- ◆初めて「DVD-MovieAlbumSE」を起動した場合は、使用許諾書の画面が表示されます。その場合は、「同意します」をクリックしてください。



次のページへ続く

4

Windowsを起動してiTunes／DVD／CDを楽しむ

5

- ①見たい番組をクリックし、クリックした番組が黄色の枠で表示されたら、
②▶をクリックします。



6

お好みで次の操作をします。



したい操作	クリックするボタン
再生を停止する	■
一時停止する	
一時停止後に再生する	▶
早戻しする	◀
早送りする	▶▶

7

×終了をクリックすると、「DVD-MovieAlbumSE」が終了し、
「TVfunSTUDIO」に戻ります。



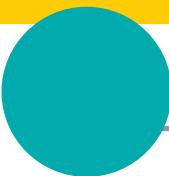
画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル



このマニュアルの巻頭でご案内しています。



録画したスポーツ／音楽番組を要約して見る

予約録画したサッカー、野球、相撲、音楽の番組を要約して見ることができます。ここでは、盛り上がる部分のみ再生するハイライト再生と、指定した時間内で盛り上がる場面だけを再生するダイジェスト再生について、説明しています。

参照 「TVfunSTUDIO取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「再生する」→「録画した番組を要約して見る」の順にクリック

ハイライト再生／ダイジェスト再生とは

● ハイライト再生とは

録画したサッカー、野球、相撲、音楽の番組の盛り上がる場面だけ連続して再生することをいいます。音楽番組を録画した場合は、演奏される曲のみの再生ができます。

● ダイジェスト再生とは

録画したサッカー、野球、相撲の番組を、設定した時間に要約して再生することをいいます。例えば、120分間の番組を、盛り上がる場面だけ約3分間で再生できます。

なお、音楽番組はダイジェスト再生できません。

ハイライト再生およびダイジェスト再生を行うには、次の条件を満たす必要があります。

- 「G-GUIDE」によるハードディスクへの録画予約番組であること
 - 録画される番組のジャンルが、サッカー、野球、相撲、音楽のいずれかであること
- 上記の条件を満たしていても、ハイライト情報の作成が終了していない場合は、ハイライト再生およびダイジェスト再生できません。

POINT

参照 ダイジェスト再生時間の変更

- ・「TVfunSTUDIO取扱説明書」
→「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「再生する」→「録画した番組を要約して見る」の順にクリック

- ◆ハイライト情報の作成中は、通知領域に が表示されます。カーソルを重ねると、進行状況を確認できます。

ハイライト再生／ダイジェスト再生をする



リモコンで操作する



1

「録画番組一覧」でハイライト再生またはダイジェスト再生したい番組を選択します。

↑ ↓ ← → を押して選択します。選択された番組は、黄色で表示されます。



2

○ を押します。

「補助機能」が表示されます。

3

↑ ↓ ← → を押して「ハイライト再生」または「ダイジェスト再生」を選択し、決定 を押します。

ハイライト再生またはダイジェスト再生が始まります。



4

盛り上がる場面をグラフで表示したい場合は、表示 を押します。

グラフ表示を終了したい場合は、もう一度 表示 を押します。

5

再生を終了したいときは、停止/取出し を押します。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。



マウスで操作する

1

- ①「録画番組一覧」でハイライト再生またはダイジェスト再生したい番組を右クリックし、②「再生」→「ハイライト再生」または「ダイジェスト再生」の順にクリックします。

ハイライト再生またはダイジェスト再生が始まります。



2

- 盛り上がる場面をグラフで表示したい場合は、□番組タイトルをクリックします。

グラフ表示を終了したい場合は、もう一度□番組タイトルをクリックします。



3

- 再生を終了したいときは、□をクリックします。

4

Windowsを起動してTVplus/TVplusHDを楽しむ

録ったテレビを削除する

ここでは、録ったテレビを削除する方法について説明しています。

ハードディスクに録った場合と、DVD-RAMに録った場合では、削除する方法が違います。それぞれの説明をお読みください。

POINT

- ◆カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択した場合は、ご購入時の状態ではハードディスクに録った番組を削除する「MovieClipper」と、DVD-RAMに録った番組を削除する「DVD-MovieAlbumSE」がインストールされていません。その場合は①「アプリケーションディスク2」から「MovieClipper」と「DVD-MovieAlbumSE」をインストールし、インストール後は必ずパソコンを再起動させてください。

参照

- 『画面で見るマニュアル』>②「200230」で検索
→「FMかんたんインストール」

ハードディスクに録ったテレビを削除する

ハードディスクに録画した場合は、添付のテレビ用ソフトウェア「TVfunSTUDIO」を使って削除します。

ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合について説明しています。



リモコンで操作する



- 1 **[TV]** を押します。
「TVfunSTUDIO」が起動します。
- 2 「TVfunSTUDIO」がウィンドウ表示で表示されている場合は、**[画面サイズ]** を押します。

(イラストは機種や状況により異なります)



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。



3

[録画番組]を押します。

「録画番組一覧」が起動します。

POINT

◆リモコンの を押すと表示される「メニュー」画面からも、「録画番組一覧」を表示できます。

参照 「TVfunSTUDIO取扱説明書」

・スタートボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「再生する」→「リモコンで再生する」の順にクリック

4

を押して削除したい番組を選択します。



5

を押します。

選択された番組は、水色の枠で表示されます。



6

を押します。

「補助機能」が表示されます。

4

Windowsを起動してHDMI/USB/DVD/CDDを楽しむ

次のページへ続く



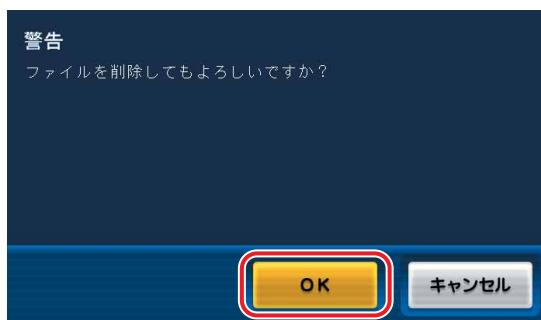
7

「削除」が選択されていることを確認し、**(決定)**を押します。
「ファイルを削除してもよろしいですか?」と表示されます。



8

で「OK」を選択し、**(決定)**を押します。



9

を押します。



マウスで操作する

1

■■■ 録画番組一覧をクリックします。

「録画番組一覧」ウィンドウが起動します。



2

削除したい番組をクリックします。

クリックされた番組は、黄色の枠付きで表示されます。



3

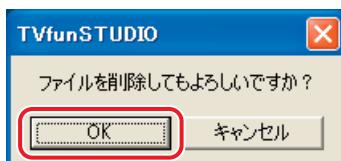
をクリックします。



4

「OK」をクリックします。

手順2で選択された番組が削除されます。



5

をクリックします。





DVD-RAMに録ったテレビを削除する

ここでは、「TVfunSTUDIO」と、映像の再生・記録・編集を行うソフトウェア「DVD-MovieAlbumSE」で連携して、DVD-RAMに保存した番組を削除する手順を紹介します。

なお、テレビ番組の録画中に、DVD-RAMに録画したテレビ番組を削除できません。

参照 「DVD-MovieAlbumSE」の「取扱説明書」

- 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVD-MovieAlbumSE」→「取扱説明書」→「もっと使ってみよう!」→「タイトルの編集」の順にクリック

1 ディスクをパソコン本体にセットします。

参照 ディスクのセットのしかた



- 「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

2 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

3 DVD-RAM をクリックします。

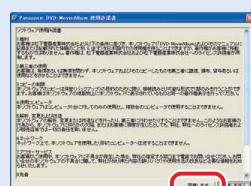


4 録画番組一覧 をクリックします。

「DVD-MovieAlbumSE」が起動します。

POINT

- ◆初めて「DVD-MovieAlbumSE」を起動した場合は、使用許諾書の画面が表示されます。その場合は、「同意します」をクリックしてください。



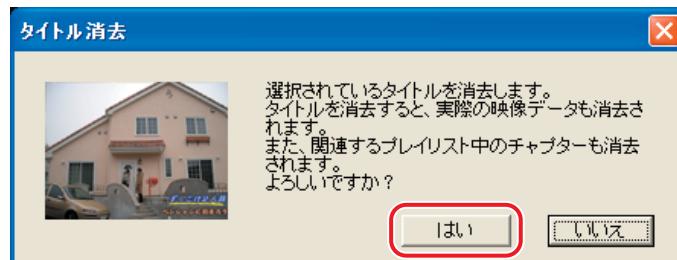
5

①削除したい番組をクリックし、クリックした番組が黄色の枠で表示されたら、② 消去 をクリックします。



6

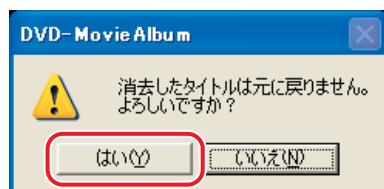
「はい」をクリックします。



7

「はい」をクリックします。

番組が削除されます。



8

終了 をクリックすると、「DVD-MovieAlbumSE」が終了し、「TVfunSTUDIO」に戻ります。



昔録ったビデオテープをパソコンにダビングする

必要な準備をする

ビデオテープなどに記録してある映像をパソコンにダビングするには、あらかじめ次の準備をする必要があります。

1 次のものを用意します。

- ◎映像が記録されているビデオテープ
- ◎ビデオテープを再生できるビデオデッキ

FMVに接続する必要があります。

参照 外部映像機器の接続のしかた

『画面で見るマニュアル』> 「000610」で検索
→「外部映像機器を接続する」

2 ハードディスクの空き容量を確認します。

「録画番組を保存するディスクの空き容量を確認する」(P.263)をご覧になり、ハードディスクの空き容量を確認してください。

POINT

- ◆劣化したビデオテープの映像や早送り再生中の映像、旧式のビデオデッキ・ビデオカメラで撮影された映像などを入力した場合、著作権保護信号として誤検出され、ダビングができないことがあります。
- ◆著作権保護されたビデオテープはダビングできません。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

ダビングする

接続したビデオデッキなどの映像機器からのビデオ映像をダビングするには、「TVfunSTUDIO」をビデオ入力に切り替え、入力されたそのビデオ映像を録画します。

1 接続した映像機器にビデオテープを入れます。

2 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。

ここから先は、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合について説明しています。



リモコンで操作する



1 [TV] を押して、「TVfunSTUDIO」を起動します。

2 [入力切換] を押して、接続した映像機器の映像が取り込めるよう、入力を切り替えます。

「TVfunSTUDIO」の映像信号が、テレビ→ビデオ→テレビ（お使いの機種によってはビデオ1またはビデオ2になります）の順に切り換わります。

POINT

◆外部映像機器がパソコンに正しく接続されているにも関わらず、外部映像機器の映像が「TVfunSTUDIO」の画面に表示されない場合は、リモコンの [入力切換] を押して、「TVfunSTUDIO」の画面の入力を切り替えてください。

3 接続した映像機器のビデオテープを再生します。

4 リモコンの [録画] を押します。

「TVfunSTUDIO」に [録画中] と表示され、録画が始まります。

5 録画を停止する場合は、 [停止/取出し] を押します。

(イラストは機種や状況により異なります)

4

Windowsを起動してTVfunSTUDIO/DVD/CDDを楽しむ



マウスで操作する

1 「TVfunSTUDIO」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「TVfunSTUDIO」の順にクリックします。

2 をクリックして、接続した映像機器の映像を取り込めるよう、入力を切り替えます。

「TVfunSTUDIO」の映像信号が、テレビ→ビデオ→テレビ（お使いの機種によってはビデオ1またはビデオ2になります）の順に切り換わります。

POINT

- ◆外部映像機器がパソコンに正しく接続されているにも関わらず、外部映像機器の映像が「TVfunSTUDIO」の画面に表示されない場合には、 をクリックして「TVfunSTUDIO」の画面のモードを切り換えてください。



3 接続した映像機器のビデオテープを再生します。

4 をクリックします。

「TVfunSTUDIO」にと表示され、録画が始まります。

5 録画を停止する場合は、 をクリックします。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル



▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

録ったテレビをDVDに残す

ここでは、録ったテレビをDVDに残す方法について説明をしています。
対応するDVDの説明とあわせてお読みください。

対応するDVDについて

■ DVD-R、DVD+R、DVD-R DL、DVD+R DL

データの書き込みは1回のみ可能です。

書き込んだデータを消去できないことと、書き換え可能なディスクに比べ価格が安いことから、大量のデータを長期保存したい場合に適しています。また、DVD-R DLとDVD+R DLは、ディスクの片面に記録層を2層設け、それぞれの層にデータを記録することができます。

これらのディスクに保存した映像は、ほとんどの一般的なDVDプレーヤーや、一部のゲーム機で再生できるため、お気に入りの映像を長期保存する場合や、ビデオカメラで撮影した映像などをDVDにして配布したい場合には、このディスクを使うとよいでしょう。

■ DVD-RW、DVD+RW

書き込んだデータの消去や書き換えが可能です。

繰り返し書き換えが可能なため、一時的なデータのバックアップなどに適しています。
長期保存しない映像を他のDVDプレーヤーで見たい場合や、一度しか書き込めないDVD-R、DVD+Rへ保存する前に試してみたい場合に使うとよいでしょう。

DVD-RWやDVD+RWに保存した映像は、これらのディスクに対応したDVDプレーヤーで再生できます。

■ DVD-RAM

書き込んだデータの消去や書き換えが可能です。書き換え可能回数は約10万回とともに多く信頼性も高いため、頻繁に書き換える映像データを保存するのに適しています。DVD-RAMに保存した映像は、DVD-RAMに対応したプレーヤーで再生することができます。このパソコンでは放送中のテレビ映像などを直接DVD-RAMに保存できるため、録画した映像をすぐに他のプレーヤーで再生することができます。

なお、16倍速対応DVD-RAM (RAM2対応ディスク)はお使いになれません。

POINT

参照 このパソコンで使えるディスク

『FMV取扱ガイド』

- ・「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

◆「MovieClipper」で「高速追記モード」を行う場合は、DVD-Rでも、データを追加で書き込んでいくことができます。

参照 「MovieClipper」の「取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MovieClipper 1.0 for Fujitsu」→「取扱説明書」→「記録する-DVDディスク-」→「DVD-Video [高速追記]でディスクに記録する」の順にクリック



リモコンで操作する

ここでは、リモコンで「TVfunSTUDIO」を操作して、DVDに書き込む手順をご紹介します。「TVfunSTUDIO」では、DVD-R、DVD-RWとDVD-RAMに番組を書き込むことができます。

参照 「TVfunSTUDIO取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」→「保存する」の順にクリック



1

ディスクをパソコン本体にセットします。

参照 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

2

[TV] を押します。

「TVfunSTUDIO」が起動します。

3

「TVfunSTUDIO」がウィンドウ表示で表示されている場合は、**[画面サイズ]** を押します。

4

[録画番組] を押します。

「録画番組一覧」が起動します。

5

[<] **[>]** **[^]** **[<]** を押して「ダビング」を選択し、**[決定]** を押します。



(イラストは機種や状況により異なります)



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。



6

左の矢印と右の矢印を押してダビング先を選択し、決定を押します。

DVD-R、DVD-RWをお使いの場合は「DVD R/RW」を、DVD-RAMをお使いの場合は「DVD-RAM」を選択します。



7

左の矢印と右の矢印、上矢印と下矢印を押してディスクに残したい番組を選択し、決定を押します。

選択された番組は、青い枠付きで表示されます。

複数の番組を選択したい場合は、手順7を繰り返します。



POINT

◆選択を解除したい場合は、もう一度決定を押します。

8

左の矢印と右の矢印、上矢印と下矢印を押して「ダビング開始」を選択し、決定を押します。

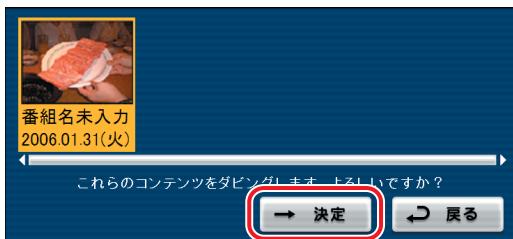


次のページへ続く



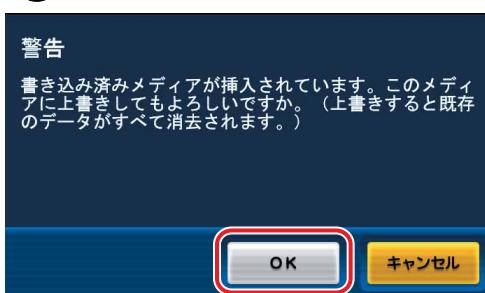
9

▽を押して「決定」を選択し、○決定を押します。



10

手順1で使用済みDVD-R、DVD-RWをセットした場合は、次の画面が表示されます。△を押して「OK」を選択し、○決定を押します。

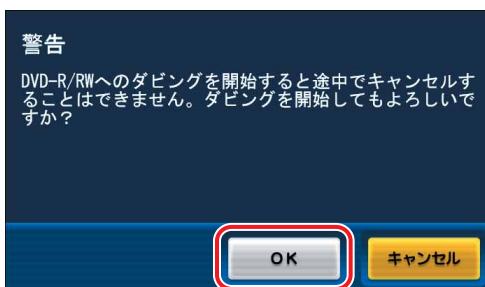


POINT

- ◆間違えて違うディスクをセットした場合は、「キャンセル」を選択して○決定を押し、ディスクを入れ替えてください。

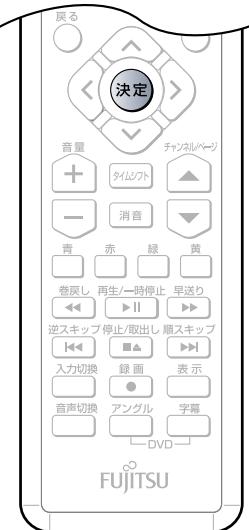
11

△を押して「OK」を選択し、○決定を押します。



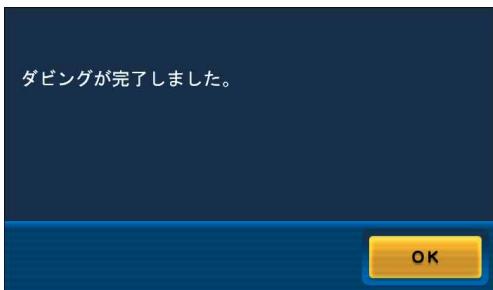
書き込みが始まります。





12

次の画面が表示されたら、**決定** を押します。



13

作成したDVDがお手持ちのDVDプレーヤーで再生できるか確認してください。

POINT

- ◆DVDに残した番組は、「録画番組一覧」上で または 付きで表示されます。



4

Windowsを起動してDVD/CDを楽しむ



マウスで操作する

ここでは、マウスで操作してDVDに書き込む手順をご紹介します。

DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD+R DL、DVD-R DLをお使いの場合と、DVD-RAMをお使いの場合について、それぞれ説明しています。

お使いになるディスクにあわせてお読みください。

POINT

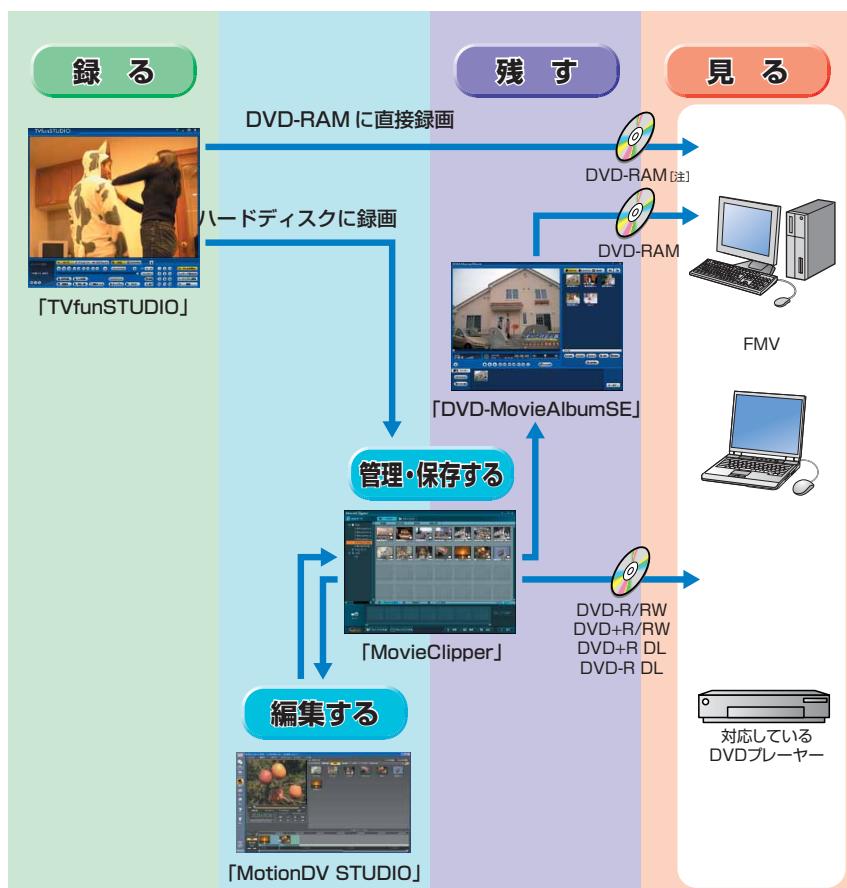
- ◆カスタムメイドモデルでスタンダードセットを選択した場合は、ご購入時の状態では録った番組をマウス操作でDVDに残す「MovieClipper」と、DVD-RAMに録った番組をマウス操作でDVD-RAMに残す「DVD-MovieAlbumSE」がインストールされていません。その場合は⑩「アプリケーションディスク2」から「MovieClipper」と「DVD-MovieAlbumSE」をインストールし、インストール後は必ずパソコンを再起動させてください。

参照

- 『画面で見るマニュアル』>⑨「200230」で検索
→「FMかんたんインストール」

DVDに残すデータの流れ

「TVfunSTUDIO」で録画したテレビ番組を録ってからDVDができるまでは、次のようにになっています。



DVDに保存するには、直接DVD-RAMに録画する方法と、いったんハードディスクに保存した映像をDVDに書き込む方法があります。直接DVD-RAMに録画する方法については、「テレビを録る」(・P.99)をご覧ください。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル



このマニュアルの巻頭でご案内しています。

DVDに残す

ここでは、映像管理ソフトウェア「MovieClipper」を使った手順をご紹介します。

参照 「MovieClipper」の「取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MovieClipper 1.0 for FUJITSU」→「取扱説明書」→「記録する-DVDディスク-」の順にクリック

POINT

- ◆DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-R DL、DVD+R DLに書き込みを行う場合は、書き込みデータ容量と同じ程度のハードディスク空き容量が必要です。また、場面やプレイリストを書き込みする場合には、上記の空き容量に加えて、場面やプレイリストをMPEG2ファイルに変換するための空き容量が必要になります。

1

ディスクをパソコン本体にセットします。

参照 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』

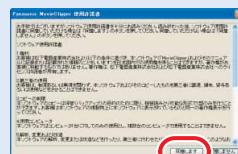
- 「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

2

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MovieClipper 1.0 for FUJITSU」→「MovieClipper」の順にクリックします。

POINT

- ◆初めて「MovieClipper」を起動した場合は、使用許諾書の画面が表示されます。その場合は、「同意します」をクリックしてください。



3

「MovieClipper」をクリックします。



次のページへ続く

4 「D:¥TVfunSTUDIO」をクリックします。



5 「ダビングリスト作成」をクリックします。



6 ディスクに書き込みたい番組をダビングリスト編集領域にドラッグします。



POINT

- ◆ダビングリストにドラッグした映像を変更したい場合は、次の手順を行ってください。
 1. ダビングリストにある番組をクリックして選択し、「登録解除」をクリックします。
クリックされた番組がダビングリストから消えます。
 2. 手順6からやり直します。



7

「ダビング決定」をクリックします。



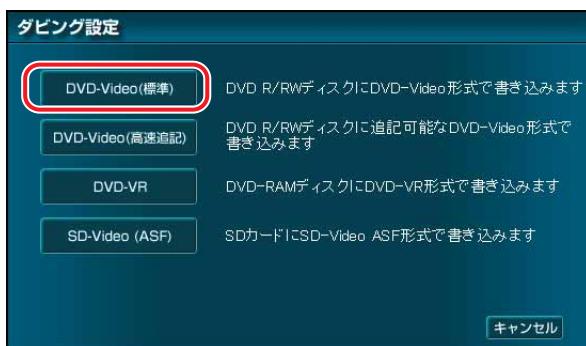
DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-R DL、DVD+R DLに残す場合は、「DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-R DL、DVD+R DLに残す場合」(☞P.157)をご覧ください。
DVD-RAMに残す場合は、「DVD-RAMに残す場合」(☞P.159)をご覧ください。

● DVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-R DL、DVD+R DLに残す場合

「MovieClipper」でDVD-R/RW、DVD+R/RW、DVD-R DL、DVD+R DLに書き込むモードには、「DVD-Video(標準)」と、「DVD-Video(高速追記)」の2種類があります。ここでは「DVD-Video(標準)」で書き込む基本的な手順について説明しています。

1

「DVD-Video(標準)」をクリックします。



2

① をクリックし、②「書き込み先」で「E:」を選択します。

ドライブ名はお使いの状況により異なります。



次のページへ続く ➤

3

①  をクリックしてお使いになるディスクを選び、②「書き込み」をクリックします。



POINT

- ◆「新しいディスクではありません」と表示された場合
新しいディスクを使う場合は、新しいディスクをセットしてから「OK」をクリックしてください。
ディスクのフォーマット(初期化)を行う場合は、「設定」→「DVD-Video」タブ→「DVD RW 初期化」の順にクリックし、フォーマットオプションを選択してから「開始」をクリックしてください。

4

新しいディスクに書き込む場合は、「ディスクイメージを作成します。」と表示されるので「OK」をクリックします。

この画面は新しいディスクをお使いになる場合のみ表示されます。



書き込みが始まります。かなり時間がかかることがあります。

POINT

- ◆DVDへの書き込みの間に「TVfunSTUDIO」で録画予約が開始されるようにしている場合、DVDへの書き込みはできません。

5

書き込み終了後、ディスクが出てきます。次の画面が表示されたら、「はい」をクリックします。



6

「閉じる」をクリックします。



7

「OK」をクリックします。



8

「終了」をクリックします。



9

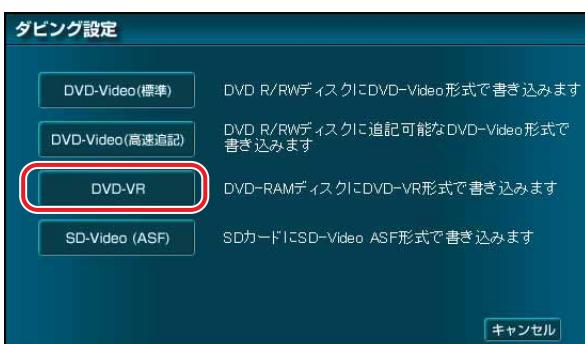
作成したDVDがお手持ちのDVDプレーヤーで再生できるか確認してください。

● DVD-RAMに残す場合

ここでは「MovieClipper」でDVD-RAMに書き込む基本的な手順について説明しています。

1

「DVD-VR」をクリックします。



次のページへ続く

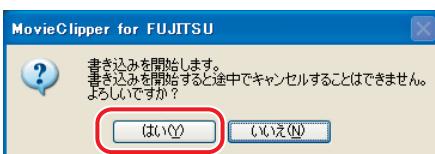
2

「書き込み」をクリックします。



3

「はい」をクリックします。



書き込みが始まります。かなり時間がかかることがあります。

POINT

- ◆DVDへの書き込み中に「TVfunSTUDIO」で録画予約が開始されるようにしている場合、DVDへの書き込みはできません。

4

「OK」をクリックします。



5

「終了」をクリックします。



6

作成したDVDがお手持ちのDVDプレーヤーで再生できるか確認してください。



DVD-VIDEO を楽しむ

FMVにはDVDを再生するソフトウェア「WinDVD」が搭載されており、映画や音楽などのDVD-VIDEOが手軽に楽しめます。ここでは「WinDVD」の基本的な操作について説明しています。

参照 「WinDVD」のヘルプ

- ・「WinDVD」の操作パネルの をクリック

POINT

◆お使いの機種によっては、DVD-VIDEOを5.1チャンネルサラウンドで再生することができます。

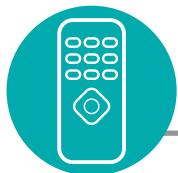
■対象機種：DESKPOWER、BIBLO NXシリーズ

参照

『画面で見るマニュアル』 > 「0000000」で検索
→「5.1チャンネルサラウンドの設定をする」

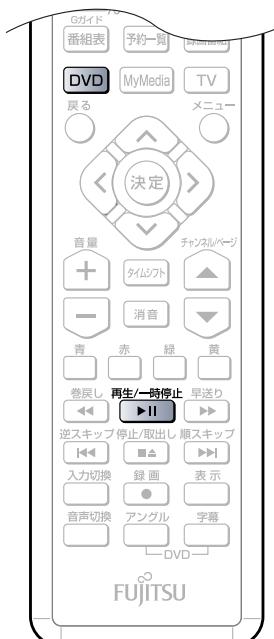
4

Windowsを起動してFMV/BIBLO/DVDを楽しむ



リモコンで操作する

DVD-VIDEOを再生する



1 Windowsが起動している状態で、 を押します。

「WinDVD」が起動します。

2 パソコン本体にDVD-VIDEOをセットします。

参照 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

3 を押します。

DVD-VIDEOの再生が始まります。

次のページへ続く



4

好みで次の操作を行います。

したい操作	押すボタン
音量を大きくする	+
音量を小さくする	-
画面サイズを切り換える ・押すたびにウィンドウ表示と全画面表示に切り 換わります。	画面サイズ
一時停止する	再生/一時停止
一時停止後に再生する	再生/一時停止
早送りする	早送り
巻き戻しする	巻戻し
早送りや巻き戻し中に通常の再生に戻す	再生/一時停止
次のチャプター（章）にスキップする	順スキップ
前のチャプター（章）にスキップする	逆スキップ
音声を切り換える	音声切換
字幕を切り換える	字幕
アングルを切り換える	アングル

(イラストは機種や状況により異なります)



■ **[1]** ~ **[12]** を押して「1」~「12」のチャプターを選択する



1 **[1]** ~ **[12]** を押して、「1」~「12」のチャプターの番号を入力します。

■ 「13」以上のチャプターを選択する

1 画面右下の通知領域にある (リモコンマネージャー) を右クリックし、表示されるメニューから、「プロパティ」をクリックします。

リモコンマネージャーのプロパティが表示されます。

2 「リモコンから[13]以上の数字も指定できるようにします」が□の場合は、クリックして✓にします。

3 「OK」をクリックします。

■ 上記の設定が終了したら、次のようにチャプター番号を入力してください。

1 **[1]** ~ **[12]** を押して、チャプター番号を入力します。

「15」と入力するには

[1] + **[5]** の順にボタンを押します。

(イラストは機種や状況により異なります)

POINT

◆ **[10]**について

[10]は、1回目に入力されたものは「10」もしくは「1」+「0」とみなされますが、他のボタンの次に入力した場合には「0」とみなされます。

- ・1回目に入力した場合（「10」とみなされます。）
「10」+「6」=「106」
- ・2回目に入力した場合（「0」とみなされます。）
「6」+「10」=「60」
「1」+「10」+「6」=「106」

メニュー画面の操作をする

DVD-VIDEOには内容をメニュー画面で選択できるものがあります。

このようなDVD-VIDEOを再生する場合、リモコンを使って再生したい映像、聞きたい音声、表示したい字幕などを、メニュー画面上で選択できます。



- 1 DVD-VIDEOの再生中に、 を押します。
DVD-VIDEOのメニュー画面が表示されます。メニュー画面はお使いのDVD-VIDEOにより異なります。
- 2 を押して、見たい項目を選択します。
- 3 を押します。
- 4 別の項目に変更したい場合は、手順1~3を繰り返します。

DVD-VIDEOの再生を止める



- 1 を押します。
DVD-VIDEOの再生が停止します。
- 2 DVD-VIDEOを取り出す場合は、 を押します。
参照 ディスクの取り出しかた
『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDを取り出す」
- 3 を押します。
「WinDVD」が終了します。





マウスで操作する

DVD-VIDEOを再生する

1 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「InterVideo WinDVD」→「InterVideo WinDVD」の順にクリックします。
「WinDVD」が起動します。

2 パソコン本体にDVD-VIDEOをセットします。

参照 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

3 お好みで次の操作を行います。



◎音量を調整する

「ボリュームスライダ」をドラッグします。

◎画面を最大化する

画面右上の□をクリックします。

元に戻す場合は、DVD-VIDEOが表示されている画面をダブルクリックします。

◎一時停止させる

■をクリックします。

◎一時停止後に再生する

▶をクリックします。

◎早送りする

▶▶をクリックします。

◎巻戻しする

◀◀をクリックします。

◎早送りや巻き戻し中に通常の再生に戻す

▶▶▶をクリックします。

◎次のチャプター(章)にスキップする

▶▶▶▶をクリックします。

◎前のチャプター(章)にスキップする

◀◀◀◀をクリックします。

4

Windowsを起動してコレクション／プレイ／CDを楽しむ

マウスでメニュー画面の操作をする

- 1 **[MENU]**をクリックし、表示されたメニューの中から見たい項目をクリックします。



DVD-VIDEOの再生を止める



- 1 **[■]**をクリックします。
DVD-VIDEOの再生が停止します。
- 2 DVD-VIDEOを取り出す場合は、**[▲]**をクリックします。
参照 ディスクの取り出しかた
『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDを取り出す」
- 3 画面右上にある**[X]**をクリックします。
「WinDVD」が終了します。



HD DVD-Video を楽しむ

(BIBLO NX95T/Dのみ)

BIBLO NX95T/DにはHD DVDを再生するソフトウェア「WinDVD HD」が搭載されており、HD DVD-ROMの読み込みとHD DVD-Videoの再生ができます。ここでは基本的な操作について説明しています。

参照 「WinDVD HD」のヘルプ

- ・「WinDVD HD」の操作パネルの?をクリック

HD DVD とは

大容量のデータ記録を想定した規格で、高画質・高音質のハイビジョン・データなどの保存が可能な光ディスクです。ディスクの構造がDVDと似ているのが最大の特徴です。

「HD」は「High Definition (ハイ・ディフィニション)」(高解像度)の略称となっています。

高画質・高音質の映画・環境ビデオなどが発売されています。

HD DVD-Videoを再生するときの注意

重要

- ◆HD DVD-Videoの再生には、「WinDVD HD」を使用してください。「WinDVD」、「インスタントMyMedia」、「Windows Media Player」やその他の市販ソフトでは、HD DVDの再生はできません。
- ◆「WinDVD HD」は、HD DVD-Videoの再生専用のソフトウェアです。DVDの再生は「WinDVD」をお使いください。
- ◆HD DVD-Video(ツインフォーマットディスク)のHD DVD層を再生する場合は「WinDVD HD」を、DVD層を再生する場合は「WinDVD」をご利用ください。「インスタントMyMedia」ではHD DVD-Videoの再生はできません。

- 「WinDVD HD」は、リモコンおよび「MyMedia」には対応していません。
- HD DVD-Videoを再生するときは、必ずACアダプタを接続してください。
- お使いになるHD DVD-Videoのタイトルによっては、動画や音声をスムーズに再生できない場合があります。

- より快適にHD DVD-Videoを視聴するために、「WinDVD HD」は常に最新の状態に更新してお使いください。「WinDVD HD」を更新するには、サポートページ(<http://azby.fmworld.net/support/>)から対応プログラム(随時提供)をダウンロードして、インストールしてください。
- ダウンロードの方法については、「ドライバダウンロード」のページにある説明をご覧ください。インストール手順については、アップデートプログラムに添付されている「Readme.txt」をご覧ください。
- HD DVDには、著作権保護技術(AACS)のキー(AACSキー)が働いています。このAACSキーは2007年9月以降、不定期に更新されます。更新されたAACSキーが設定されているHD DVDを再生するためには、このパソコンのAACSキーも更新する必要があります。
更新方法については、下記のURLをご覧ください。
<http://www.fmworld.net/aacs/biblio>
なお、著作権保護の状況によっては、2007年9月以前にも新しいAACSキーが設定されたHD DVDが発売される場合もあります。
- HD DVD-Video再生機能はコンテンツ内蔵のプログラムに従って作動しますので、コンテンツによって、操作方法、操作時の画面、効果音、アイコンなどの機能・動作は、それぞれ異なる場合があります。これらの詳細は、コンテンツに添付されている取扱説明書を参照されるか、発売メーカーに直接お問い合わせください。
- 「TVfunSTUDIO」や「DigitalTVbox」などのソフトウェアでテレビ番組を録画している間は、HD DVD-Videoを再生しないでください。HD DVD-Videoの再生やテレビ番組の録画が正しく動作しない場合があります。また、HD DVD-Videoの再生中にテレビ番組の予約録画が開始されると、HD DVD-Videoの再生やテレビ番組の録画が正しく動作しない場合があります。HD DVD-Videoの再生は、録画予約のされていない時間帯に行ってください。
- HD DVD-Videoを再生する前に、他のソフトウェアを終了させてください。また、再生中に他のソフトウェアの起動や他の操作は行わないでください。
- HD DVD-Videoの再生が始まるまでに、時間がかかる場合があります。
- HD DVD-Videoの映像は、本体液晶ディスプレイのみに表示できます。ビデオ出力(D1/D2映像)端子やビデオ出力(Sビデオ)端子に接続したテレビや、外部ディスプレイコネクタに接続した外部ディスプレイには、表示させることはできません。
- HD DVD-Videoの解像度はこのパソコンの画面の解像度とは異なるため、HD DVD-Videoの映像を、縦横の比率を維持したままパソコンに全画面表示すると、画面の一部が黒く表示されます。
なお、HD DVD-Videoの映像の解像度はこのパソコンの画面の解像度よりも大きいため、HD DVD-Videoの映像はパソコンの画面に収まるように縮小されて再生されます。





HD DVD-Video を再生する

POINT

◆HD DVD-Videoを5.1チャンネルサラウンドで再生することができます。

参照

『画面で見るマニュアル』>「000000」で検索
→「5.1チャンネルサラウンドの設定をする」

1 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。

2 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「WinDVD HD for FUJITSU」→「WinDVD HD for FUJITSU」の順にクリックします。
「WinDVD HD」が起動します。

3 パソコン本体にディスクをセットします。

参照 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」
HD DVD-Videoの再生が始まります。

4 お好みで次の操作を行います。



◎音量を調整する

「ボリュームスライダ」をドラッグします。

ボリュームスライダ

◎画面を最大化する

画面右上の□をクリックします。

元に戻す場合は、HD DVD-Videoが表示されている画面をダブルクリックします。

◎一時停止させる

■をクリックします。

◎一時停止後に再生する

▶をクリックします。

◎早送りする

▶をクリックします。

4

Windowsを起動してiTunes／MP3／CDを楽しむ

次のページへ続く

- ◎巻戻しする
◀をクリックします。
- ◎早送りや巻き戻し中に通常の再生に戻す
▶をクリックします。
- ◎次のチャプター(章)にスキップする
▶▶をクリックします。
- ◎前のチャプター(章)にスキップする
◀◀をクリックします。

メニュー画面の操作をする

- □をクリックし、表示されたメニューの中から見たい項目をクリックします。



HD DVD-Video の再生を止める



- 1** ■をクリックします。
次世代DVDの再生が停止します。
- 2** ディスクを取り出す場合は、△をクリックします。
参照 ディスクの取り出しかた
『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDを取り出す」
- 3** 画面右上にある☒をクリックします。
「WinDVD HD」が終了します。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル



このマニュアルの巻頭でご案内しています。

音楽CDを楽しむ

FMVに搭載されている「MyMedia(マイメディア)」を使って、音楽CDを再生したり、音楽CDから曲をハードディスクに取り込んだりすることができます。ここではそれらの手順について紹介しています。

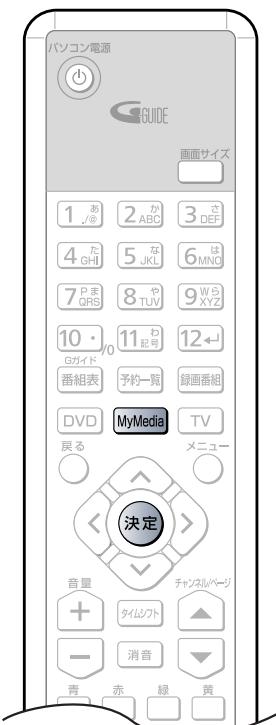
音楽CDを聴く

ここでは、リモコンで操作する方法と、マウスで操作する方法について説明します。



リモコンで操作する

● 音楽CDを再生する



(イラストは機種や状況により異なります)

1 Windowsが起動している状態で、**MyMedia** を押します。

「MyMedia」が起動します。

2 音楽CDをパソコン本体にセットします。

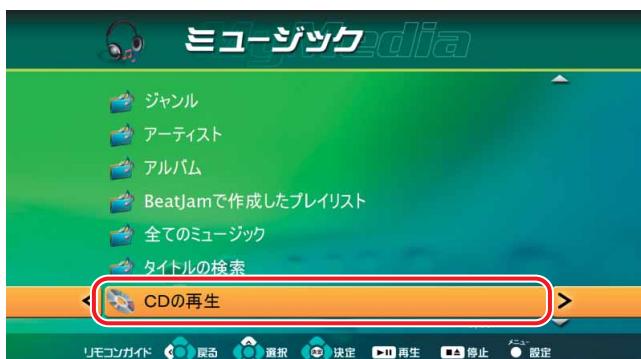
「CDの再生」が選択された画面が表示されます。

参照 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

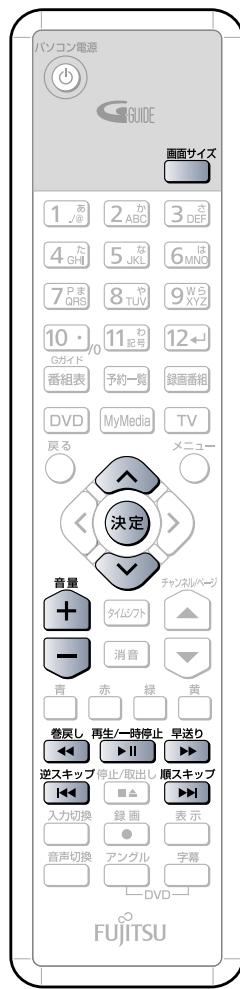
3 **決定** を押して「CDの再生」を選択します。



次のページへ続く

4

Windowsを起動してFMV/Music CD/DVDを楽しむ



4



5

決定を押します。

選択された曲が再生されます。

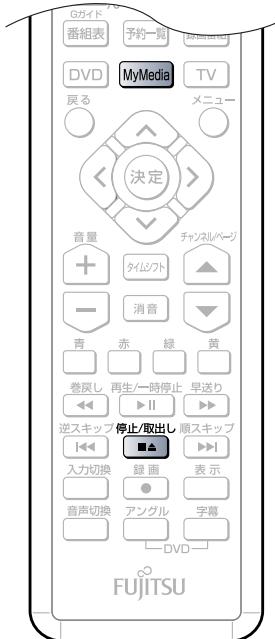
6

お好みで次の操作を行います。

したい操作	押すボタン
音量を大きくする	+
音量を小さくする	-
一時停止する	再生/一時停止 ▶
一時停止後に再生する	
早送りする	早送り ▶
巻き戻しする	巻戻し ◀
次の曲にスキップする	順スキップ ▶▶
前の曲にスキップする	逆スキップ ◀◀
画面サイズを切り換える	画面サイズ 画面サイズ



● 音楽CDの再生を止める



- 1 停止/取出し
[■△] を押します。

音楽CDの再生が停まります。
 - 2 パソコン本体から音楽CDを取り出します。
 - 3 参照 ディスクの取り出しかた
『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDを取り出す」
 - 4 MyMedia を押します。

「MyMedia」が終了します。



● 音楽CDを再生する

- 1** 「MyMedia」を起動します。
「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「MyMedia」→「MyMedia」の順にクリックします。
 - 2** 音楽CDをパソコン本体にセットします。
「CDの再生」が選択された画面が表示されます。

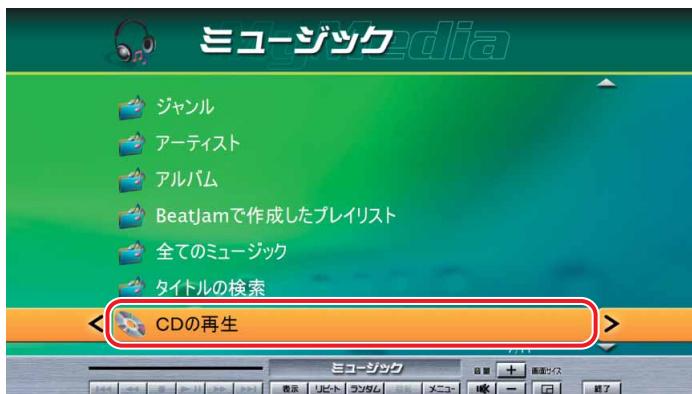
4

Windowsを起動してDVD/DVDを楽しむ

[次のページへ続く](#)

3

「CDの再生」をクリックします。



4

聴きたい曲をクリックします。



5

▶■をクリックします。

選択された曲が再生されます。



6

好みで次の操作を行います。

したい操作	クリックするボタン
音量を大きくする	+
音量を小さくする	-
一時停止する	▶
一時停止後に再生する	▶
早送りする	▶▶
巻き戻しする	◀◀
次の曲にスキップする	▶▶
前の曲にスキップする	◀◀
画面サイズを切り換える	[□]

● 音楽CDの再生を止める

1

■をクリックします。

音楽CDの再生が止まります。



2

パソコン本体から音楽CDを取り出します。

参照 ディスクの取り出しかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDを取り出す」

3

終了 をクリックします。

「MyMedia」が終了します。

音楽CDをハードディスクに録音する

「MyMedia」を使って、音楽CDをハードディスクに録音することができます。ここでは、リモコンで操作する場合と、マウスで操作する場合についてを説明しています。次に紹介する手順では、音楽CDの再生やパソコンへの録音などができるソフトウェア「BeatJam for FUJITSU(ビートジャム・フォー・富士通)」の機能の一部を使っています。したがって、添付のソフトウェア「BeatJam for FUJITSU」が必要です。

POINT

- ◆「MyMedia」を使ってハードディスクへ録音する場合は、音楽CDの曲すべてを録音します。お好みの曲だけ録音することはできません。



リモコンで操作する



- 1 **MyMedia** を押します。
「MyMedia」が起動します。
- 2 音楽CDをパソコン本体にセットします。
「CDの再生」が選択された画面が表示されます。
参照 ディスクのセットのしかた
『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」
- 3 を押して「CDの再生」の下に表示されている「CDの録音」を選択し、**決定** を押します。

CDの録音が始まります。
しばらくお待ちください。



(イラストは機種や状況により異なります)



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

POINT

◆使用許諾契約が表示された場合は、「同意する」をクリックします。



- ◆右の画面が表示されることがあります。
プロキシをお使いになっている場合は、「BeatJam for FUJITSU」でもプロキシ設定を行う必要があります。
「Internet Explorer」のプロキシ設定とは別に行う必要がありますのでご注意ください。



4 「OK」を選択したままで決定を押すと、「CDの録音完了」画面が終了します。

④ を押して「今すぐ再生」を選択し、決定 を押すと、録音した曲を再生します。

環境によっては、再生が始まるまで数秒かかる場合があります。



4

Windowsを起動してDVD／CDを楽しむ



マウスで操作する

1 「MyMedia」を起動します。

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「MyMedia」→「MyMedia」の順にクリックします。

2 音楽CDをパソコン本体にセットします。

「CDの再生」が選択された画面が表示されます。

参照 ディスクのセットのしかた

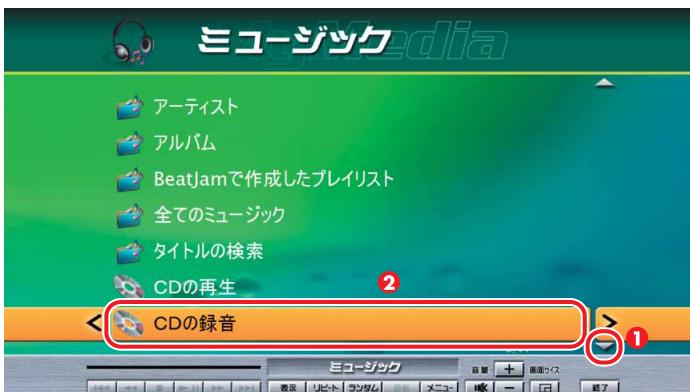


→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

3 ①▼をクリックし、②「CDの再生」の下に表示されている「CDの録音」をクリックします。

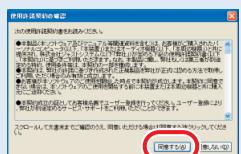
CDの録音が始まります。

しばらくお待ちください。



POINT

◆使用許諾契約の画面が表示された場合は、「同意する」をクリックします。



◆右の画面が表示されることがあります。

プロキシをお使いになっている場合は、「BeatJam for FUJITSU」でもプロキシ設定を行う必要があります。

「Internet Explorer」のプロキシ設定とは別に行う必要があるので注意ください。



4

「OK」をクリックすると、「CDの録音完了」画面が終了します。

「今すぐ再生」をクリックすると、録音した曲を再生します。

環境によっては、再生が始まるまで数秒かかる場合があります。



4

Windowsを起動してDVD／CDを楽しむ

こんなこともできます



録ったテレビを整理する

テレビ番組をビデオテープにたくさん録ったのは良いけれど、何をどこに録ったのかさっぱり分からなくなってしまった…。こんな経験はありませんか？ FMVにじんじん録画しても、映像管理ソフトウェア「MovieClipper」を使えば大丈夫。録りだめした番組も、録画日時順などで表示し、番組タイトルや再生時間もすぐにわかります。また、メモを書き込んだり、検索をしたり、SDメモリーカードにコピーして携帯電話などのポータブル機器で楽しんだりできます。



起動するには、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MovieClipper 1.0 for FUJITSU」→「MovieClipper」の順にクリックします。

参考 「MovieClipper」の「取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MovieClipper 1.0 for FUJITSU」→「取扱説明書」の順にクリック





録ったテレビを編集する

格闘技番組の決定的瞬間を集めた名場面集を作成してみたい。

録画したバラエティ番組の面白い部分だけをつないで、爆笑編を作つてみたい。

映像編集ソフトウェア「MotionDV STUDIO」で映像を自在に編集して、

自分だけの映像作品を作ってみましょう。



起動するには、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MotionDV STUDIO 5.9J for FUJITSU」→「MotionDV STUDIO」の順にクリックします。

参 照 「MotionDV STUDIO」の「取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「MotionDV STUDIO 5.9J for FUJITSU」→「取扱説明書」の順にクリック

MEMO

.....



第5章

デジタル放送を楽しむ

DESKPOWER LXシリーズ[注]、CEシリーズ、
BIBLO NXシリーズをお使いの方

注:LX50T、LX40TNを除く

デジタル放送について	184
「DigitalTVbox」を準備する	188
デジタル放送を見る	199
デジタル放送を録る	203
録ったテレビをDVDに残す	225
録ったテレビを再生する	229
録ったテレビを削除する	232

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について

添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

DigitalTVbox、DigitalTVbox 分割結合ツール

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

詳しくは、『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

デジタル放送について

お使いの機種によっては、デジタル放送を見たり録ったりすることができます。ここでは、デジタル放送の見かた、録画のしかたなどについて説明しています。

- 対象機種：DESKPOWER LXシリーズ（LX50T、LX40TNを除く）、CEシリーズ
BIBLO NXシリーズ

デジタル放送とは

デジタル放送には、地上デジタル放送、BSデジタル放送および110度CSデジタル放送があります。

● 地上デジタル放送とは

地上アナログ放送と比較すると、次のような特長があります。

■ デジタルハイビジョン放送

高画質できめ細やかな映像が楽しめます。

■ 多チャンネル放送

テレビ放送局からデジタル信号で放送を行うので、多チャンネル放送を楽しめます。

■ データ放送

地域に密着したニュースや天気予報などが放送されます。

■ 画像が鮮明

地形や建造物の反射波の影響を受けにくいので、画像が2重、3重に映ったり、揺れたりするなどのゴースト障害がありません。

■ 電子番組表

番組表データは放送波と共に各放送局から送信されるので、アンテナ線をつなぐだけで利用できます。番組情報はリアルタイムに近い形で更新されるので、急な番組変更の場合も安心です。

録画予約をする場合、スポーツ番組の放送延長にも自動で対応します。

ただし、番組が延長された場合や、番組時間が変更された場合は、ハードディスクの空き容量が足りなくなり、録画予約できないことがあります。

地上デジタル放送については、社団法人 地上デジタル放送推進協会のホームページ
(<http://www.d-pa.org/>) (2006年7月現在) をご覧ください。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル



このマニュアルの巻頭でご案内しています。

● BSデジタル放送とは

2000年12月から、従来のWOWOW、NHK-BSといったBS放送(BSアナログ放送)に加えて、新たに始まった、放送衛星(BS)を使用した放送です。

BSデジタル放送については、社団法人 BSデジタル放送推進協会のホームページ
(<http://www.bpa.or.jp/>) (2006年7月現在)をご覧ください。

● 110度CSデジタル放送とは

通信衛星(CS)を用いた衛星放送の一種です。ほとんどの放送が有料です。

◆ 重要

- ◆ BS・110度CSデジタル放送は、DESKPOWER LX90T/D、LX55T/D、CE70T7/Dをお使いの場合、LX90TN、LX55TN、CE75TN、CE70TNでハイビジョン・テレビチューナー(地上・BS・CSデジタル放送用)を選択した場合のみ視聴できます。
- ◆ 放送番組の著作権保護のために、1回だけ録画可能のコピー制御信号が加えられています。よって、DVDや他のパソコンなどにコピーして視聴することはできません。

有料放送視聴の手続きについて

- ◆ 有料放送を視聴したい場合は、別途加入申し込みと契約を行ってください。詳しくは、各放送局にお問い合わせください。

デジタル放送を受信するには

■ B-CASカードが必要です

- ・ 地上デジタル放送を視聴したり、録画するのに必要なカードです。必ずパソコン本体に挿入してください。B-CASカードを挿入しないと、デジタル放送を視聴することができません。
- ・ パソコンに添付されているB-CASカードの台紙の一部がユーザー登録用はがきになっています。台紙や『ファーストステップガイド』に記載されていることをよくお読みになり、ユーザー登録はがきに必要事項を記入の上、送付してB-CASカードを登録してください。
- ・ B-CASカードは、お客様とB-CAS社との個別の直接契約となります。B-CASカード使用許諾契約書に従って管理してください。
- ・ パソコンの修理時は、B-CASカードを取り外し、お客様の責任で保管してください。
- ・ B-CASカードを紛失したり盗難にあった場合や、破損したり汚れた場合など、B-CASカードに関する質問は下記までお問い合わせください。

(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
(TEL:0570-000-250)

地上デジタル放送を受信するには

■ お住まいの地域が地上デジタル放送の放送エリア内か確認する

確認するには、社団法人 地上デジタル放送推進協会のホームページ
(<http://www.d-pa.org/>) (2006年7月現在) をご覧ください。

■ UHFアンテナを接続する

地上デジタル放送対応のUHFアンテナを接続する必要があります。

参照 アンテナケーブルの接続方法



→「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」

BS デジタル放送を受信するには



◆ DESKPOWER LX70T/D、LX70TN、LX50T/DS、LX50T/D、LX50TN、CE55TW/D、CE50T7/D、CE50TN、BIBLO NXシリーズをお使いの場合、LX90TN、LX55TN、CE75TN、CE70TNでハイビジョン・テレビチューナー(地上デジタル放送用)を選択した場合は、BSデジタル放送を視聴できません。

■ NHKと受信契約をする

NHKと受信契約をし、受信料を支払う必要があります。受信契約をしていないと、画面左下に契約を促すメッセージが表示され続けます。

すでに契約している場合は、新たに契約をする必要はありません。

■ BSデジタル放送に対応したアンテナケーブルを接続する

BSデジタル放送対応のアンテナケーブルを接続する必要があります。

参照 アンテナケーブルの接続方法



→「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」

110度CS デジタル放送を受信するには



◆ DESKPOWER LX70T/D、LX70TN、LX50T/DS、LX50T/D、LX50TN、CE55TW/D、CE50T7/D、CE50TN、BIBLO NXシリーズをお使いの場合、LX90TN、LX55TN、CE75TN、CE70TNでハイビジョン・テレビチューナー(地上デジタル放送用)を選択した場合は、110度CSデジタル放送を視聴できません。

■ 110度CSデジタル放送に対応したアンテナケーブルを接続する

110度CSデジタル放送対応のアンテナケーブルを接続する必要があります。

参照 アンテナケーブルの接続方法



→「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル



このマニュアルの巻頭でご案内しています。

デジタル放送を見るときの注意

ここでは、「DigitalTVbox(デジタルテレビボックス)」をお使いになるときに注意していただきたいことを説明しています。

■「DigitalTVbox」アイコンが画面右下の通知領域に待機状態()のとき、全チャンネルの番組表が自動的に一括で更新されますが、受信に最大2時間かかり、その間は自動的に省電力状態にはなりません。

自動的に省電力状態にしたい場合は、次の手順に従って番組表取得頻度を「しない」に設定してください。

なお、BIBLOをお使いの場合は、パソコン本体にACアダプタを取り付けてください。

1  を押します。

「DigitalTVbox」が起動します。

2  を押します。

メニュー画面が表示されます。

3  で「設定」を選択し、 または を押します。

4  で「初期設定」を選択し、 または を押します。

5  で「番組表設定」を選択し、 または を押します。

6  で「番組表取得頻度」を選択して を押し、 で「しない」を選択して を押します。

7  で「決定」を選択し、 を押します。

■画面の解像度と発色数は、購入時の設定でお使いください。

■「TVfunSTUDIO」と「DigitalTVbox」の2画面表示で同時に視聴することはできません。

■「DigitalTVbox」での視聴・録画・再生中に、スクリーンセーバーやその他のソフトウェアなどを使用した場合、録画に失敗したり、映像がスムーズに表示されなかったりすることがあります。

「DigitalTVbox」を準備する

ここでは、このパソコンで初めてデジタルテレビ用ソフトウェア「DigitalTVbox」を起動するときや、一度設定したチャンネルや地域情報を見直すときに必要となる、チャンネル設定について説明しています。

チャンネルを設定する

チャンネルを設定する前に、アンテナケーブルを接続してください。



(イラストは機種や状況により異なります)

- 1 パソコン本体の電源ボタンを押して、Windowsを起動します。
- 2 デジタルTVボタンを押します。

テレビを見るためのソフトウェア「DigitalTVbox」の初期設定の画面が表示されます。

POINT

- ◆一度「DigitalTVbox」を起動したことがある場合は、次の手順に従って操作してください。
 1. (決定) を押します。
 2. (↑) (↓) で「設定」を選択し、(決定) または (→) を押します。
 3. (↑) (↓) で「初期設定」を選択し、(決定) または (→) を押します。
 4. (↑) (↓) で「簡単放送設定」を選択し、(決定) または (→) を押します。





3

アンテナケーブルが接続されていることと、B-CASカードが挿入されていることを確認し、で「次へ」を選択し、を押します。

参照

- ・アンテナケーブルの接続方法
『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」
- ・B-CASカードの挿入方法
『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」→「B-CASカードをセットする」

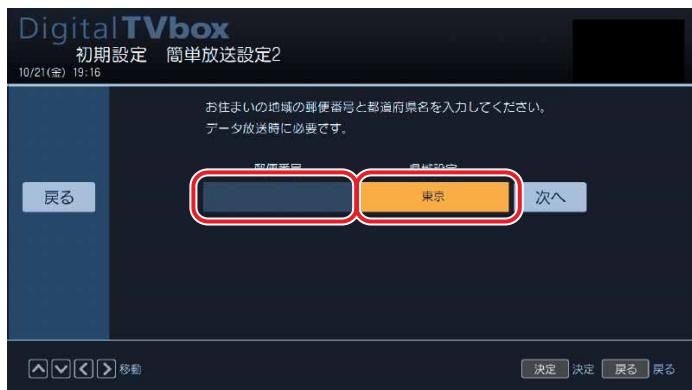


4

お住まいの地域の郵便番号と都道府県名を設定します。

「郵便番号」:で「郵便番号」を選択してを押し、キーボードまたはリモコンで郵便番号を入力してを押します。
事業所などでお使いになる場合は、個別郵便番号は入力せず、事業所周囲の一般郵便番号を入力してください。

「県域設定」:で「県域設定」を選択してを押し、
で都道府県名を選択してを押します。



次のページへ続く



5

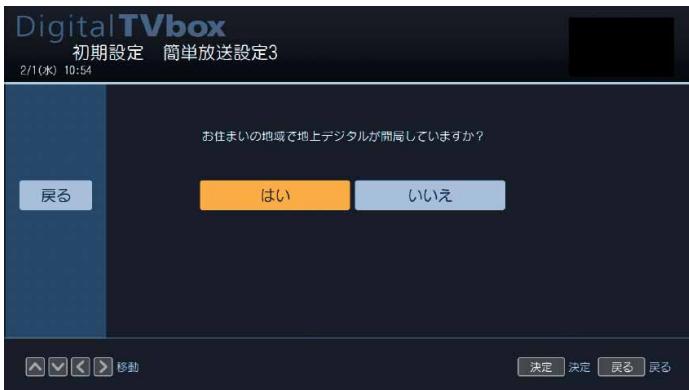
で「次へ」を選択し、**決定**を押します。



6

お住まいの地域で地上デジタル放送が開局している場合は、**（←）（→）**で「はい」を選択し、**決定**を押します。
地上デジタル放送が開局していない場合は、**（→）**で「いいえ」を選択し、**決定**を押します。

「いいえ」を選択した場合は、手順14(・P.194)にお進みください。
なお、お使いの機種によってはこの画面は表示されません。
表示されない場合は、次の手順にお進みください。



POINT

- ◆地上デジタル放送の放送エリアを確認するには、社団法人 地上デジタル放送推進協会のホームページ (<http://www.d-pa.org/>) (2006年7月現在) をご覧ください。
- ◆なお、サービスエリア内であっても、地形やビルなどによって電波がさえぎられる場合や電波が弱い場合などにより、視聴できないことがあります。

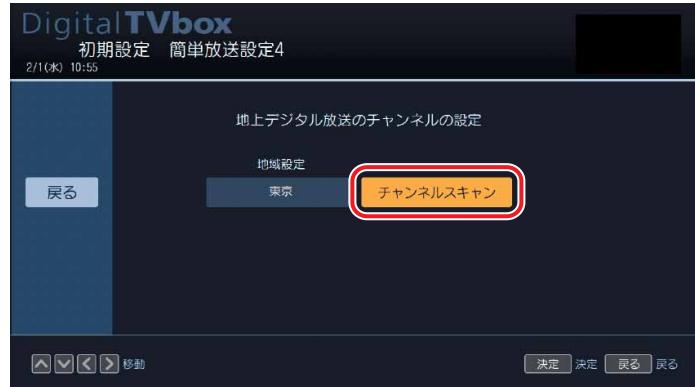




7

お住まいの地域を設定し、で「チャンネルスキャン」を選択してを押します。

地域の設定は、 で「地域設定」を選択してを押し、 で都道府県名を選択してを押します。



受信できるチャンネルの検索が始まります。

POINT

◆「信号が受信できません。天候が悪いか、アンテナ線の接続状態に問題がある可能性があります。」というメッセージが表示された場合は、アンテナケーブルが正しく接続されているかを再度確認してください。

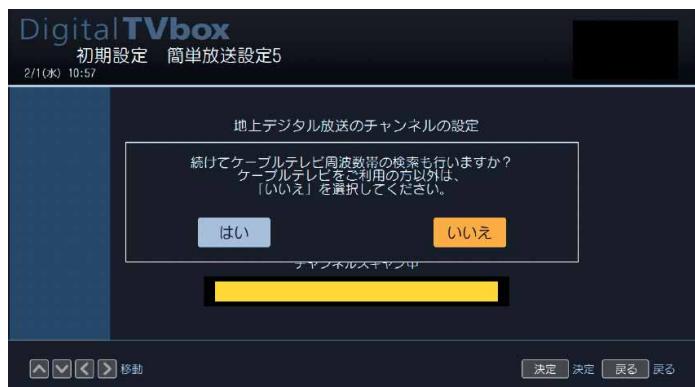
8

ケーブルテレビに加入している場合は、で「はい」を選択してを押すと、ケーブルテレビのチャンネルの検索が始まります。

ケーブルテレビに加入していない場合は、「いいえ」を選択してを押します。

この画面はDESKPOWERのみ表示されます。

BIBLO NXシリーズをお使いの場合は、次の手順にお進みください。



次のページへ続く



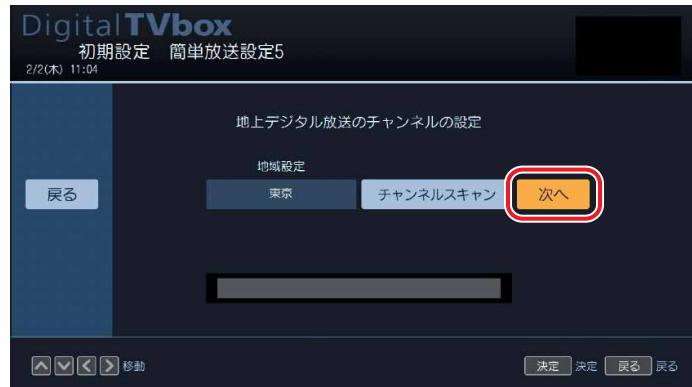
9

「チャンネルスキャンが終わりました」と表示されたら、**決定**を押します。



10

「次へ」が選択されていることを確認し、**決定**を押します。



11

チャンネルの割り当てを変更したい場合は、**→** **↑** **↓**でチャンネルリストから選択して設定します。

変更したいポジションを選択して**決定**を押し、**→** **↑** **↓**で割り当てるチャンネルを選択して**決定**を押すと、変更できます。

チャンネルの割り当てを変更しない場合は、手順12(・P.193)にお進みください。





12

で「次へ」を選択し、を押します。

ポジション	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合・教育	テレビ
2	021	NHK教育・BS	テレビ
3	---	---	---
4	041	日本文化	テレビ
5	051	アート館	テレビ
6	061	下信号	テレビ
7	071	ホリエモン	テレビ

13

「ポジション設定を更新しました」と表示されたら、を押します。

ポジション	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合・教育	テレビ
5	051	アート館	テレビ
6	061	下信号	テレビ
7	071	ホリエモン	テレビ

次のページへ続く ➞



14

衛星アンテナの設置状況の設定を行います。

① ② で「共同」を選択して **決定** を押し、③ ④ で「共同」または「個別」を選択して **決定** を押します。

・マンションなど集合住宅に共同アンテナが設置されている場合は、「共同」を選択します。

・個人で衛星アンテナを設置している場合は、「個別」を選択します。

なお、個人で衛星アンテナを設置している場合でも、他のデジタル放送機器とアンテナを共有しているときは、「共同」を選択してください。



POINT

◆お使いの機種によってはこの画面は表示されません。表示されない場合は、次の手順にお進みください。

15

① ② で「次へ」を選択し、**決定** を押します。

電話テストの画面が表示されます。





16

双方向データ放送で双方向通信を行う場合は、電話回線のテストを行います。

モジュラーケーブルまたはLANケーブルが接続されていることを確認し、 で設定したい項目を選択して を押し、 でお好みの設定を選択します。

◎回線設定

お使いの電話回線の種類を選択します。

◎内線設定

会社やホテルなどで、「0」などの数字や記号をダイヤルしてから外線につなぐ場合は、その数字や記号をキーボードまたはリモコンで入力します。

双方向通信を行わない場合は、 で「スキップ」を選択してから を押し、手順20 (P.197)にお進みください。



POINT

◆ LANを使ってデジタル放送の双方向通信サービスを利用する場合は、メニュー画面で「設定」→「初期設定」→「通信設定」→「双方向通信設定」の順に選択し、「接続設定」を「LAN」に設定してください。
「LAN」に設定した場合は、「LAN設定」も変更する必要があります。「LAN設定」は、Bフレッツ、フレッツADSLでONUやADSLモデムをパソコンに直接接続している場合は「WANミニポート(PPPOE)」、それ以外の場合は「Broadcom NetXtreme Gigabit Ethernet」を選択してください。

参照 インターネットの接続設定

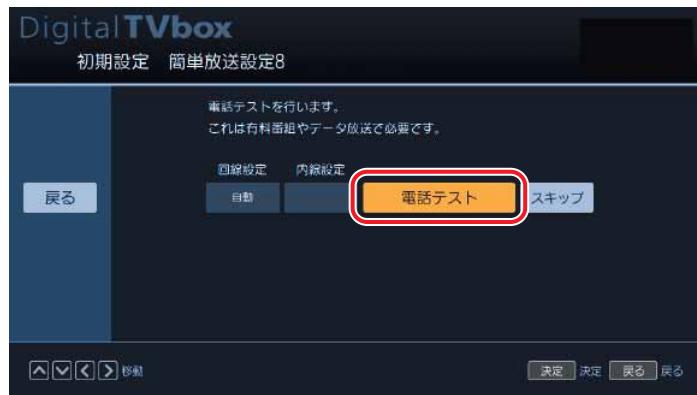
『画面で見るマニュアル』

→「インターネット/Eメール」→「インターネットに接続するための設定」



17

で「電話テスト」を選択し、**決定**を押します。

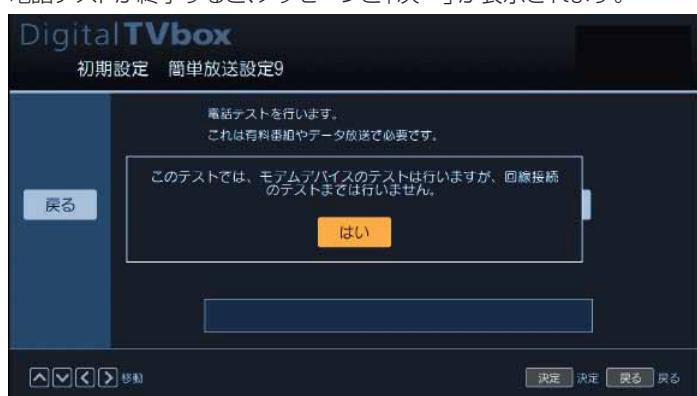


18

「このテストでは、モdemデバイスのテストを行いますが、回線接続のテストまでは行いません」と表示されたら、**決定**を押します。

電話テストが始まります。

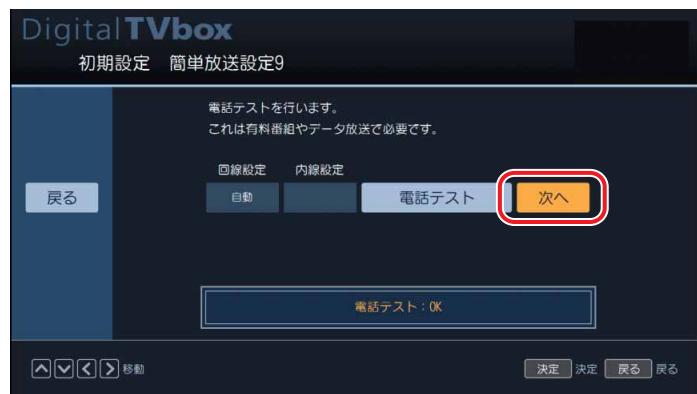
電話テストが終了すると、メッセージと「次へ」が表示されます。



19

「次へ」が選択されていることを確認し、**決定**を押します。

B-CASカードテストの画面が表示されます。





20

「B-CASカードテスト」が選択されていることを確認し、**(決定)** を押します。

B-CASカードテストが始まります。

B-CASカードテストが終了すると、メッセージと「次へ」が表示されます。



POINT

- ◆「このICカードは使用できません。正しいICカードを装着してください。」というメッセージが表示された場合は、B-CASカードが正しい向きで挿入されているか確認してください。
正しい向きで挿入していてもメッセージが表示される場合は、下記までお問い合わせください。
(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ(B-CAS) カスタマーセンター
(TEL 0570-000-250)

21

「次へ」が選択されていることを確認し、**(決定)** を押します。

簡易放送設定終了の画面が表示されます。



次のページへ続く



22

「終了」が選択されていることを確認し、**決定**を押します。



以上でチャンネル設定は終了です。

「デジタル放送を見る」(・P.199)をご覧になり、テレビが正しく表示できるか確認してください。



デジタル放送を見る

基本的なテレビの見かた

ここでは、「DigitalTVbox」での基本的な見かたについて説明します。

詳しくは、「DigitalTVbox取扱説明書」をご覧ください。

参照 「DigitalTVbox取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Pixela」→「DigitalTVbox」→「Manual」→「見る」の順にクリック

なお、「DigitalTVbox」は、マウスでも操作できます。



(イラストは機種や状況により異なります)

1

デジタルTV を押します。

「DigitalTVbox」が起動し、テレビ放送が表示されます。

DESKPOWER LX90T/D、LX55T/D、CE70T7/Dをお使いの場合、LX90TN、LX55TN、CE75TN、CE70TNでハイビジョン・テレビ・チューナー(地上・BS・CSデジタル放送用)を選択した場合のみ、手順2へ進んでください。その他の機種をお使いの場合は、手順3へ進んでください。

2

放送切換 を押して、見たいテレビ放送に切り替えます。

地上波→BS→CS1→CS2の順に切り替わります。

3

見たいチャンネルに切り替えます。

1 ～ 12 を押して選びます。

△ で操作しても選べます。

4

音量ボタンで音量の調節をします。

+ で大きく、- で小さくします。

5

お好みで次の操作をします。

◎音声を切り換える: 音声切換 を押します。

受信しているテレビ放送が音声多重放送の場合、主音声→副音声→主音声／副音声の順に切り替わります。

◎画面サイズを切り換える: 画面サイズ を押します。

ズーム表示→ウィンドウ表示→ノーマル表示の順に切り替わります。また、番組によっては、画面サイズが変わらない場合があります。

5

デジタル放送を楽しむ

次のページへ続く

6 「DigitalTVbox」を終了する場合は、 を押します。

重要

◆「DigitalTVbox」では、5.1ch音声は2chにダウンミックスして出力されます。

チャンネル情報などの表示について



1

テレビの視聴画面で  を押します。

現在表示しているテレビ番組や「DigitalTVbox」の状態などが、画面右上に表示されます。



○ 画面のアイコンについて

表示されるアイコンは次の意味を示しています。

-  …… PPV(ペイパービュー)をお試し視聴中に表示されます。
-  …… 電話回線使用中に表示されます。
-  …… データ放送でネットワーク経由で接続されている場合に表示されることがあります。
-  …… 受信機にダウンロードの予定がある場合に表示されます。
-  …… 放送メール、ボードがある場合に表示されます。
-  …… 受信機からのメッセージがある場合に表示されます。



○ アンテナの受信レベルについて

画面右下に表示されるアイコンでアンテナの受信レベルを確認できます。

表示されるアイコンは次のレベルを示しています。

- 緑色(受信中レベル60以上) ……正常に受信されています。
- 黄色(受信中レベル60未満) ……アンテナの調整が必要です。

(イラストは機種や状況により異なります)



5

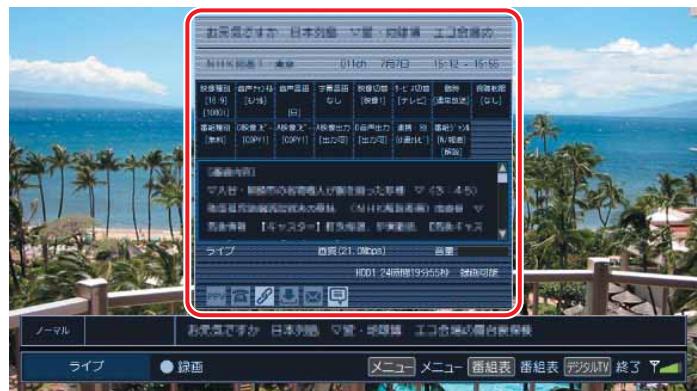
デジタル放送を楽しむ



2

表示もう一度 を押します。

詳しい番組情報画面に切り換わります。



3

表示もう一度 を押します。

通常の視聴画面に戻ります。

便利なテレビの見かた

データ放送を見る

地上デジタル放送では、お住まいの地域の天気予報や交通情報、最新のニュースなど、暮らしに役立つ情報をることができます。



1

テレビ放送を表示します。

「基本的なテレビの見かた」(P.199)

2

④データを押します。

各放送局のデータ放送の画面が表示されます。



(イラストは機種や状況により異なります)

POINT

- ◆番組によっては視聴者参加番組などの双方向通信を行うことができます。画面の指示に従って 青 赤 緑 黄 などで操作してください。
- ◆双方向サービスは、インターネット接続を利用してデータの送受信を行いう形式が中心ですが、一部の番組ではモ뎀による通信が必要となり、別途通信料がかかります。
- ◆双方向通信を行う場合は、「DigitalTVbox取扱説明書」をご覧ください。

参照 「DigitalTVbox取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Pixela」→「DigitalTVbox」→「Manual」→「詳細設定」→「通信設定／双方通信設定」の順にクリック

- ◆データ放送の画面では、マウスでの操作はできません。

3

データ放送を終了する場合は、再度 ④データ を押します。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

デジタル放送を録る

テレビを録画するときの注意

ここでは、テレビを録画するときに注意していただきたいことを説明しています。

録画全般について

- 「DigitalTVbox」での視聴中に、視聴中の番組以外を「DigitalTVbox」では録画できません。
- テレビ番組を視聴中や録画中または録画予約の待機中は、周辺機器の取り付け／取り外しや、メモリーカードの抜き差しなどをしないでください。
- デジタル放送の録画は、本製品に内蔵されたハードディスクの専用フォルダにのみ可能です。DVDや外付けハードディスクには録画できません。
また、録画したファイルを他のパソコンやDVDプレーヤーなどで視聴することはできません。
- 「DigitalTVbox」で視聴中や録画中に「TVfunSTUDIO」や「WinDVD」を起動すると、「DigitalTVbox」の画面表示が終了します（録画中の場合は、画面表示を終了した状態で録画を続けます）。
- ハードディスクに録画したデータは録画したパソコンでのみ再生可能です。他のパソコンなどにコピーまたは移動して再生することはできません。
- 外付けハードディスクなどにバックアップ（一時的にデータを退避）することは可能です。ただし、再生するためには録画したパソコンの録画したフォルダに戻す必要があります。なお、バックアップするためには録画データより大きい空き領域が必要ですのでご注意ください。
- 録画した番組の編集や加工はできません。
- ハイビジョン映像を解像度変換せずに録画しますが、表示するときに液晶ディスプレイの解像度に変換します。

録画予約について

- 録画予約開始の15分前以降は、自動での省電力状態にはなりません。また、電源を切ることもできなくなります。ご購入時の設定では、録画予約終了後は、省電力状態になる、または電源が切れます。
- 録画予約を設定した場合、録画予約開始時間に「インスタントMyMedia」でテレビを視聴していたり、録画していたりすると、「DigitalTVbox」の録画予約は実行されません。
- 省電力状態からでも録画予約は行えます。BIBLOをお使いの場合は、そのときに液晶ディスプレイを閉じないでください。

■省電力状態からの録画予約を行うときは、次の設定を行ってください。

- ・「電源オプションのプロパティ」の「詳細設定」にある「スタンバイから回復するときにパスワードの入力を求める」のチェックを外す。
- ・「画面のプロパティ」の「スクリーンセーバー」にある「パスワードによる保護」のチェックを外す(管理者以外のユーザーが設定されている場合は「再開時にようことその画面に戻る」となります)。

■2つ以上の録画予約が連続している場合、前に予約している番組の最後の約1分間が録画されません。

■「DigitalTVbox」はユーザー アカウントが「コンピュータの管理者」となっているユーザーでのみ録画予約することができます。「制限付きユーザー」、または「ゲスト」でログオンした場合、「DigitalTVbox」で録画予約することはできません。

☞ 重要

◆本製品は高度な暗号化技術を使っているため、故障内容により、録画番組が再生できなくなる場合があります。
また、修理可能な場合でも、時間がかかる場合があります。あらかじめご了承ください。

録画したテレビ番組をDVDに残す場合について

録画したデジタル放送のテレビ番組をDVDに残す場合、事前に用いる録画の設定によって、書き出す方法が異なります。

録画の設定をするときに、「メディア書出し」の項目で「移動(ムーブ)」か「ダビング」のどちらかを選択します(ご購入時は「移動(ムーブ)」が設定されています)。録画した後ではこの設定を変更することはできないため、必ず録画する前に設定してください。ここでは「移動(ムーブ)」と「ダビング」の違いについて説明します。

移動(ムーブ)

■ハードディスクに録画したデジタル放送の番組を、DVD-RAMに保存します。

DVD-RAMに保存した番組は、他のパソコンやDVD-RAM対応のDVDレコーダーなどの機器で見ることができます。長期保存したい番組は、移動(ムーブ)することをお勧めします。

■DVDに録画番組を移動(ムーブ)した後は、ハードディスクから録画した番組のデータが削除されます。

そのため、ハードディスクの空き容量を増やすことができます。

■ハードディスクに録画した番組は、デジタル・ハイビジョン・テレビチューナーの故障により、番組を再生できなくなる場合があります。保存しておきたい番組は、DVD-RAMに移動しておくことをお勧めします。

■録画番組を移動(ムーブ)する場合は、 CPRM 対応の DVD-RAM をお使いください。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル



このマニュアルの巻頭でご案内しています。

● 移動（ムーブ）するときの注意

- 録画番組をCPRM対応のDVD-RAMに移動（ムーブ）した場合、次のような制限が発生します。
 - ・ 画質がハイビジョン画質（HD画質）から標準画質（SD画質）に変換されます。
 - ・ データ放送は保存できません。
 - ・ 字幕情報は保存できません。
 - ・ 5.1ch音声は、2chダウンミックスされて記録されます。
- CPRM対応のDVD-RAMに移動した番組は、「WinDVD」またはDVD-RAMに対応したDVDレコーダーで再生することができます。
- 1回だけ録画可能な（コピー一回）番組は1世代だけ録画が許された番組で、録画するとその時点で1世代目となり、それ以降はコピー禁止になります。

ダビング

- パソコンのハードディスクに録画番組を残したまま、DVD-RAMにデータをバックアップする機能です。
 - ハイビジョン画質（HD画質）の状態でパソコンのハードディスクに残したまま、DVD-RAMに標準画質（SD画質）でコピーします。
どうしてもハードディスクに残したい場合のみ「ダビング」機能をお使いください。
 - 「ダビング」の設定でハードディスクに録画した番組は、DVDに移動（ムーブ）できませんが、「DigitalTVbox 分割結合ツール」を使用して、バックアップを取ることができます。
- 参照** 「DigitalTVbox 分割結合ツール」の使用方法
- ・ 「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Pixela」→「DigitalTVbox」→「DigitalTVbox 分割結合ツールManual」の順にクリック

● ダビングするときの注意

- 番組の映像はハイビジョン画質（HD画質）のままデータを残すことができますが、データは他のパソコンでは再生できません。また、パソコンの故障により、バックアップファイルが再生できなくなる恐れがあります。
- DVDは録画番組1本に対し1枚しか作成できません。
- 録画予約時、「メディア書出し」の設定で「ダビング」を選択した場合、予約できる番組は同時に1本までとなります。
- 「メディア書出し」で「ダビング」を選択して録画した番組が、DVDに書き出さずにハードディスクに残っていると、続けて他の番組を「ダビング」の設定で録画予約ができません。
- DVD-RAMへの書き出しが完了すると、次の「ダビング」での録画予約ができるようになります。

見ているテレビを録画する

デジタル放送用ソフトウェア「DigitalTVbox」で放送中のテレビ番組を見ながら、同時に録画することができます。デジタル放送のテレビ番組は、パソコンのハードディスクにのみ直接録画できます。DVDへのダイレクト録画はできません。DVDに録画する場合は、いったんパソコンのハードディスクに録画してからDVDに書き込みます。ここでは基本的な操作について説明します。その他の操作については、「DigitalTVbox取扱説明書」をご覧ください。

参照 「DigitalTVbox取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Pixela」→「DigitalTVbox」→「Manual」→「録画／再生する」の順にクリック

放送中のテレビを録画する



1 「DigitalTVbox」で録画したいチャンネルに切り替えます。

1 [] ~ 12 [] を押して選びます。
[] で操作しても選べます。

2 「録画」を押します。

録画が開始されると、画面下にあるバーに「ライブ(録画中)」と表示されます。

DESKPOWER LXシリーズをお使いの方は、録画中にパソコン本体の録画ランプが赤く点灯します。

3 録画を停止する場合は、「停止/取出し」を押します。

POINT

◆「DigitalTVbox」の画面を表示していない状態で録画を続けることができます。画面を表示していない状態から録画を停止する場合は、画面右下の通知領域 (DigitalTVbox) を右クリックし、表示されるメニューの「録画停止」をクリックして録画を停止してください。

(イラストは機種や状況により異なります)



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

録画の設定をする

ここでは、テレビ番組を録画するときの、録画ファイルの保存場所やメディア書出しなどの設定のしかたを説明しています。

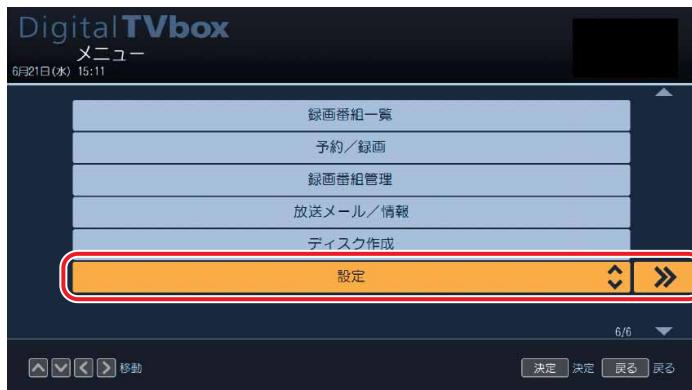


(イラストは機種や状況により異なります)

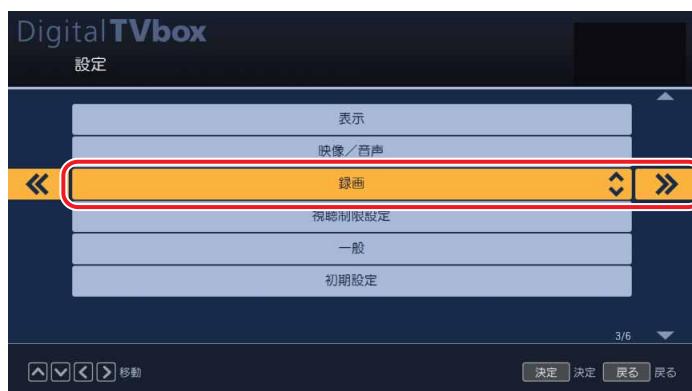
1 メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 で「設定」を選択し、またはを押します。



3 で「録画」を選択し、またはを押します。



5

デジタル放送を楽しむ

次のページへ続く



4

で設定したい項目を選択して を押し、 でお好みの設定を選択します。



◎「時間変更追従」

スポーツ番組の延長などによって番組の時間が変更になった場合に、録画予約の時間を電子番組表に合わせて自動的に変更するかを設定します。

◎「録画ファイルの保存場所」

録画ファイルの保存場所(ドライブ)を、ハードディスクごとに選択します。

◎「録画オフタイマー」

録画を開始した後、自動的に録画が停止するまでの時間を設定します。

◎「録画ボタンでの保存場所」

を押したときに録画される場所(ハードディスクやDVD)を選択します。

◎「メディア書出し」

「移動(ムーブ)」または「ダビング」を選択します。

「移動(ムーブ)」と「ダビング」の違いについては、「録画したテレビ番組をDVDに残す場合について」(・P.204)をご覧ください。

ご購入時の設定に戻したい場合は、 で「初期値」を選択し、 を押します。

5

設定が完了したら、 で「決定」を選択し、 を押します。



録画予約をする

デジタル放送波から自動的に受信される番組表を使って、テレビ番組の録画予約をすることができます。デジタル放送のテレビ番組は、パソコンのハードディスクにのみ1回だけ録画できます。DVDには録画できないので、ご注意ください。

ここでは、録画予約の手順と、メニュー画面などを使った録画予約の確認方法について説明しています。

番組表で録画予約する



1

Gガイド
番組表 を押します。

番組表が表示されます。



5

◎ 番組表の色について

ニュース／報道	スポーツ
情報／ワイドショー	ドラマ
音楽	バラエティ
映画	ドキュメンタリー／教養
アニメ／特撮	劇場／公演
趣味／教養	福祉

POINT

- ◆ 番組表データは自動的に受信されますが、受信に時間がかかる場合があります。また、受信中は自動的に省電力状態にはなりません。
- ◆ 番組表には、取得できたチャンネルの番組のみ表示されます。
- ◆ 番組表には番組内容の一部が表示されます。番組情報を見たい場合は、で番組を選択して を押してください。

(イラストは機種や状況により異なります)

次のページへ続く



2

を押してフォーカスを移動し、予約したい番組を選択します。

翌日以降の番組表をご覧になりたい場合は、を押し、日付の部分にフォーカスを移動してを押し、 を押して日付を選択し、を押します。

3

を押します。

番組詳細の画面が表示されます。

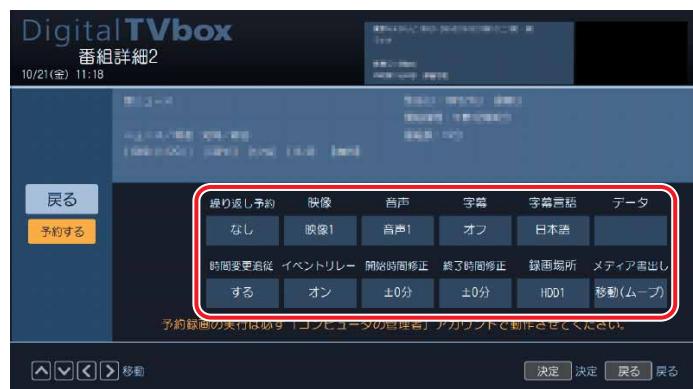
4

で「録画予約」を選択し、を押します。



5

を押してフォーカスを移動し、番組録画の設定を行います。



で設定したい項目を選択し、を押すと、 で設定を変更できます。

変更後にを押して確定します。





各項目の設定について

項目	説明
「繰り返し予約」	毎日、毎週など、繰り返して録画予約する場合は設定します。
「映像」「音声」	複数映像、音声放送される場合の映像／音声を選択します。
「字幕」	字幕が放送される場合、字幕を表示する／しないを選択します。
「字幕言語」	字幕言語が複数ある場合、字幕の言語を選択します。
「時間変更追従」	録画開始や終了が遅れた場合、録画開始／終了時間を変更するかどうかを選択します。
「イベントリレー」	延長した番組が他のチャンネルで放送される場合に、自動的にチャンネルを変更して録画を続行するかどうかを選択します。
「開始時間修正」	録画開始時間を早めたい場合や遅らせたい場合に設定します。
「終了時間修正」	録画終了時間を早めたい場合や遅らせたい場合に設定します。
「保存場所」	録画ファイルの保存場所を選択します。
「メディア書出し」	「移動（ムーブ）」または「ダビング」を選択します。 「移動（ムーブ）」と「ダビング」の違いについては、「録画したテレビ番組をDVDに残す場合について」(P.204)をご覧ください。

6 設定が完了したら、で「予約する」を選択し、を押します。

以上で番組表での録画予約は完了です。

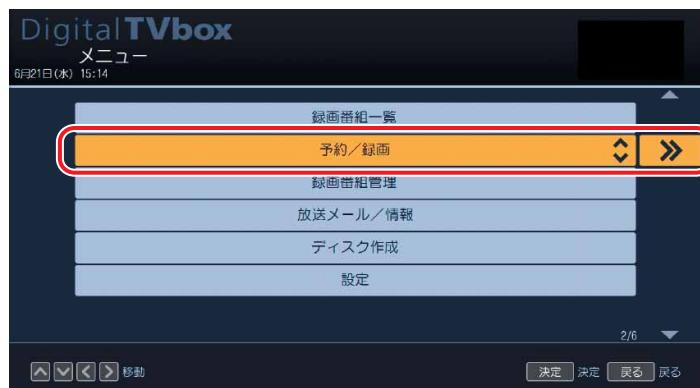
ジャンルから番組を選択して録画予約する



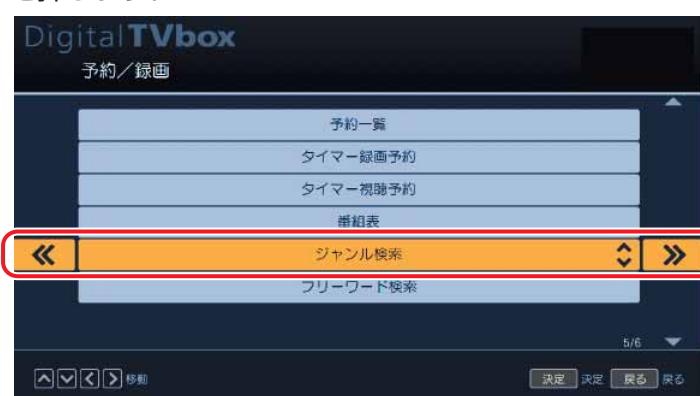
1 メニュー を押します。

メニュー画面が表示されます。

2 で「予約／録画」を選択し、 または を押します。



3 で「ジャンル検索」を選択し、 または を押します。



(イラストは機種や状況により異なります)



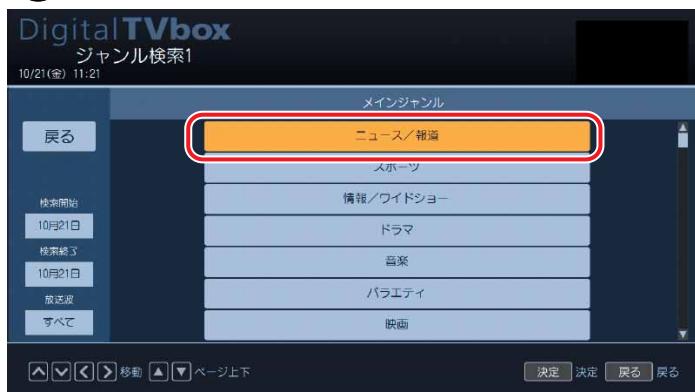
5

デジタル放送を楽しむ



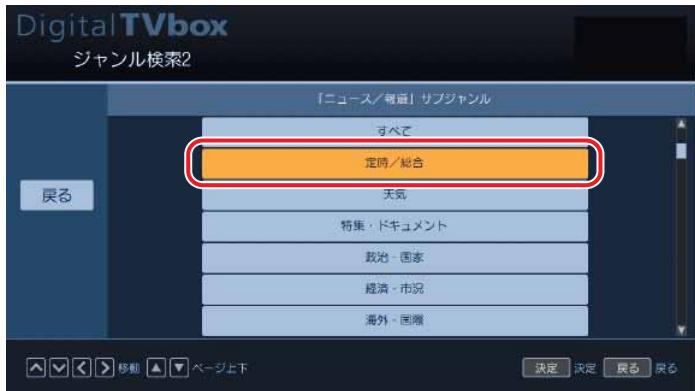
4

で録画したい番組のメインジャンルを選択し、**決定** を押します。



5

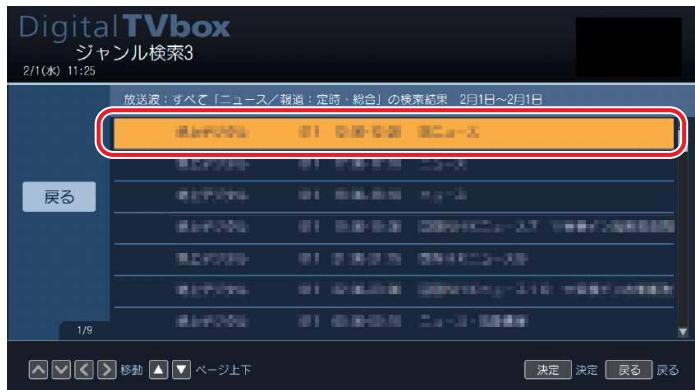
でサブジャンルを選択し、**決定** を押します。



番組の候補が表示されます。

6

で録画する番組を選択し、**決定** を押します。



次のページへ続く ➤



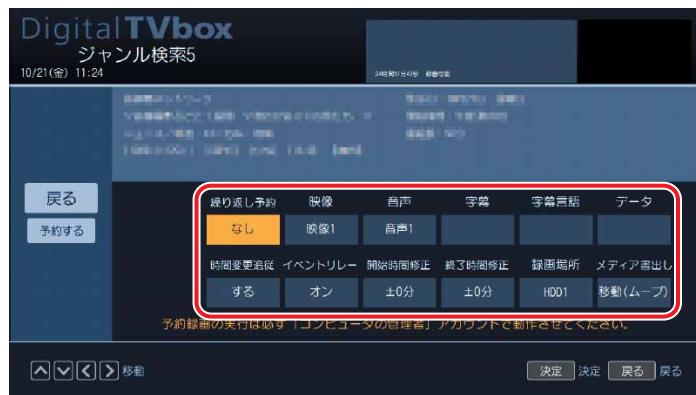
7

で「録画予約」を選択し、**決定**を押します。



8

で予約の設定をします。



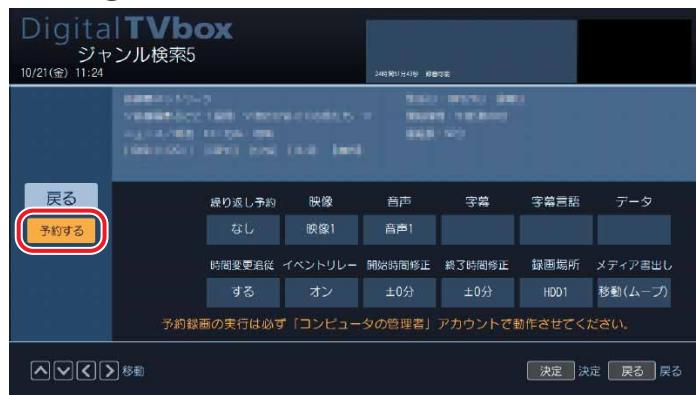
で設定したい項目を選択し、**決定**を押すと、**△****▽**で設定を変更できます。

変更後に**決定**を押して確定します。

設定項目については、「各項目の設定について」(P.211)をご覧ください。

9

設定が完了したら、**△****▽****△****▽**で「予約する」を選択し、**決定**を押します。



以上で録画予約は完了です。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

キーワードから番組を選択して録画予約する

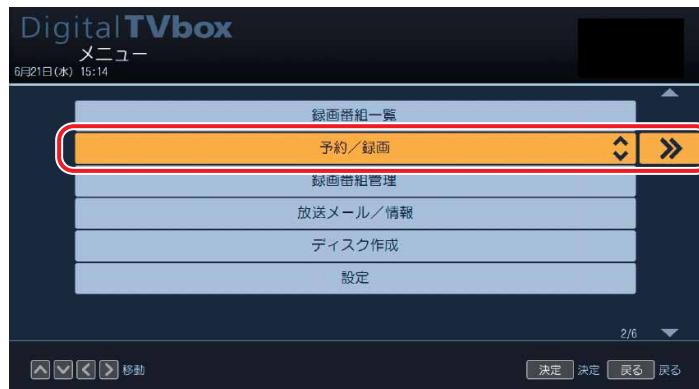


(イラストは機種や状況により異なります)

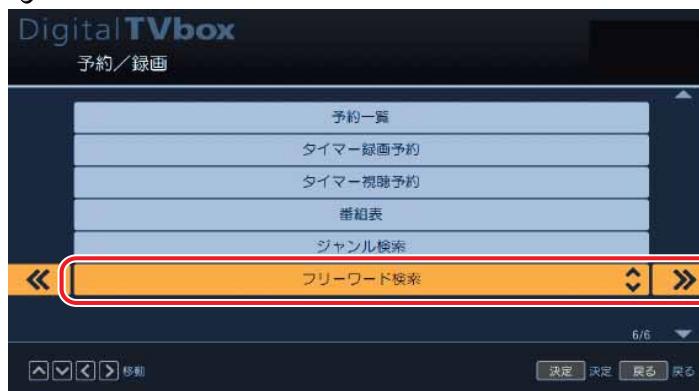
1 メニュー を押します。

メニュー画面が表示されます

2 で「予約／録画」を選択し、決定 または > を押します。



3 で「フリーワード検索」を選択し、決定 または > を押します。



5

デジタル放送を楽しむ

次のページへ続く



4



で検索の条件を設定します。
で検索したい項目を選択し、**決定**を押すと、
で設定を変更できます。
変更後に**決定**を押して確定します。

項目	説明
「検索開始」	検索する番組の日付を設定します。
「検索終了」	
「放送波」	検索するテレビ放送を選択します。
「検索ワード」	検索する番組のキーワードを入力します。 リモコンまたはキーボードで文字を入力します。

POINT

◆リモコンで文字を入力・変換する

リモコンで文字を入力する場合は、入力したい文字を画面で選択して入力します。

例えば、「料理」という文字を入力したい場合は、次の方法で入力します。

文字の選択は、**(<)** **(>)** **(↑)** **(↓)** を押して行います。

1. 「ひらがな」を選択し、**決定**を押します。

「ひらがな」入力画面が表示されます。

2. 「り」を選択し、**決定**を押します。

3. 「小文字」を選択し、**決定**を押します。

「小文字」入力画面が表示されます。

4. 「よ」を選択し、**決定**を押します。

5. 「大文字」を選択し、**決定**を押します。

「大文字」入力画面が表示されます。

6. 「う」を選択し、**決定**を押します。

7. 「り」を選択し、**決定**を押します。

8. 「変換」を選択し、**決定**を押します。

9. 「料理」と表示されるまで**(↑)** **(↓)**を押します。

10. 「料理」と表示されたら、**決定**を押します。

11. 「入力終了」を選択し、**決定**を押します。

入力された文字列が、文字入力画面に表示されます。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

5 設定が完了したら、で「検索する」を選択し、を押します。



番組が表示されます。

6 で録画する番組を選択し、を押します。



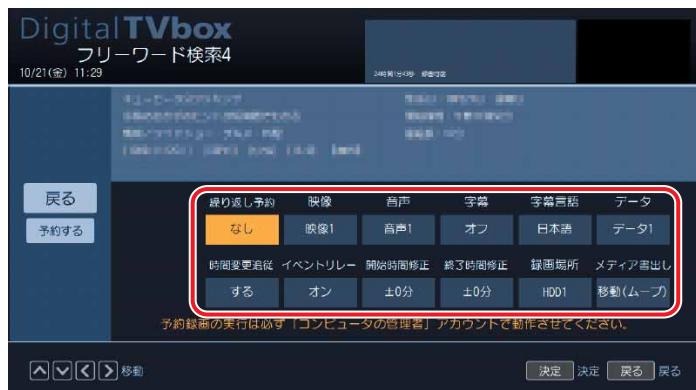
7 で「録画予約」を選択し、を押します。





8

で予約の設定をします。



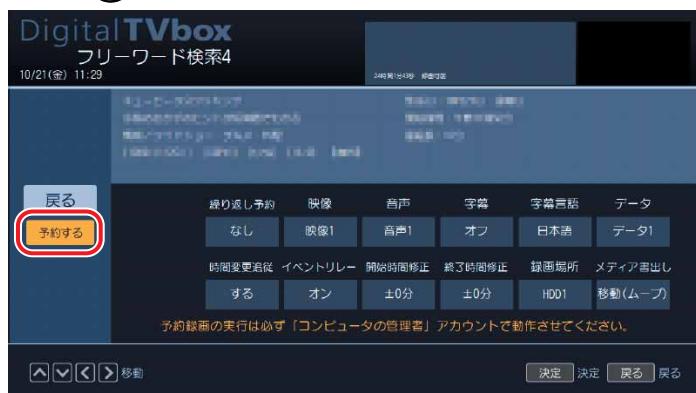
で設定したい項目を選択し、**決定**を押すと、**△**で設定を変更できます。

変更後に**決定**を押して確定します。

設定項目については、「各項目の設定について」(P.211)をご覧ください。

9

設定が完了したら、**△**で「予約する」を選択し、**決定**を押します。



以上で録画予約は完了です。



タイマー録画予約をする

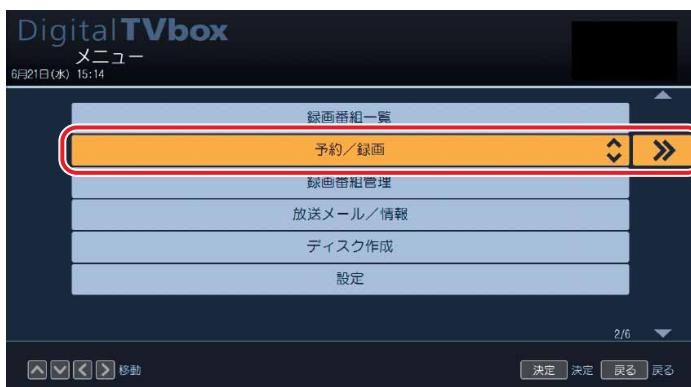


(イラストは機種や状況により異なります)

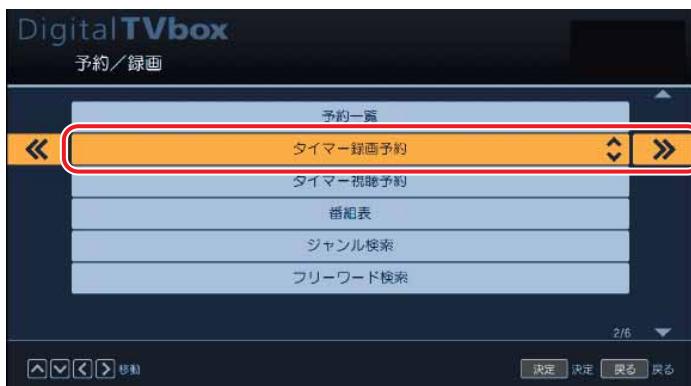
1 メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

2 で「予約／録画」を選択し、またはを押します。



3 で「タイマー録画予約」を選択し、またはを押します。



5

デジタル放送を楽しむ

次のページへ続く



4



で予約の設定をします。

で設定したい項目を選択し、**決定**を押すと、**変更後に決定**を押して確定します。

タイマー予約録画時の各項目の設定について

項目	説明
「繰り返し予約」	毎日、毎週など、繰り返して録画予約する場合は設定します。
「タイトル」	番組のタイトルを入力します。 キーボードで文字を入力します。
「日付指定」	録画する番組の日付を設定します。
「放送」	「地上デジタル」「BS」「CS」の中から選択します。
「CH」	チャンネルを設定します。
「開始」	録画開始時間を設定します。
「終了」	録画終了時間を設定します。
「保存場所」	録画ファイルの保存場所を選択します。
「メディア書き出し」	「移動（ムーブ）」または「ダビング」を選択します。 「移動（ムーブ）」と「ダビング」の違いについては、「録画したテレビ番組をDVDに残す場合について」(P.204)をご覧ください。





5

設定が完了したら、 で「予約」を選択し、 を押します。



以上でタイマー録画予約は完了です。

録画予約を確認する／変更する／取り消す

予約一覧 を押すと表示される予約一覧画面では、録画予約の確認や変更・取り消しなどを行うことができます。

ここでは録画予約の確認方法や変更方法、取り消し方法について説明します。



1

予約一覧 を押します。

予約しているテレビ番組の一覧が表示されます。

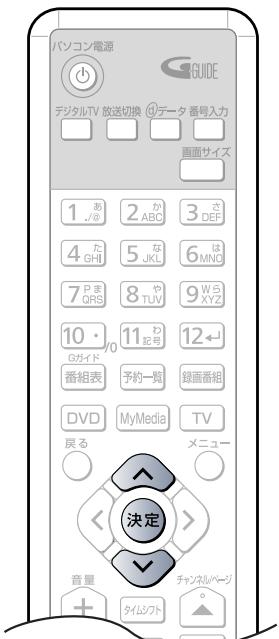
	録画日	放送	CH	開始	終了	録画場所
■ ■	3月4日	地上デジタル アニメ	021	9:30	10:30	HDD1
■ ■	3月5日	地上デジタル ドラマ	012	19:00	19:30	HDD1
■ ■	3月5日	地上デジタル 映画	041	21:00	23:00	HDD1
■ ■	3月6日	地上デジタル 料理	051	17:30	17:45	HDD1

▲▼◀▶ 移動 ▲▼ ページ上下 決定 戻る 戻る

表示された「予約一覧」画面で予約内容を確認します。

(イラストは機種や状況により異なります)

● 予約内容を変更したい場合



1

△ **▽** を押して変更したい番組を選択し、**決定** を押します。

	録画日	放送	CH	開始	終了	録画場所
■ ■	3月4日	地上デジタル アニメ	021	9:30	10:30	HDD1
■ ■	3月5日	地上デジタル ドラマ	012	19:00	19:30	HDD1
■ ■	3月5日	地上デジタル 映画	041	21:00	23:00	HDD1
■ ■	3月6日	地上デジタル 料理	051	17:30	17:45	HDD1

▲▼◀▶ 移動 ▲▼ ページ上下 決定 戻る 戻る

(イラストは機種や状況により異なります)

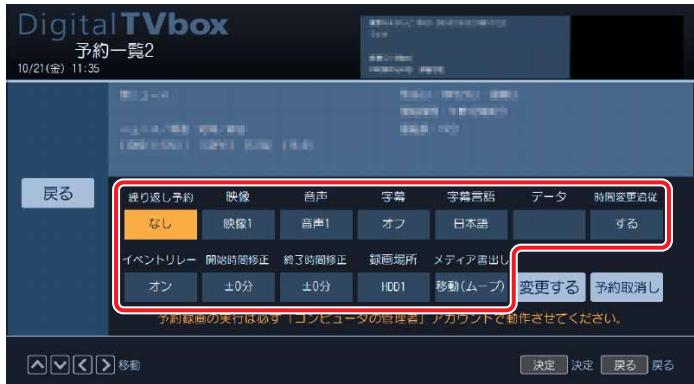




2

左側の操作ボタンの
〔<〕〔>〕〔↑〕〔↓〕を押して変更したい項目を選択して
〔決定〕を押し、〔↑〕〔↓〕を押して各項目の設定を変更しま
す。

◎番組表、ジャンルやキーワードから番組を選択して録画予約をし
た場合



◎タイマー録画予約をした場合



3

変更したら、〔<〕〔>〕〔↑〕〔↓〕を押して「変更する」を選
択し、〔決定〕を押します。

変更が確定されます。

● 録画予約を取り消したい場合



1

▲ ▼ を押して取り消したい番組を選択し、決定 を押します。

Digital TVbox

予約一覧1

	録画日	放送	CH	開始	終了	録画場所
3月4日 アニメ	3月4日	地上デジタル	021	9:30	10:30	HDD1
3月5日 ドラマ	3月5日	地上デジタル	012	19:00	19:30	HDD1
3月5日 映画	3月5日	地上デジタル	041	21:00	23:00	HDD1
3月6日 料理	3月6日	地上デジタル	051	17:30	17:45	HDD1

戻る ▲ ▼ ▶ 移動 ▲ ▼ ページ上下 決定 決定 戻る 戻る

2

▼ ▶ を押して「予約取消し」を選択し、決定 を押します。

◎番組表、ジャンルやキーワードから番組を選択して録画予約をした場合

Digital TVbox

予約一覧2

10/21(金) 11:36

戻る	繰り返し予約	映像	音声	字幕	字幕言語	データ	時刻変更追従
	なし	映像1	音声1	オフ	日本語	する	
	イベントリレー	開始時間修正	終了時間修正	録画場所	メディア書き出し		
	オン	±0分	±0分	HDD1	移動(ムーブ)	変更する	予約取消し

予約録画の実行は必ず「コンピュータの管理者」アカウントで動作させてください。

戻る ▲ ▼ ▶ 移動 決定 決定 戻る 戻る

◎タイマー録画予約をした場合

Digital TVbox

予約一覧2

2/1(木) 11:47

戻る	繰り返し予約	タイトル		
	なし	FMテレビ		
	日付指定	放送	CH	開始
	2月1日	地上デジタル	FM	13:00
	終了	録画場所	メディア書き出し	
	13:29	HDD1	移動(ムーブ)	変更する

予約録画の実行は必ず「コンピュータの管理者」アカウントで動作させてください。

戻る ▲ ▼ ▶ 移動 決定 決定 戻る 戻る

予約が取り消されます。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

録ったテレビをDVDに残す

「DigitalTVbox」で録画したテレビ番組をDVDに保存するには、いったんハードディスクに映像を保存してから、DVDに書き込みます。

対応するDVDについて

DVD-RAMについて

DVD-RAMは、書き込んだデータの消去や書き換えが可能です。書き換え可能回数は約10万回ととても多く信頼性も高いため、頻繁に書き換える映像データを保存するのに適しています。デジタル放送の番組を保存する場合は、CPRM対応のDVD-RAMをお使いください。CPRM対応のDVD-RAMに保存した映像は、CPRM対応のDVD-RAMに対応したプレーヤーで再生することができます。

POINT

参照 このパソコンで使えるディスク

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「このパソコンで使えるCD/DVD」

5

DVDに残す

● DVDに残すときの注意

- DVD作成中は予約録画が実行されません。
- DVD作成中にハイビジョン解像度から標準解像度へフォーマットされます。そのため、DVDの作成時間は録画番組の再生時間よりも長くなります。
- 「DigitalTVbox」で作成したDVDによっては、CPRM対応のDVD-RAM再生に対応したDVDレコーダーなどで再生できない場合がありますが、これは本パソコンの故障ではありません。
- 「DigitalTVbox」で作成されるDVDはVBR(可変ビットレート)のMPEG2に変換しながら作成するため、書き出せる番組の時間は録画番組により変動します。

デジタル放送を楽しむ



1

ディスクをパソコン本体にセットします。

参照 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

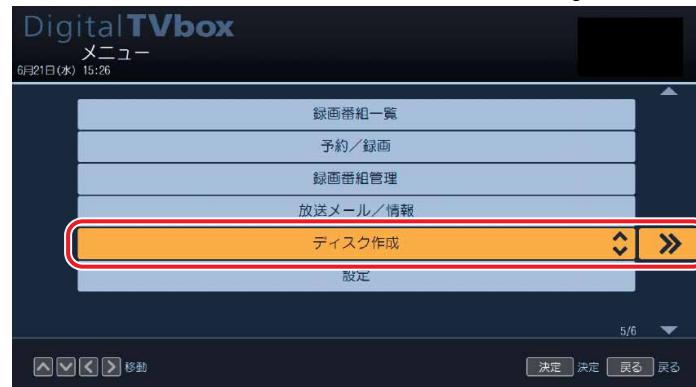
2

メニューを押します。

メニュー画面が表示されます。

3

で「ディスク作成」を選択し、決定またはを押します。



4

「移動(ムーブ)」を選択して録画した番組の場合は「移動用録画番組」を、「ダビング」を選択して録画した番組の場合は「ダビング」を選択し、決定またはを押します。

「ダビング」を選択した場合は、DVDへの書き込みが始まります。メッセージに従って操作してください。



「移動(ムーブ)」と「ダビング」の違いについては「録画したテレビ番組をDVDに残す場合について」(・P.204)をご覧ください。





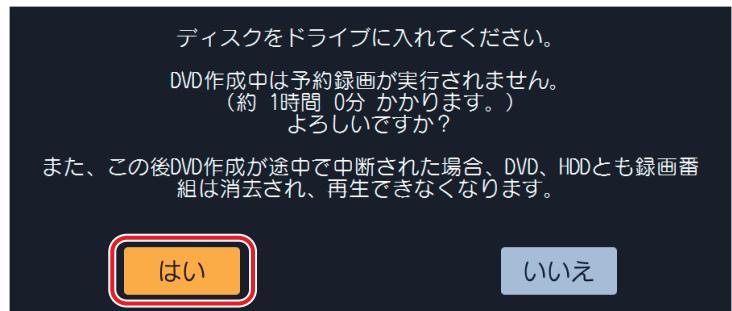
5

でDVD-RAMに書き込む録画番組を選択し、**決定** を押します。



6

で「はい」を選択し、**決定** を押します。

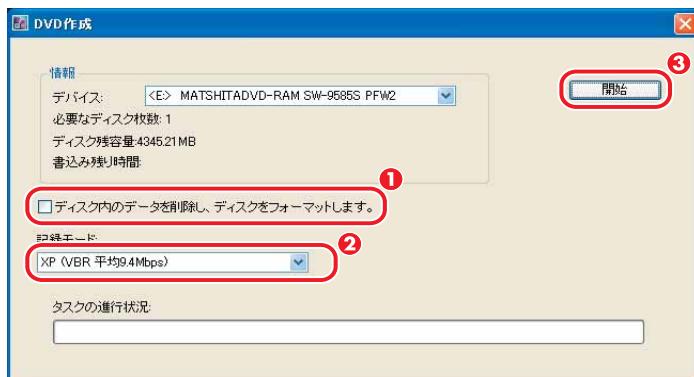


重要

- ◆DVD作成中に「キャンセル」をクリックして作成を中断した場合は、中断した場所までDVDに書き込まれ、まだ書き込まれていない部分のデータはハードディスクに残ります。
- 「キャンセル」をクリックせずに、CD/DVDのトレーを出したり、電源を切ったりすると、DVDとハードディスクの両方のデータが削除されますので、ご注意ください。

7

マウスで次の操作をします。



- 1 DVD-RAMを初期化する場合は、「ディスク内のデータを削除します。」の をクリックし、 にします。
- 2 をクリックして、録画画質モードを選択します。
録画画質モードについては、「画質モードと録画時間について」(P.261)をご覧ください。
- 3 「開始」をクリックします。
- 4 「ディスクを初期化するとすべてのコンテンツが失われます。作業を続行しますか?」というメッセージが表示された場合は、「OK」をクリックします。

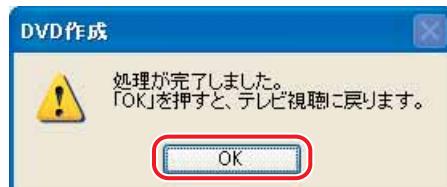
DVD-RAMへの書き込みが始まります。

※ 重要

- ◆DVD-RAMにデータが入っていた場合、初期化を行うとすべてのデータが削除されます。
- ◆DVD-RAMは、カートリッジなしタイプまたはカートリッジからディスクが取り出せるタイプをご購入ください。カートリッジに入れた状態で使用するタイプ(Type1)は使用できません。また、カートリッジからディスクを無理に取り出して使わないでください。

8

「OK」をクリックします。



テレビ放送に戻ります。

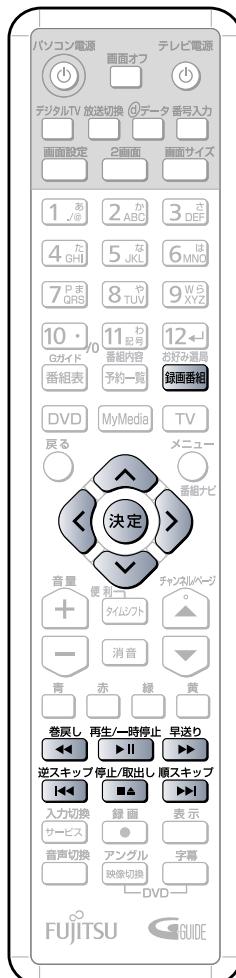


録ったテレビを再生する

重要

◆ネットワーク経由で他の機器で再生することはできません。

ハードディスクに録ったテレビを再生する



1 録画番組を押します。

録画したテレビ番組の一覧が表示されます。

2 見たい番組を選択します。

左側の矢印ボタンと右側の矢印ボタンを押します。選択された番組は、黄色で表示されます。

3 決定を押します。

番組の再生が始まります。

4 お好みで次の操作をします。

したい操作	押すボタン
再生を停止する	停止/取出し
一時停止する	再生/一時停止
一時停止後に再生する	
早送りする	早送り
巻戻しする	巻戻し
約30秒間早送りする	順スキップ
約30秒間巻戻しする	逆スキップ

5 番組の再生が終わったら 停止/取出し を押します。

(イラストは機種や状況により異なります)

5

デジタル放送を楽しむ

DVD-RAMに保存したテレビを再生する

ここでは、DVD-RAMに保存した番組を再生する手順を紹介します。DVD-RAMに保存した番組を再生するには、添付のソフトウェア「WinDVD」が必要です。

参照 「WinDVD」のヘルプ

- 「WinDVD」の操作パネルの  をクリック

● DVDを再生する



(イラストは機種や状況により異なります)

- 1** **DVD** を押します。
「WinDVD」が起動します。
 - 2** パソコン本体にDVD-RAMをセットします。
参照 ディスクのセットのしかた
『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」
 - 3** DVDの再生が始まります。
自動的にDVDの再生が始まらない場合は、 を押します。
 - 4** お好みで次の操作を行います。
- | したい操作 | 押すボタン |
|---|---|
| 音量を大きくする |  |
| 音量を小さくする |  |
| 画面サイズを切り換える
・押すたびにウィンドウ表示と全画面表示に切り換わります。 |  |
| 一時停止する |  |
| 一時停止後に再生する | |
| 早送りする |  |
| 巻戻しする |  |
| 早送りや巻戻し中に通常の再生に戻す |  |
| 次のチャプター（章）にスキップする |  |
| 前のチャプター（章）にスキップする |  |
| 音声を切り換える |  |



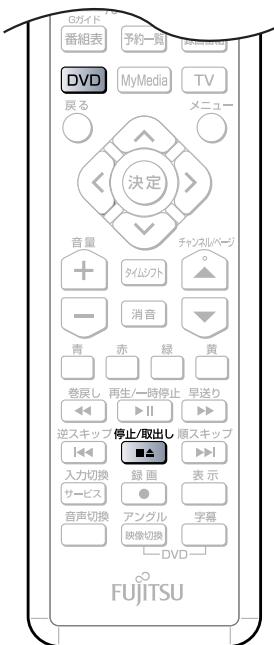
画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

● DVDの再生を止める



- 1** 停止/取出し を押します。
DVDの再生が停止します。
- 2** DVD-RAMを取り出す場合は、 を押します。
参照 ディスクの取り出しかた
 『FMV取扱ガイド』
→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDを取り出す」
- 3** を押します。
「WinDVD」が終了します。

5

デジタル放送を楽しむ

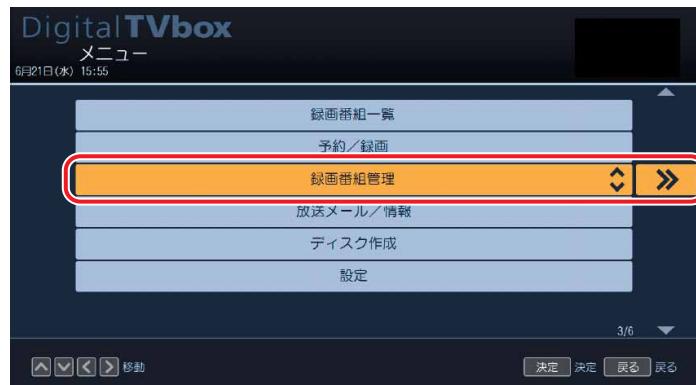
録ったテレビを削除する

ハードディスクに録ったテレビを削除する



(イラストは機種や状況により異なります)

- 1 メニュー を押します。
メニュー画面が表示されます。
- 2 を押して「録画番組管理」を選択し、 または を押します。



録画したテレビ番組の一覧が表示されます。

- 3 で、削除したい番組を選択し、 を押します。

選択した番組は、黄色で表示されます。



画面で見る
マニュアル



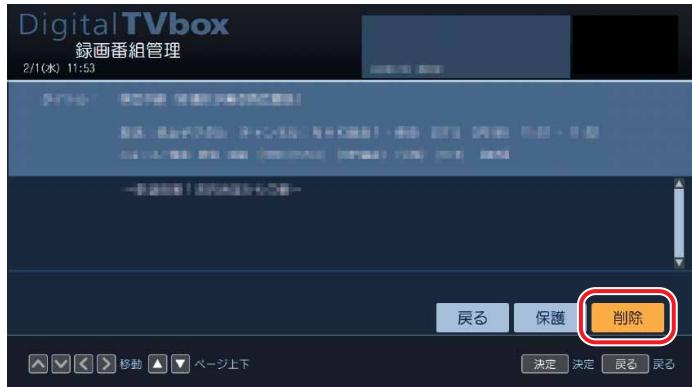
添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。



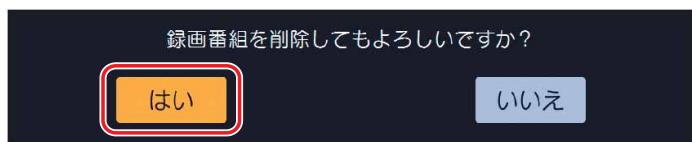
4

で「削除」を選択し、**決定**を押します。



5

で「はい」を選択し、**決定**を押します。



手順3で選択した番組が削除されます。

5

デジタル放送を楽しむ



DVD-RAMに保存したテレビを削除する

ここでは、映像の再生・記録・編集を行うソフトウェア「DVD-MovieAlbumSE」で、DVD-RAMに保存した番組を削除する手順を紹介します。したがって、DVD-RAMに保存した番組を削除するには、添付のソフトウェア「DVD-MovieAlbumSE」が必要です。

「DVD-MovieAlbumSE」については、「DVD-MovieAlbumSE」の「取扱説明書」をご覧ください。

参照 「DVD-MovieAlbumSE」の「取扱説明書」

- ・「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVD-MovieAlbumSE」→「取扱説明書」→「もっと使ってみよう!」→「タイトルの編集」の順にクリック

1

ディスクをパソコン本体にセットします。

参照 ディスクのセットのしかた



- 「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

2

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「DVD-MovieAlbumSE」→「DVD-MovieAlbumSE」の順にクリックします。

「DVD-MovieAlbumSE」が起動します。

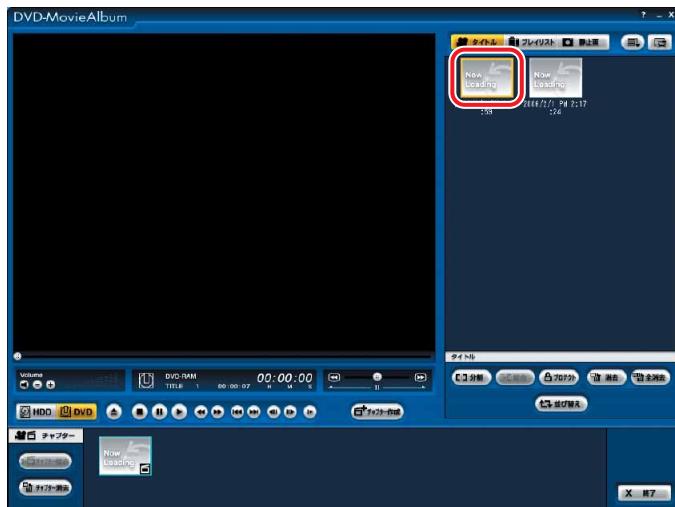
POINT

- ◆初めて「DVD-MovieAlbumSE」を起動した場合は、使用許諾書の画面が表示されます。その場合は、「同意します」をクリックしてください。

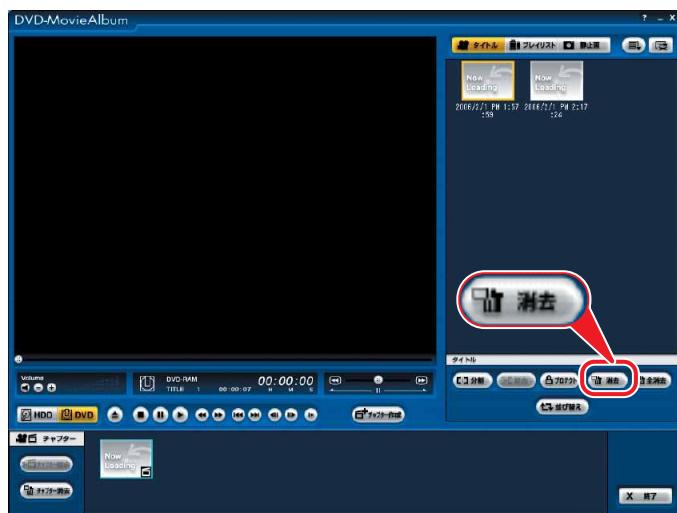


3 削除したい番組をクリックします。

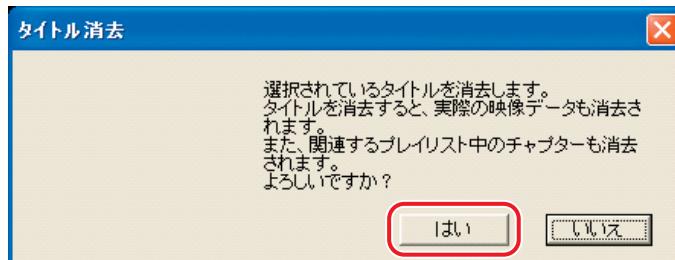
クリックした番組が、黄色の枠で表示されます。



4 [削除] をクリックします。



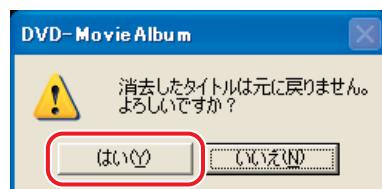
5 「はい」をクリックします。



6

「はい」をクリックします。

番組が削除されます。



7

X 終了をクリックすると、「DVD-MovieAlbumSE」が終了します。



第6章

困ったときのQ&A

テレビを見るとき、録るとき、再生するときに、何か困ったことが発生した場合にお読みください。

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について
添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

DigitalTVbox、WinDVD、WinDVD HD、 インスタントMyMedia

富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口
詳しくは、□『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

Norton Internet Security

シマンテックテクニカルサポートセンター
詳しくは、□『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

TVfunSTUDIO、G-GUIDE

Panasonicソフトウェアサポート窓口
詳しくは、□『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

画面がおかしい

Q 点灯したままの点や黒い点が表示される

A 液晶ディスプレイは非常に精度の高い技術で作られておりますが、画面の一部に点灯しないドットや、常時点灯するドットが存在する場合があります(有効ドット数の割合は99.99%以上です。有効ドット数の割合とは「対応するディスプレイの表示しうる全ドット数のうち、表示可能なドット数の割合」を示しています)。これらは故障ではありません。交換・返品はお受けいたしかねますのであらかじめご了承ください。

Q 画面が表示されない

A 電源ランプが消灯している場合、次のような原因が考えられます。ご確認ください。

電源ケーブルが正しく接続されていない (DESKPOWERをお使いの方)	電源ケーブルを正しく確実に接続してください。 参照 □『スタートガイド』 設置編 →「電源ケーブルを接続する」
ACアダプタが正しく接続されていない (BIBLOをお使いの方)	ACアダプタを正しく確実に接続してください。 参照 □『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」→「ACアダプタを接続する」
電源が入っていない	電源を入れてください。 参照 電源の入れ方 □『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」→「電源を入れる」



A

■DESKPOWERの場合

電源ランプが緑色に点灯している場合、次のような原因が考えられます。ご確認ください。

入力切換（テレビ/ビデオ）が切り換えられている	入力切換（テレビ/ビデオ）が間違っていないか確認してください。
ビデオ入力端子に接続された映像機器の電源が入っていない	映像機器の電源を入れてください。
ビデオケーブルまたはS端子ケーブル、D端子ケーブルが正しく接続されていない	ビデオケーブルまたはS端子ケーブル、D端子ケーブルを正しく奥まで確実に接続してください。 参照 外部映像機器の接続のしかた  『画面で見るマニュアル』> 「000610」で検索 →「外部映像機器を接続する」

■BIBLOの場合

電源ランプまたは電源ボタンの周囲が点灯している場合、次のような原因が考えられます。ご確認ください。

入力切換（テレビ/ビデオ）が切り換えられている	入力切換（テレビ/ビデオ）が間違っていないか確認してください。
ビデオ入力端子に接続された映像機器の電源が入っていない	映像機器の電源を入れてください。
ビデオケーブルまたはS端子ケーブルが正しく接続されていない	ビデオケーブルまたはS端子ケーブルを正しく確実に接続してください。 参照 外部映像機器の接続のしかた  『画面で見るマニュアル』> 「000610」で検索 →「外部映像機器を接続する」

Q DVD が再生できない、DVD の画像が乱れる

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

ディスクが裏返しになっている	ディスクの表裏を確認してください。
ディスクが汚れている	ディスクのデータ面を柔らかい布できれいに拭いてください。
ディスクに傷がある ディスクが反っている	傷ついたディスク、反ったディスクはご使用になれません。他のディスクをご使用ください。
ファイナライズされていない	書き込みに使う機器やソフトウェアの種類によって、互換性に違いがあります。DVD-VR形式で記録したDVDディスクは、このパソコンでは再生できない場合があります。 DVD-VR形式で記録されたDVDディスクが再生できない場合は、ディスクの「ファイナライズ」を行うことで、再生できるようになる場合があります。

Q HD DVD-Video が再生できない

(BIBLO NX95T/Dのみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「WinDVD HD」以外のソフトウェアで再生しようとした	HD DVD-Videoを再生する場合は、「WinDVD HD」をご覧ください。
「インスタントMyMedia」の「DVD/CD」モードで再生しようとした	「インスタントMyMedia」ではHD DVD-Videoの再生はできません。 HD DVD-Video(ツインフォーマットディスク)のDVD層の再生する場合は、Windowsを起動して「WinDVD」をご覧ください。



Q テレビ放送の映像に斑点や縞模様が見える、テレビ放送の映像が揺れる

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

自動車やバイク、高圧線、ヘアドライヤーなどの電化製品からの影響を受けている	設置場所を変えてみてください。
---------------------------------------	-----------------

Q 地上アナログ放送が映らない、映像が不鮮明

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

アンテナケーブルがパソコン本体またはディスプレイにきちんと接続されていない	アンテナケーブルを正しく接続してください。 参照 アンテナケーブルの接続方法 □『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」
山や建物からの反射波の影響を受けている	アンテナの位置、方向、角度を調節してください。 「TVfunSTUDIO（テレビファンスタジオ）」でテレビを見る場合、「TVfunSTUDIO」の操作パネルで「設定」ボタン→「映像」タブの順にクリックし、「ゴースト・リデューサ」にチェックマークをつけると、映像が二重、三重に映る「ゴースト」が低減します（「ゴースト・リデューサ」機能がある機種のみ設定できます）。
電波が弱い	対処については、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「Panasonic」→「TVfunSTUDIO」→「取扱説明書」をご覧ください。
チャンネルが設定されていない	チャンネル設定を行ってください。 「チャンネルを設定する」(◆P.40、80)



地上デジタル放送が映らない

(ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ)



次のような原因が考えられます。ご確認ください。

アンテナケーブルがパソコン本体にきちんと接続されていない	<p>アンテナケーブルを正しく接続してください。</p> <p>参照 アンテナケーブルの接続方法 □『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」</p>
お住まいの地域が地上デジタル放送の放送エリアではない	<p>お住まいの地域に地上デジタル放送が開局していない場合は、地上デジタル放送が映りません。</p> <p>地上デジタル放送の放送エリアを確認するには、社団法人 地上デジタル放送推進協会のホームページ (http://www.d-pa.org/) (2006年7月現在) をご覧ください。</p> <p>なお、サービスエリア内であっても、地形やビルなどによって電波がさえぎられる場合や電波が弱い場合などにより、視聴できなことがあります。</p>
地上デジタル放送が受信できるUHFアンテナを使用していない	<p>地上デジタル放送対応のUHFアンテナを接続してください。</p> <p>参照 アンテナケーブルの接続方法 □『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」</p>
B-CASカードが正しく挿入されていない	<p>B-CASカードが正しく挿入されていないと、地上デジタル放送を見ることができません。</p> <p>参照 B-CASカードのセット方法 ・次のマニュアルをご覧になり、B-CASカードを正しく挿入してください。 □『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」→「B-CASカードをセットする」</p>
アンテナ設定が正しくされていない	<p>「DigitalTVbox(デジタルテレビボックス)」の「簡単放送設定」でアンテナ設定を行ってください。</p> <p>「チャンネルを設定する」(◆P.188)</p>
CATVの伝送方式が対応していない	<p>CATVで地上デジタル放送をご利用になる場合は、伝送方式が同一周波数バススルー方式である必要があります。</p> <p>(DESKPOWERの場合は、同一周波数バススルー方式または周波数変換バススルー方式である必要があります)。伝送方式をご契約のCATV会社にご確認ください。</p>





地上デジタル放送の映像が不鮮明、コマ落ちする

(ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ)



次のような原因が考えられます。ご確認ください。

UHFアンテナの向きが違う	デジタル放送の送信塔の方向が現在のアナログ放送と異なる場合は、アンテナの向きを変えてください。
電波が弱い	アンテナの受信レベルを画面で確認しながらアンテナの向きを調整してください。 アンテナの受信レベルの確認方法については「チャンネル情報などの表示について」(◆P.200)をご覧ください。
アンテナケーブルの接続がゆるい	アンテナケーブルがパソコン本体のコネクタにしっかりと接続されているか確認してください。また、アンテナケーブルはノイズの入りにくいF型ネジ式コネクタの形状のものをお使いください。
分配器を使用していることで電波が弱くなっている	分配器を使用している場合は、分配器を外して壁のアンテナコネクタと直結してみてください。
分波器を使用していない	BS・110度CSデジタル放送とアンテナ線が混合している環境の場合は、分波器をお使いください。



BS・110度CSデジタル放送が映らない

(ハイビジョン・テレビチューナー(地上・BS・CSデジタル放送用)搭載の機種のみ)



次のような原因が考えられます。ご確認ください。

アンテナケーブルがパソコン本体にきちんと接続されていない	<p>アンテナケーブルを正しく接続してください。</p> <p>参照 アンテナケーブルの接続方法 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」</p>
BS・110度CSデジタル放送対応アンテナを使用していない	<p>BS・110度CSデジタル放送を見るには、BS・110度CSデジタル放送対応アンテナや、ブースター、ケーブルなどが必要です。</p> <p>参照 アンテナケーブルの接続方法 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」</p>
アンテナ電源がオンになっていない	<p>BS・110度CSデジタルアンテナを個別で設置している環境の場合、アンテナ電源をオンに設定する必要があります。また、分配器や分波器をご利用の場合は、接続しているコネクタが通電に対応しているかどうかをご確認ください。</p>
有料放送の申し込みをしていない	<p>有料放送の番組を見るには、別途申し込みをする必要があります。詳しくは、各放送局にお問い合わせください。</p>
B-CASカードが正しく挿入されていない	<p>B-CASカードが正しく挿入されていないと、地上デジタル放送を見ることができません。</p> <p>参照 B-CASカードのセット方法 ・次のマニュアルをご覧になり、B-CASカードを正しく挿入してください。 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」→「B-CASカードをセットする」</p>
アンテナ設定が正しくされていない	<p>「DigitalTVbox」の「簡単放送設定」でアンテナ設定を行ってください。 「チャンネルを設定する」(◆P.188)</p>





BS・110度CSデジタル放送の映像が不鮮明、コマ落ちする

(ハイビジョン・テレビチューナー(地上・BS・CSデジタル放送用)搭載の機種のみ)



次のような原因が考えられます。ご確認ください。

雨、強風などの悪天候により、アンテナが揺れたり、電波が弱くなっている	BS・110度CSデジタル放送は、雨、雪、雷雲などの悪天候により、衛星からの電波が弱くなることがあります。天候の回復を待ってください。 また、このとき録画した番組は、正常に再生できないことがあります。
電波が弱い	アンテナの受信レベルを画面で確認しながらアンテナの向きを調整してください。 アンテナの受信レベルの確認方法については「チャンネル情報などの表示について」(◆P.200)をご覧ください。
アンテナケーブルの接続がゆるい	ケーブルが本体のコネクタにしっかりとさ正在しているか確認してください。また、アンテナケーブルはノイズの入りにくいF型ネジ式コネクタの形状のものをご使用ください。
分配器を使用していることで電波が弱くなっている	分配器を使用している場合は、分配器を外して壁のアンテナコネクタと直結してみてください。 アンテナケーブルをパソコン本体に直接接続してください。
分波器を使用していない	地上デジタル放送とBS・110度CSデジタル放送のアンテナ線が混合している環境の場合は、分波器をお使いください。

Q BSデジタル放送で、画面左下にNHKの受信料支払いに関するメッセージが出る

(ハイビジョン・テレビチューナー(地上・BS・CSデジタル放送用)搭載の機種のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

NHKと受信契約をしていない	NHKと受信契約をすると、メッセージ画面が表示されなくなります。受信契約をする場合は、電話でお申し込みください。
----------------	--

Q 画面が真っ青になり、何も表示されない

マイメディア
(「インスタント MyMedia」をお使いの場合のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「インスタントMyMedia」起動時に不正な操作を行った	一度「インスタントMyMedia」を終了してパソコンの電源を切り、再度「インスタントMyMedia」を起動してください。それでも状況が改善しない場合は、「インスタントMyMedia」のリカバリを行ってください。 「「インスタントMyMedia」の起動／終了のしかた」(◆P.34) <small>参照</small> 「インスタントMyMedia」のリカバリ方法 □『FMV活用ガイド』 →「トラブルかなと思ったら(Q&A)」→「〈起動／終了ができない〉」→「Q「インスタントMyMedia」が起動しない、正しく動作しない[インスタントMyMedia搭載機種]」
メモリやハードディスクを増設した (増設できる機種のみ)	

Q 画面の端にノイズが見える

(「インスタント MyMedia」をお使いの場合のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「インスタントMyMedia」以外のDVD機器やソフトウェアで録画したDVDを再生している	DVD機器やソフトウェアによっては、録画方式の違いによりノイズが発生する場合があります。この場合、録画を行った機器／ソフトウェアで再生してください。
---	--



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

Q 「インスタントMyMedia」でDVD-VIDEOを再生しようとすると、「このリージョンのコンテンツの再生は許可されていません」と表示される

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

再生しようとしているDVD-VIDEOのリージョン(地域)コードが「2」を含まない	「インスタントMyMedia」では再生できません。「インスタントMyMedia」を終了してWindowsを起動し、「WinDVD」を使用してリージョン(地域)コードを変更してください。 参照 リージョン(地域)コード 『画面で見るマニュアル』> 「000070」で検索 →「DVD-VIDEOを見るときの注意」
パソコン上で、本製品のリージョン(地域)コードを変更してしまった	「インスタントMyMedia」を終了してWindowsを起動し、「WinDVD」を使用してリージョン(地域)コードを変更してください。 参照 リージョン(地域)コード 『画面で見るマニュアル』> 「000070」で検索 →「DVD-VIDEOを見るときの注意」

◆ 重要

- ◆リージョン(地域)コードの変更は、「WinDVD」での変更とあわせて4回までです。リージョン(地域)コードを4回変更すると、最後に設定したリージョン(地域)コードに固定され、その他のリージョン(地域)コードのDVD-VIDEOは再生できなくなります。固定された地域コードを変更する方法はありませんので、ご注意ください。

音が聞こえない／変な音が聞こえる

Q スピーカーから音が聞こえない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

「インスタントMyMedia」のスピーカーの設定がオフになっている （「インスタントMyMedia」をお使いの場合のみ）	リモコンの消音ボタンを押して、スピーカーオン／オフを切り換えてください。 参照 リモコンの消音ボタン ■『画面で見るマニュアル』>🔍「000320」で検索 →「各部の名称と働き:リモコン」
音量が小さすぎる	リモコンの音量ボタンで音量を調節してください。 参照 リモコンの音量ボタン ■『画面で見るマニュアル』>🔍「000320」で検索 →「各部の名称と働き:リモコン」 BIBLOをお使いの場合、リモコンの音量ボタンの代わりに、パソコン本体の音量調節ボタンで音量を調節することもできます。
パソコン本体にヘッドホンが接続されている	パソコン本体にヘッドホンが接続されていると、スピーカーから音が出ません。ヘッドホンを抜いてください。 参照 ヘッドホン端子 ■『FMV取扱ガイド』 →「各部の名称と働き」
ビデオ入力の音声ケーブルが接続されていない	本製品および映像機器に音声ケーブルを正しく接続してください。 参照 外部映像機器の接続のしかた ■『画面で見るマニュアル』>🔍「000610」で検索 →「外部映像機器を接続する」





Q スピーカーからツツツツという雑音が聞こえる



次のような原因が考えられます。ご確認ください。

パソコンの近くで携帯電話、
PHSなどの電波を発生する
装置を使用している

故障ではありません。携帯電話、PHSなどをパソコンから離して
お使いになるか、使用をおやめください。



Q チャンネル切り換え時に一瞬雑音が聞こえる



次のような原因が考えられます。ご確認ください。

受信できないチャンネルを
選択した

他のチャンネルを選択してください。
「チャンネルを設定する」(◆P.40、80、188)

操作が効かない

Q

リモコンが効かない

A

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

リモコンの電池が消耗している	リモコンの電池を交換してください。 参照 リモコンの乾電池の入れ方 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「リモコンを使う」→「リモコンに乾電池を入れる」
リモコンの電池の使用推奨期限が過ぎている	電池には使用推奨期限が明記されています。使用推奨期限を確認してください。使用推奨期限が過ぎていると、正常に動作しないことがあります。
リモコンの電池が正しい向きに入っていない	電池の極性（+）を正しい向きにして入れてください。電池が正しい向きに入っていないと、リモコンは動作しません。 参照 リモコンの乾電池の入れ方 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「リモコンを使う」→「リモコンに乾電池を入れる」
電源ケーブルが正しく接続されていない (DESKPOWERをお使いの方)	電源ケーブルを正しく確実に接続してください。 参照 『スタートガイド1 設置編』 →「電源ケーブルを接続する」
ACアダプタが正しく接続されていない (BIBLOをお使いの方)	ACアダプタを正しく確実に接続してください。 参照 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」→「ACアダプタを接続する」
液晶ディスプレイまたはリモコン受光器が正しく接続されていない (DESKPOWERをお使いの方)	液晶ディスプレイまたはリモコン受光器を正しく接続してください。
リモコン受光部やリモコン受光器に蛍光灯などの強い照射光が当たっている	パソコン本体またはリモコン受光器の向き、設置場所を変えてください。
リモコンの信号がリモコン受光部やリモコン受光器に届いていない	リモコンをパソコン本体のリモコン受光部またはリモコン受光器に正しく向けて操作してください。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル



▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

リモコンからの命令をパソコンが正しく受信していない	<p>リモコンがパソコン本体のリモコン受光部またはパソコン本体に接続されたリモコン受光器に正しく向いていなかったり、リモコンとパソコン本体の間に障害物などがあったりすると、リモコンは正しく動作しません。</p> <p>参照</p> <ul style="list-style-type: none"> □『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「リモコンを使う」→「リモコンをお使いになる場合の注意」
リモコンマネージャーが起動していない (Windowsが起動している場合のみ)	<p>リモコンをお使いになる場合は、「リモコンマネージャー」が起動している必要があります。画面右下の通知領域に■が表示されているかどうか、確認してください。表示されていない場合は、「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→「リモコンマネージャー」→「リモコンマネージャー」の順にクリックします。通知領域に■が表示されたことを確認してください。</p> <p>また、「必ず実行してください」を実行していないと、リモコンマネージャーが正常に動作しないことがあります。</p> <p>参照 「必ず実行してください」について</p> <ul style="list-style-type: none"> □『スタートガイド2 セットアップ編』 →「必ず実行してください」の実行
リモコンマネージャーがインストールされていない (Windowsが起動している場合のみ)	<p>リカバリなどを行った後に、リモコンマネージャーがインストールされていないと、リモコンをお使いになることはできません。</p> <p>参照 リモコンマネージャーのインストール方法</p> <ul style="list-style-type: none"> □『画面で見るマニュアル』>○「200230」で検索 →「FMかんたんインストール」

Q**音量ボタンなど、一部のボタンしか反応しない**

(「インスタント MyMedia」をお使いの場合のみ)

A

次のような原因が考えられます。ご確認ください。

テレビ放送を録画している	<p>故障ではありません。録画中は、音量の調節、録画の停止以外の操作はできません。</p> <p>「見ている番組を録る」(♦P.48)</p>
--------------	---

Q 「インスタント MyMedia」が起動しない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

パソコンが省電力状態(スタンバイまたは休止状態)になっている	省電力状態を解除して、パソコンを終了させてください。 参照 省電力機能の設定 『画面で見るマニュアル』> 「000410」で検索 →「省電力機能を使う」
BIOS設定の「インスタント MyMedia」が「使用しない」になっている	BIOSの設定を変更してください。 参照 BIOSについて 『画面で見るマニュアル』> 「000020」で検索 →「BIOSセットアップの操作のしかた」
バッテリの残量がゼロになっている(BIBLOをお使いの方)	一度パソコン本体の電源ボタンを押してパソコンを起動し、正しい方法で終了してからやり直してください。
パソコンの電源ボタンを4秒以上押して電源を切った	参照 電源の入れ方と切り方 『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「電源を入れる／切る」
パソコンの電源ケーブルを抜いて電源を切った(DESKPOWERをお使いの方)	
電源ケーブルをコンセントに接続した直後に起動しようとした(DESKPOWERをお使いの方)	
「必ず実行してください」を実行していない	ご購入後、初めて「インスタントMyMedia」を起動する場合は、「インスタントMyMedia」のセットアップを行ってください。「インスタントMyMedia」のセットアップは、「必ず実行してください」を実行すると、自動的に行われます。 参照 「必ず実行してください」について 『スタートガイド2 セットアップ編』 →「「必ず実行してください」の実行」
メモリを増設したなど、ハードウェア構成を変更した	「インスタントMyMedia」のリカバリを行ってください。 参照 「インスタントMyMedia」のリカバリ方法 『FMV活用ガイド』 →「トラブルかなと思ったら(Q&A)」→「〈起動／終了ができない〉」→「Q「インスタントMyMedia」が起動しない、正しく動作しない[インスタントMyMedia搭載機種]」
正しい液晶ディスプレイが接続されていない(DESKPOWERをお使いの方)	パソコンに添付されている液晶ディスプレイを接続してください。



Q デジタル放送の双方向通信サービスが利用できない

(ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

電話回線またはLANを接続していない	デジタル放送の双方向通信サービスを利用するには、電話回線またはLANを接続している必要があります。 メニュー画面で「設定」→「初期設定」→「通信設定」→「双方向通信設定」の順に選択し、「接続設定」で、電話回線の場合は「ダイヤルアップ」、LANで接続する場合は「LAN」に設定してください。また、「接続設定」でLANを選択した場合は、「LAN設定」を変更する必要があります。「LAN設定」は、Bフレッツ、フレッツADSLでONUやADSLモデムをパソコンに直接接続している場合は「WANミニポート(PPPOE)」、それ以外の場合は「Broadcom NetXtreme Gigabit Ethernet」を選択してください。 参照 インターネットの接続設定  『画面で見るマニュアル』 →「インターネット/Eメール」→「インターネットに接続するための設定」
--------------------	---

Q 省電力状態にならない

(ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

番組表データを取得中の状態である	番組表の取得中は、自動的に省電力状態になりません。詳しくは「デジタル放送を見るときの注意」(◆P.187)をご覧ください。
------------------	---

録画できない

Q ディスクをセットすると、「このディスクでは録画できません」と表示される

(「TVfunSTUDIO」、「インスタント MyMedia」をお使いの場合のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

DVD形式でフォーマットされていない	ディスクを確認してください。このディスクに録画をする場合は、ディスクのフォーマット(初期化)を行ってください。
パソコンのデータが記録されている	「インスタントMyMedia」で録画する場合と、「TVfunSTUDIO」で録画する場合では、フォーマットの手順が異なります。「インスタントMyMedia」で録画する場合は、「録画用DVD-RAMをフォーマットする」(◆P.50)をご覧ください。 「TVfunSTUDIO」で録画する場合は、「録画用DVD-RAMをフォーマットする」(◆P.129)をご覧ください。

Q ディスクをセットして録画ボタンを押しても、DVDに録画できない

(「TVfunSTUDIO」、「インスタント MyMedia」をお使いの場合のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

DVD-RAMが認識されていない	DVD-RAMが認識されるまでには時間がかかります。「ディスクのロード中」の表示が消えてから再度録画ボタンを押してください。
「録画場所」が「HDD」に設定されている	「録画場所」が「HDD」に設定されていると、ハードディスクに録画され、DVD-RAMに録画されません。DVD-RAMに録画したい場合は、録画場所を「DVD」に設定してください。



Q 録画ボタンを押すと、「ディスクがありません」 というメッセージが表示される

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

ディスクが正しくセットされていない	ディスクをCD/DVDドライブに正しくセットし直してください。 参照 ディスクのセット／取り出し方法 □『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」
ディスクが正常に読み込まれていない	一度CD/DVDドライブのトレーを開いてディスクを確認し、トレーを閉め直してください。 参照 ディスクのセット／取り出し方法 □『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」
CD/DVDドライブのトレーが閉まっていない (BIBLOをお使いの方)	ディスクが正しくセットされていることを確認し、カチッと音がするまで、CD/DVDドライブのトレーを押し込んでください。 参照 ディスクのセット／取り出し方法 □『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」

Q BS・110度CSデジタル放送の番組を録画できない (ハイビジョン・テレビチューナー(地上・BS・CSデジタル放送用)搭載の機種のみ)

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

番組にコピーガードがかかっている	BS・110度CSデジタル放送には、録画できないようにコピーガードがかかっている番組があります。コピーガードがかかっている番組は、録画できません。
------------------	---

Q ガイド 「G-GUIDE」の番組表がダウンロードできない

A 次のような原因が考えられます。ご確認ください。

インターネットに接続していない	テレビ番組情報をダウンロードするには、インターネットに接続している必要があります。ISDN回線、携帯電話・PHS、ADSL、ケーブルテレビ(CATV)、光ファイバー(FTTH)の接続方法や設定方法については、各プロバイダや回線事業者から提供される書類や、各機器のマニュアルをご覧ください。 参照 一般的な電話回線(アナログ)の設定方法 『画面で見るマニュアル』>『413010』で検索 →「一般的な電話回線(アナログ)」
「Norton Internet Security」の設定が「遮断」になっている	「Norton Internet Security(ノートン インターネット セキュリティ)」をお使いの場合で、「G-GUIDE」の番組表がダウンロードされないときは、「Norton Internet Security」のファイアウォール機能が「遮断」に設定されていることが考えられます。「Norton Internet Security」の使い方については、「Norton Internet Security」のマニュアルを次の手順でご覧ください。 1. 「スタート」ボタン→「ファイル名を指定して実行」の順にクリックします。 2. 「名前」に半角英数で次のように入力し、「OK」をクリックします。 c:\¥pifmae¥NIS¥MANUAL¥NIS2006.pdf 参照 株式会社シマンテックのお問い合わせ窓口 ・「Norton Internet Security」については、株式会社シマンテックにお問い合わせください。 『サポート&サービスのご案内』 →「困ったときは」→「STEP3 サポート窓口に相談する」→「ソフトウェアのお問い合わせ先」



メッセージが表示される

Q

デジタル放送で、メッセージが表示される

(ハイビジョン・テレビチューナー搭載の機種のみ)

A

表示されるメッセージから次のような原因が考えられます。ご確認ください。

低階層に切り替わりました。 天候およびアンテナがきちんと接続されているかご確認下さい。 コード:E201	天候が不安定でアンテナレベルが低下しているとき、またはアンテナがきちんと接続されていない場合に表示されます。天候に問題がない場合は、アンテナの接続を確認してください。 参照 アンテナケーブルの接続方法 □『FMV取扱ガイド』 →「パソコンの取り扱い」→「テレビを見るためには」
信号が受信できません。天候およびアンテナがきちんと接続されているかご確認下さい。 コード:E202	
放送波、録画番組内にデータエラーが検出されました。正常に受信できません。 天候を確認ください。天候が問題なければ、アンテナレベルが60以上かアンテナ接続を確認ください。	
接続アンテナのショートを検出しました。アンテナとの接続を確認して下さい。 コード:E209	アンテナとパソコンの接続に問題があります。 古いアンテナやケーブルを使用している場合にこのメッセージが出ることがあります。
現在放送されていません。 コード:E203	このチャンネルは現在、放送休止中です。 チャンネルを変えるなどして、他の番組をお楽しみください。
このチャンネルは存在しません。 コード:E204	存在しないチャンネルが選択されています。 チャンネル番号が間違っていないか、確認してください。
このB-CASカードは使用できません。B-CAS社カスタマーセンターへご連絡ください。	B-CASカードに何らかの問題が発生していますので、次の窓口までお問い合わせください。 (株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ (B-CAS)カスタマーセンター 電話番号 0570-000-250 (受付時間 10:00~20:00)
B-CASカードの交換が必要です。B-CAS社カスタマーセンターへご連絡ください。	

MEMO

.....



付 錄

テレビ番組の録画データについて	260
「インスタントMyMedia」をアップデートする ..	265
録ったデジタル放送番組をバックアップする ..	266

ソフトウェアに関するお問い合わせ先について
添付されているソフトウェアの内容については、下記までお問い合わせください。

**TVfunSTUDIO、MotionDV STUDIO、
MovieClipper、DVD-MovieAlbumSE**
Panasonicソフトウェアサポート窓口

MyMedia、@映像館、DigitalTVbox、インスタントMyMedia
富士通パーソナル製品に関するお問合せ窓口

詳しくは、□『サポート&サービスのご案内』をご覧ください。

テレビ番組の録画データについて

録画データの保存先について

「インスタントMyMedia(マイメディア)」、「TVfunSTUDIO(テレビファンスタジオ)」、「DigitalTVbox(デジタルテレビボックス)」の録画データの保存先は、次のようになっています。

● インスタントMyMedia

■ Windows XP Home Editionの場合

D:\¥InstantMyMedia
C:¥Documents and Settings¥Owner¥My Documents¥My Videos¥InstantMyMedia

■ Windows XP Professionalの場合

D:\¥InstantMyMedia
C:¥Documents and Settings¥Administrator¥My Documents¥My Videos
¥InstantMyMedia

● TVfunSTUDIO

D:\¥TVfunSTUDIO
C:¥Documents and Settings¥All Users¥Documents¥My Pictures¥TVfunSTUDIO

● DigitalTVbox

■ 対象機種：DESKPOWER LXシリーズ（LX50T、LX40TNを除く）、CEシリーズ BIBLO NXシリーズ

D:\¥DTVapp
C:¥DTVapp



画質モードと録画時間について

FMVでは、地上アナログ放送やデジタル放送を録画するときの画質を選ぶことができます。高画質になるにしたがってビットレート（データの転送量）が高くなり、ビットレートが高くなるほど、時間あたりで必要なハードディスクやDVD-RAMの容量が多くなります。すべての番組を高画質で録ると、ハードディスクやDVD-RAMの空き容量が早く少なくなってしまいます。例えば、大事な番組は高画質で録って、一度見ればおしまいの番組は標準画質で録るなど、録る番組によって画質モードを使い分けると良いでしょう。

なお、節約画質モードや長時間モードなどで録画すると、画質は若干粗くなります。また、両面タイプのDVD-RAMに録画する場合、ディスク両面への連続録画はできません。

「インスタント MyMedia」での録画画質モードと録画時間

ハードディスク録画の目安

録画画質モード	1時間の録画に必要なハードディスクの容量
高画質:XP	約3000MB(約3.0GB)
標準画質:SP	約1500MB(約1.5GB)
長時間:LP	約1000MB(約1.0GB)

※上記の表では1GBを1000MBと計算しています。

※録画する番組により、必要なハードディスク容量は変ります。

DVD-RAM録画の目安

録画画質モード	片面ディスク(4.7GB)	両面ディスク(9.4GB)
高画質:XP	約1時間	約2時間
標準画質:SP	約2時間	約4時間
長時間:LP	約3時間	約6時間

※録画する番組により、必要なDVD-RAM容量は変ります。

※録画済みのディスクに追記録画をする場合、録画時間の合計は上記目安時間よりも少なくなります。

「TVfunSTUDIO」での録画画質モードと録画時間

ハードディスク録画の目安

録画画質モード	1時間の録画に必要なハードディスクの容量
高画質(XP)	約3700MB(約3.7GB)
標準画質(SP)	約1900MB(約1.9GB)
長時間(LP)	約1000MB(約1GB)
超長時間(EP)	約530MB(約0.5GB)

※上記の表では1GBを1000MBと計算しています。

DVD-RAM録画の目安

録画画質モード	片面ディスク(4.7GB)	両面ディスク(9.4GB)
高画質(XP)	約1時間	約2時間
標準画質(SP)	約2時間	約4時間
長時間(LP)	約4時間	約8時間
超長時間(EP)[注]	約8時間	約16時間

注：連続録画可能時間は6時間です



- ◆「超長時間」画質で録画された映像は、最も長い時間の録画が可能ですが、映像の内容によっては、画質が非常に粗くなります。スポーツなどの動きが早い映像や場面の切り換わりが多い映像の録画には適していません。

「DigitalTVbox」での放送番組の種別と録画時間

ハードディスク録画の目安

放送番組の種別	1時間の録画に必要なハードディスクの容量
地上デジタル放送 (ハイビジョン放送)	約9450MB(約9.4GB)
地上デジタル放送 (標準放送)	約4500MB(約4.5GB)
BS・110度CSデジタル放送 (ハイビジョン放送)	約10800MB(約10.8GB)
BS・110度CSデジタル放送 (標準放送)	約4950MB(約4.9GB)

※上記の表では1GBを1000MBと計算しています。

DVD-RAM書き込みの目安

録画画質モード	片面ディスク(4.7GB)	両面ディスク(9.4GB)
高画質(XP)	約1時間	約2時間
標準画質(SP)	約2時間	約4時間
長時間(LP)	約4時間	約8時間



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル

▶▶▶ このマニュアルの巻頭でご案内しています。

録画番組を保存するディスクの空き容量を確認する

録画するときは、ハードディスクまたはDVD-RAMの空き容量を確認しましょう。空き容量が少ないと、録りたい番組を録画できないことがあります。

POINT

- ◆録画データのハードディスクでの保存先については、「録画データの保存先について」(・P.260)をご覧ください。
- ◆ハードディスクの空き容量(録画可能時間)は、ソフトウェアやWindows(ウィンドウズ)の動作などにより増減することがあります。空き容量を増やしたい場合は、次のマニュアルをご覧ください。

参照 ハードディスクの空き容量の増やし方

『画面で見るマニュアル』>「920350」で検索
→「ハードディスクの空き容量を増やす」

1 DVD-RAMの空き容量を確認する場合は、パソコン本体にDVD-RAMをセットします。

参照 ディスクのセットのしかた

『FMV取扱ガイド』

→「パソコンの取り扱い」→「CD/DVDを使う」→「CD/DVDをパソコンにセットする／取り出す」→「CD/DVDをセットする」

2 「スタート」ボタン→「マイコンピュータ」の順にクリックします。

「マイコンピュータ」が表示されます。

3 ①番組を保存する先の (ハードディスク) または (DVD-RAM) を右クリックし、②「プロパティ」をクリックします。



ディスクのプロパティが表示されます。

4

①「空き領域」で容量を確認し、②確認後に「OK」をクリックします。



「インスタントMyMedia」をアップデートする

ご購入後にインターネットを通じて、「インスタントMyMedia」の最新版が提供される場合があります。この場合、パソコンにインストールされている「アップデートナビ」で更新プログラムがパソコンのハードディスクにダウンロードされます。

その後、「インスタントMyMedia」の「設定」メニューから「アップデート」を実行すると、「インスタントMyMedia」が最新の状態にアップデートされます。

1 「アップデートナビ」を使用して、更新プログラムをダウンロードします。

参照 「アップデートナビ」の操作手順



『FMV活用ガイド』

→「基本的な使い方を覚えよう」→「FMVを最新の状態にする」

2 「設定」メニューより「アップデート」を実行します。

「その他の設定を行う」(・P.72)

※重要

- ◆アップデート後に「インスタントMyMedia」やCドライブのリカバリを行った場合は、セットアップを実行した後、再度上記の手順でアップデートを行ってください。
- ◆BIBLOをお使いの場合、「インスタントMyMedia」をある一定期間ご利用になると、「インスタントMyMedia」のアップデートが自動的に実行されます。

録ったデジタル放送番組を バックアップする

■対象機種：DESKPOWER LXシリーズ（LX50T、LX40TNを除く）、CEシリーズ、
BIBLO NXシリーズ

バックアップ機能とDVD書き込み機能の使 い分けについて

「DigitalTVbox」のバックアップ機能をお使いになると、番組の映像はハイビジョンのままデータを残すことができますが、データは他のパソコンでは再生できません。また、パソコンの故障により、バックアップファイルが再生できなくなる恐れがあります。「DigitalTVbox」のDVD書き込み機能を使用して作成したDVDは、ハイビジョン画像ではなくなりますが、他のパソコンやDVD-RAM対応のDVDレコーダーでも再生できます。長期保存したい番組は、DVD書き込み機能をお勧めします。



画面で見る
マニュアル



添付の
冊子マニュアル



このマニュアルの巻頭でご案内しています。

この本で見つからない情報は、「画面で見るマニュアル」で!

「スタート」ボタン→「すべてのプログラム」→

「**富士通サービスアシスタント（マニュアル&サポート）**」の「画面で見るマニュアル」

索引

記号

110度CSデジタル放送 185

B

B-CASカード 185

BSデジタル放送 185

C

CD 171, 176

CD/DVD 39

セット 39

取り出し 39

D

DigitalTVbox 17, 20, 188

DVDに残す 225

移動 204

再生する 229

削除する 232

双方向通信 202

ダビング 205

チャンネル設定 188

データ放送を見る 202

見る 199

ムーブ 204

録画画質モード 262

録画時間 262

録画する 203

録画予約する 209

DVD/CDモード 14

DVD+R 149

DVD+R DL 149

DVD+RW 149

DVD-MovieAlbumSE

..... 135, 144, 154, 234

DVD-R 149

DVD-R DL 149

DVD-RAM 129, 149

再生する 135, 230

削除する 144, 234

残す 18, 225

フォーマット 50, 129

録画する 18, 102, 104

DVD-RW 18, 149

DVD-VIDEO 19, 24, 161

再生する 58, 161

G

G-GUIDE 94, 106, 112

自動検索機能 112

番組 112

番組表 94

録画予約 106, 112

H

HD DVD-Video 19, 167

M

MotionDV STUDIO 154, 181

MovieClipper 154, 155, 180

MyMedia 19, 20, 171

P

PowerUtility - スケジュール機能 22

T

TVfunSTUDIO 16, 20, 23, 85, 154

再生する 131

削除する 140

スポーツ延長録画機能 127

ダイジェスト再生 137

タイムシフトモード 89

チャンネル設定 80

ハイライト再生 137

ライブモード 89

録画画質モード 262

録画時間 262

録画する 99

録画予約する 106

W

- WinDVD 19, 20, 161, 230
WinDVD HD 19, 167

あ行

- 空き容量 263
アンテナの接続 27
移動 204
インスタント MyMedia 14, 20, 261
 DVD/CD モード 14
 アップデート 265
 起動する 34
 再生する 53, 58
 終了する 36
 設定する 65
 テレビモード 14
 テレビを見る 40
 ビデオ再生モード 14
 ミュージックモード 14
 メインメニュー 37
 録画画質モード 261
 録画時間 261
 録画する 48
おやすみディスプレイ 22
音楽 CD 19, 171, 176
 再生する 171
 録音する 176

か行

- 外部映像機器 47
画質モード 261

さ行

- 再生する 17
 DigitalTVbox 229
 TVfunSTUDIO 131
 インスタント MyMedia 53, 58
削除する 140, 232
時刻合わせ 31
自動検索機能 112
準備する 27, 80, 188
 DigitalTVbox 188
 TVfunSTUDIO 80
 インスタント MyMedia 34
スポーツ延長録画機能 127
接続 27, 31
 アンテナ 27
 ビデオカメラ 31
 ビデオデッキ 31

- 設定 30, 101, 104, 188
 チャンネル 30, 188
 録画 101, 104, 207
双向方向通信 202

た行

- ダイジェスト再生 137
タイムシフトモード 89
ダビング 31, 146, 205
地上デジタル放送 17, 23, 184
チャンネル情報 106, 200
チャンネル設定 30, 40, 80, 188
 DigitalTVbox 188
 TVfunSTUDIO 80
 インスタント MyMedia 40
データ放送 202
デジタル放送 17, 184, 199,
 203, 206
 見る 199
 録画する 206
 録画予約をする 209
テレビ 85
 見る 45, 85, 199
 テレビモード 14

は行

- ハードディスク 104, 131, 140,
 229, 232
 空き容量 263
 再生する 131, 229
 削除する 140, 232
ハイライト再生 137
番組表 94, 106, 112, 209
 自動検索機能 112
 録画予約 106, 112
ビデオカメラ 31
 接続 31
ビデオ再生モード 14
ビデオテープ 31
 ダビングする 146
ビデオデッキ 31
 接続 31
 ダビングする 146
フォーマット 50, 129
複数チャンネル同時表示 93

ま行

- ミュージックモード 14
ムーブ 204

ら行

- ライブモード 89
- リモコン 28
- 録画する 99
 - DigitalTVbox 203
 - DVD-RAM 102, 104
 - TVfunSTUDIO 99
 - インスタント MyMedia 48
 - 設定 101, 104, 207
- 録画時間 261
- 録画停止時間設定 104
- 録画予約 22, 106, 112, 209
 - 確認 122, 222
 - 取り消し 122, 224
 - 変更 122, 222

MEMO

.....



F M Vで見る・録る・残すガイド

B5FJ-0541-01-00

発行日 2006年8月

発行責任 富士通株式会社

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

- このマニュアルの内容は、改善のため事前連絡なしに変更することがあります。
- このマニュアルに記載されたデータの使用に起因する第三者の特許権およびその他の権利の侵害については、当社はその責を負いません。
- 無断転載を禁じます。